

『モノグラフ・中学生の世界』vol.63

調査レポート

「授業の荒れ」を考える（教師調査）

〔執筆分担〕

東京成徳短期大学教授	深谷 昌志(はじめに・まとめに代えて)
東京成徳大学教授	深谷 和子(第3章)
埼玉県立松山高等学校教諭	三枝 恵子(第1・2章)
東京都練馬区立石神井東中学校教諭	伊藤 澄生(第2章)
東京都稲城市立稲城第五中学校教諭	亀沢 信一(第2章)
東京都練馬区立石神井南中学校教頭	鈴木 秀男(第2章)
東京都足立区立伊興中学校教頭	森永 徳一(第2章)

要

① 自分の授業への満足感は「とても満足している」3.7%、「わりと」を合わせると35.6%と、3人に1人は自分の授業に満足している。逆に、「あまり+ぜんぜん満足していない」者は23.9%にとどまっている。(p.14 図1)

② 今までに教師を辞めようと思ったことがあるかでは、「1度もない」36.5%。そうした一方、「今辞めたいと思っている」3.0%、「今までに4～5回以上辞めたいと思ったことがある」と答えた者を合わせると28.0%。

約

「今辞めたい+今までに4～5回以上辞めたいと思ったことがある」女性教師は34.3%で、男性教師と比べて女性教師の方が辞めたいと考える者が多い。(p.14 図2、p.15 表15)

③ もう一度人生をやり直すことができたなら「ぜひ中学校の教師になりたい」18.0%、「できれば」を合わせると43.1%。男性教師の方がもう一度「中学校の教師」になりたい割合が高い。(p.15 図3、表16)

④ 中学教師として心がけていることは、「生徒の名前を覚える」ことを「とてもしている」が最も高く50.0%。「とても+わりとしている」を合わせ8割を超える項目は「生徒の名前を覚える」「わかりやすい授業をする」となっている。逆に、「教育関係の本を定期的に購読する」「休み時間など教室に行って、生徒と話をする」「中学生が興味を持つテレビ番組、雑誌、マンガなどに目を通す」ことを「とてもしている」割合は1割未満である。(p.19 表20)

⑤ 教師の忙しさをみると、「週休土曜日、日曜日はほとんど休み」が73.9%、逆に「ほとんど出勤している」教師は11.6%。性別では、男性教師が「ほとんど出勤している」割合が2割と男性教師の忙しさが目を引く。(p.22 表22)

⑥ 「疲れやすい」「肩がこる」の身体的疲労を「とても+わりと感じる」が5割、「イライラする」3割、「やる気がない」も2割未満と精神的疲労も高い。(p.22 表23)

⑦ 自分のまわりで授業ができない状態の教師は、「何となく授業がうまくいかない『授業の崩れ』」は3.1割くらい、「生徒の気持ちが生徒から離れる『授業の乱れ』」は2.5割くらい、そして「生徒が反発して授業が成り立たない『授業の荒れ』」は1.4割くらいと考えている。(p.27 表26)

⑧ 10年くらい前と比較すると、「今のほうがぐんと大変」4.8%、「かなり+やや大変」を合わせて4割。「昔の方が大変」と感じる数値を上回っている。(p.28 表27)

⑨ 「授業ができない、学級が荒れている」クラスの生徒の様子は、「とてもあてはまる」でみると、「授業中、注意されてもおしゃべりをやめない」が57.7%と半数を超え、次いで「先生の注意や叱責に反抗する」「授業中、教室を出たり入ったりしている」「先生の指示や質問を無視する」「机や教室の壁に落書きがあるなど教室内が汚い」「クラスにまとまりがない」が4割を超える。(p.29 表28)

⑩ 「授業ができない、学級が荒れている」クラスの担任や教科担任は、「生徒指導上問題のある生徒や問題を起こした生徒をきちんと指導できない」を「とてもあてはまる」と答えた割合は44.3%。「とても+わりとあてはまる」を合わせると、上位の項目は「生徒指導上問題のある生徒や問題を起こした生徒をきちんと指導できない」「生徒の気持ちがわからない」「生徒を叱れない」「社会性がない」「授業がつまらなく、わかりにくい」「自分勝手」など、生徒をきちんと指導できない教師である。(p.31 表29)

⑪ 「何となく授業がうまくいかない『授業の崩れ』」は、教師の61.7%が「2回以上ある」と答えている。次に「生徒の気持ちが先生から離れる『授業の乱れ』」は「2回以上ある」割合は46.9%、最も深刻な「生徒が反発して授業が成り立たない『授業の荒れ』」を「2回以上」体験している者は17.3%。「1度だけある」の8.7%を合わせると26.0%と、4人に1人は授業ができない体験を持っている。(p.33 表32)

⑫ 授業中の生徒の様子について、「授業の荒れ」の3段階ごとに、「1度もない」群と「2回以上ある」群で比較すると、20%以上差の開いている項目は、「授業の崩れ」では「授業が始まっても教科書やノートを出さない」「手紙や交換日記を書いている」「内職をする」「私語が多く、授業が中断される」「消しゴムを小さくして投げる」「友だちの発言をなじったり笑ったりする」があげられる。次に「授業の乱れ」では、「崩れ」の項目に加え「居眠りをする」「言ったことのあげあしをとる」「注意や叱責に反抗する」「マンガや小説を読んでいる」がみられ、「授業の荒れ」では、さらに加えて「指示や質問を無視する」「『授業を聞いても何の意味もない』と言う」「アメやガムを食べている」「授業中、理由もなく教室の外に出たがる」「授業が始まっても、教室を勝手に出入りしている」「紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす」が並ぶ。そして10%以上差のある項目を拾い出すと、「授業の荒れ」では「携帯電話やポケベルが鳴る」を除く、ほぼ全ての項目で差が認められる。(p.40 表36)

⑬ 教科別では、「授業の荒れ」の第1段階である「崩れ」は「英語」が最も高く、「2回以上ある」と答えた者が73.9%、次いで「音楽」71.1%。「乱れ」になると「音楽」が64.9%、次いで「国語」53.7%。最も深刻な「荒れ」は「音楽」23.7%、「国語」22.4%。(p.42 表37)

⑭ 「音楽」と「美術」は、「私語が多く、授業が中断される」や「アメやガムを食べている」「授業中、理由もなく教室の外に出たがる」「授業が始まっても、教室を勝手に出入りしている」「授業中、廊下やグラウンドをうろうろしている」「教室の後ろの方の床に寝ころんでいる」「教室の後ろで集まって話をしている」など、荒れの様々な症状が示されている。(p.43 表38)

⑮ 教職経験年数と「授業の荒れ」の関係をみると、10年以下の若い教師が「授業の荒れ」を体験している割合が高い。(p.44 表39)

⑯ 「授業の荒れ」と生徒の変化は、第1段階の「崩れ」から第3段階の「荒れ」に進むにつれ、「授業中、わかっても発言しない生徒」「自己中心的で、まわりの人のことを考えない生徒」「進んで働いたり、手伝ったりすることをいやがる生徒」や「授業中、席を立ったり、教室を出たり入ったりする生徒」「先生を無視する生徒」など、授業に意欲を示さない生徒やきちんとしてつづけていない生徒、教師を無視したり反抗する生徒が

増える。(p.47 表42)

⑰ 学校の変化は、「授業の荒れ」の第1段階「崩れ」では、「傘や自転車を無断使用する」「トイレのドアや手すりが壊される」「先生がののしられたり暴言を吐かれたりする」「先生を挑発する」、第2段階の「乱れ」では、そうした第1段階に加えて「机やいすに落書きや傷がある」「トイレや校舎の隅にたばこの吸いながら落ちている」「お金や靴が盗まれる」など逸脱行為が増える。第3段階の「荒れ」になると、「トイレトペーパーが教室や廊下に散乱している」「非常ベルが鳴る」「授業ができないので、校長や保護者の参観を頼む」「先生の車や私物が傷つけられたり盗まれる」「先生がワイシャツを掴まれたり蹴られる」など、学校全体が機能しなくなる状態となる。(p.50 表44)

〔まとめ〕

マスコミに報じられていることもあって、「授業の荒れ」的な状況が広がっているように思いがちである。そこで、「授業の荒れ」には、いくつかの段階があるのではないかと仮説を立て、調査を実施してみた。われわれは、同人の先生たちと話し合っ、「授業の荒れ」を3段階に分けてとらえる仮説を立てた。第1段階の「何となく授業がうまくいかない『崩れ』」、次いで「生徒の気持ちが先生から離れる『乱れ』」、そして「生徒が反発して授業が成り立たない『荒れ』」の3段階である。調査結果によれば、「崩れ」は「私語が多い」に代表され、「乱れ」は「教師を無視する」態度となって現れる。「荒れ」は「生

徒が教室から出歩く」行為である。

そして、中学校で「崩れ」はよくみられる現象だが、第3段階の「荒れ」すなわち「授業ができない」状態は、言われるほど多くはみられなかった。しかし、第3段階の「荒れ」は、クラス、教科の枠を超え、学校全体に深刻な影響を及ぼしている。それだけに「荒れ」に進ませないことが大事になる。そして、「崩れ」や「乱れ」は、教師が意欲的に教育に取り組むと阻止できることが明らかになった。そうした意味では第1段階での対応が重要で、教師の取り組みによっては、「授業の荒れ」を十分に阻止していけると考えられる。

〔調査概要〕

対象 東京都の中学校教師

時期 1999年2月～3月

方法 郵送法

サンプル数 配布数 2,500名 / 回収数 569名
(男性56.1%、女性43.9%) /
回収率22.8%

はじめに

「授業の荒れ」のとらえ方

学級崩壊でなく、「授業の荒れ」

学級崩壊が進んでいるといわれる。NHKなどのテレビメディアが特集を組んで、問題を提起し、それを後追いする形で、活字メディアが問題を取り上げたので、「学級崩壊」という言葉が一人歩きして、学校が荒廃している印象を受ける。

授業中に私語をして静かにならない。ざわざわして、先生の話の聞こえをしない。あるいは、消しゴムを細かく砕いて、教室内で投げ合う。先生に質問されても、答えようとしない。時として、教室から出ていく生徒がいるなどの話を耳にすることがある。それだけに、これまでと比べ、授業をしにくい状況が多くなったのは確かであろう。

そうした反面、身近な教師たちによれば、崩壊という言葉で連想されるような乱れはないという反応が多い。

なお、小学校の場合、学級担任制であるから学級崩壊となるのであろうが、中学校の場合、教科によって教師が異なるから、「授業の荒れ」と呼ぶのが正しい理解であるように思われる。そして、中学校でどの先生の授業でも授業が荒れるという学級崩壊状況になった場合はきわめて深刻な事態であろう。

このレポートでは、中学校の場合、「授業の荒れ」という用語で「学級崩壊状況」を掘

り下げることにはしたい。

生徒指導を段階的にとらえる

そこで思い出すのは、何年前かの「いじめ」論の経緯である。深刻ないじめが発生しているのは否定できないが、かといって、そうしたいじめがあちこちで続発しているわけではない。つまり、暴力を伴うリンチに近い逸脱行為はそれほど多くはないが、生徒の間で、誰かをからかったり、ふざけたり、意地悪をしたりする行為は広くみられる。そして、深刻ないじめは警察の力でも借りてすぐにもとめなければならないが、ふざけに近いいじめは子どもたちを信じ、状況を見守る態度も必要になる。

したがって、一口にいじめといっても、いじめの程度によって、意味も異なるし、対応の仕方も変わってくる。もちろん、ふざけのように見えても一定期間続いたり、ふざける集団が大きくなり、特定の子に対するふざけが続くと、ふざけとはいえないくらいに対象となった生徒の心に傷跡が残る。

普通の学校で気にしななければならないのは、ふざけより程度がひどいが、警察の手を借りるようなリンチほど悪辣ではないレベルの行為であろう。

こうした見方で、いじめを「ふざけ」「いじめ」「いじめ非行」に分類してみると、い

じめの本質に迫れるように思える。

実をいうと、不登校についてもそうした段階でとらえると問題の本質に迫れるように思える。まず、「行き渋り」は学校へ行きたくない気持ちで、「行き渋り」はどの生徒にも起こりがちな状況であろう。そして、第2段階の「不登校傾向」は週に1、2回休むもので、「やや逸脱」した状況であろう。これが何日も休む「不登校」になると、不登校も専門家の手での診断やカウンセリングが必要になる。

「授業の荒れ」を3段階で

生徒指導の問題をこうした3段階に分けてとらえる見方で、学級崩壊も3段階に分けてとらえたらどうなるのか。

別表に目を通してほしい。第1段階はいわば日常的に起きる状況で、学級崩壊でいうなら、「学級の崩れ」で、生徒たちが私語をしたり、ねむる生徒が多くなったりする。こうした状況はどのクラスにも起こるし、望ましいとは思わないが、日常的な光景である。

それに対し、「崩れ」がもう少し進んで生徒たちが「質問されても、返事をしない」とか「注意されても、すぐに騒がしくなる」の状況になると、第2段階の「乱れ」になる。そして、生徒たちが集団となって、担任を無視し、何人かの生徒が授業中でも勝手に教室を出入りする。そうした無秩序状態が第3段階の「荒れ」になる。

第1段階の「崩れ」は担任が適切な対応をすれば問題を処理できよう。しかし、「乱れ」になると、担任の荷にあまり、学年や教科ごとの対応が必要になる。しかし、その段階でブレーキがかかれば、「荒れ」の段階に進まないですむ。いじめや不登校もそうだが、初期の適切な対応が問題を悪化させない鍵となる。しかし、第3段階の「荒れ」に入った場合は、理由の詮索は後回しにして、教育研究所やカウンセラーなど、学校外の専門家の協力を得て、対応を急ぐべきであろう。

もちろん、授業の荒れを「乱れ」にとどめておくのが鉄則で、その際には、「荒れ」に進むのを避けるため、学年主任や教頭先生が積極的に関与して、担任に助言を与えるべきであろう。いじめの場合もそうだが、状況が第3段階に入っているのに、学級あるいは教科や学校内で穏便に処理しようとする、問題が一層こじれる。

これから先、集団行動に慣れていない子どもが増加しよう。それと同時に、教師が高齢化する一方、群れ遊びを体験していない若い教師が教壇に立つことになる。それだけに、学級崩壊にいたらなくとも、「崩れ」や「乱れ」が広まる可能性が強い。そうした考察は後に譲り、ここでは、「荒れ」を3段階に分けてとらえる見方を提示し、そうした見方が妥当なのかどうかは、数値を通して検討することにしたい。

	第1段階	第2段階	第3段階
いじめ	ふざけ	いじめ	いじめ非行
不登校	行き渋り	不登校傾向	不登校
学級崩壊	崩れ	乱れ	荒れ
状況	日常	やや逸脱	逸脱
対応	担任	学校全体	専門家の協力

第1章 教師たちの意識



1. 調査の意図 D D D

近年、「キレル」を中心とした、生徒の荒れる様々な現象が起きている。それと前後する形で、小学校での「学級崩壊」が社会問題化している。私語が多くて授業が度々中断されたり、チャイムが鳴っても教室に入らない、授業中教室内をうろうろして授業にならないなどが授業崩壊の姿だという。授業の成立していない様子がテレビなどで報道されていることが多いが、正直に言って、それがどの程度に広まっているのか疑問が残る。一部の現象を誇張して伝えているのではという疑問である。

長く教師をしていると、日々同じように教材研究をして授業に取り組んでいても、何となく生徒のノリが悪かったり、わかっただけでも手を挙げなかったり、午後の授業には居眠りしている生徒も見かける。また、こっそ

り他教科の勉強をしている生徒もいる。こうした状況は問題ではあるが、だからといって、授業が成立していないと考えることはあまりないように思う。

それでは、教師が「授業ができない、困難だ」というのは、どのような状況を指すのだろうか。

本調査では、授業中の生徒の様子や授業ができない体験などを教師たちに尋ねると同時に、報道されているような「崩壊」がどのくらいあるのかや教師としての悩み、努力していることなどを尋ねてみた。そうした形で授業ができない実態とその背景を明らかにし、その対応策を探ることを試みてみた。

「はじめに」でふれたように、この調査では、「授業崩壊」という言葉を避けて、「授業の荒れ」を3段階に仮説を立て、第1段階は

「何となく授業がうまくいかないことを仮に『授業の崩れ』」、第2段階は「生徒の気持ちが先生から離れてしまうことを『授業の乱れ』」、第3段階として「生徒が反発して授業が成り立たないことを『授業の荒れ』」として、授業の荒れの状態を探っていくこととした。

なお、教師の悩みや授業の荒れは、量的に追いきにくい面を持っているので、自由記述で教師たちの気持ちを尋ねる形もとった。その結果も、3章で紹介することにした。

今回の調査対象は東京都の教員名簿から、中学校教師をランダムにサンプリング、2,500

表1 サンプル数

(%)

男 性	女 性	合 計
56.1 (318人)	43.9 (249人)	100.0 (569人)

回収率22.8% (性別無記入2名)

名を抽出し、直接郵送し回答を得た。有効サンプル数569名(男性教師56.1%、女性教師43.9%)、回収率は22.8%であった(表1)。調査時期は1999年2月~3月である。

2. サンプルの概要 D D D

まず、回収されたサンプルのプロフィールを示しておく。担任の有無では、担任268名(男性教師65.2%、女性教師34.8%)、副担任160名、担任外が134名、無記入者7名である(表2)、担任している学年は表3に示し

た。

表4は、担当教科と性別である。1週間の担当授業時間数の平均は17.1時間、部活動担当率は76.0%である。

表2 担任の有無

(%)

担 任	副担任	担任外
47.7 (268人)	28.5 (160人)	23.8 (134人)

担任(男性65.2% 女性34.8%)

表3 担任している学年

(%)

1 年	2 年	3 年
32.1	31.3	36.6

表4 担当教科 x 全体・性

(%)

	国語	数学	社会	理科	音楽	美術	体育	技術・家庭	英語	その他
全 体	12.1	13.0	14.3	11.2	7.0	5.8	9.8	11.2	12.1	3.5
男 性	10.7	17.3	20.8	12.6	2.5	5.3	12.9	8.5	8.2	1.2
女 性	14.1	7.6	6.0	9.6	12.9	6.4	5.6	14.9	17.3	5.6

1週間の担当授業時間数の平均17.1時間 部活動担当率76.0%

表5は、役職を複数回答で尋ねた結果を示した。「校長」1.1%、「教頭」1.1%、「教務主任」5.6%、「学年主任」14.6%、「生徒指導主任」3.5%、「講師」19.3%となっている。役職をみると、「教務主任」「学年主任」「生徒指導主任」は男性教師が、「講師」は女性教師が多い。

表6は年齢、表7は教職経験年数を示した。教職経験年数をみると、「11～15年」が24.2%と最も多く、次いで「16～20年」が21.6%。「5年以下」の経験の少ない教師もほぼ1割を占める。男性教師に比べ、女性教師に経験が少ない傾向がみられる。「現任校在職の期間」は平均4.2年である。

表5 役職 × 全体・性

(%)

	校長	教頭	教務主任	学年主任	生徒指導主任	学級担任	副担任	講師	その他
全体	1.1	1.1	5.6	14.6	3.5	47.1	28.1	19.3	6.2
男性	1.6	1.9	9.1	18.9	6.3	54.7	26.1	13.2	6.6
女性	0.4	0.0	1.2	8.8	0.0	37.3	30.9	26.9	5.6

(複数回答)

表6 年齢 × 全体・性

(%)

	25歳以下	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56歳以上
全体	4.1	10.0	13.2	24.0	18.9	13.2	9.1	7.5
男性	3.2	7.6	10.8	33.2	21.2	13.6	6.3	4.1
女性	5.3	12.8	16.5	12.3	15.6	12.8	12.8	11.9

表7 教職経験年数 × 全体・性

(%)

	5年以下	6～10年	11～15年	16～20年	21～25年	26～30年	31年以上
全体	9.1	15.5	24.2	21.6	15.5	8.4	5.7
男性	7.3	11.1	27.3	28.2	15.6	7.0	3.5
女性	11.5	21.3	20.1	12.7	15.6	10.2	8.6

現任校在職期間の平均 4.2年

次に、調査対象者の学歴を示したのが表8である。表によれば「私立4年制大学」が59.8%と最も多く、「教育系の大学」21.5%、「大学院」出身者も5.2%いる。「短期大学」出身者が女性教師に10.2%おり、このことが男女の年齢構成に影響を与えていると考えられる。

高校までの成績の自己評価は表9に示した。教師なので、当然といえばそれまでだが、成績上位者は24.7%と、4分の1を占める。なお、成績上位者は男性教師14.7%に対し女性教師37.5%と、圧倒的に女性教師の方が自己評価が高い。

表8 出身大学 × 全体・性

(%)

	全 体	男 性	女 性
1. 教育系の大学	21.5	21.8	21.2
2. 国公立4年制大学(教育系の大学を除く)	8.2	7.3	9.0
3. 私立4年制大学	59.8	63.7	55.1
4. 短期大学	4.8	0.6	10.2
5. 大学院	5.2	6.3	3.7
6. その他	0.5	0.3	0.8

表9 高校までの成績 × 全体・性

(%)

	上の方	中の上	中くらい	中の下	下の方
全 体	24.7	41.5	25.5	5.8	2.5
男 性	14.7	42.7	30.8	8.0	3.8
女 性	37.5	40.0	18.8	2.9	0.8

表10は、結婚・子どもの有無である。既婚者は7割を超え、子どもがいる者も6割、独身の教師はほぼ2割である。

表11は、調査協力者の学校はどのような

生徒指導を行っているかを示した。「朝、校門の前で生徒の服装・頭髪、遅刻をチェックする」を「よくしている」18.5%、「わりと」を合わせ3割である。逆に「ぜんぜんしない」

表10 結婚・子どもの有無 × 全体・性

(%)

	未婚	既婚 子どもなし	既婚 子どもあり	その他
全 体	23.8	12.9	61.9	1.4
男 性	22.2	13.3	62.9	1.6
女 性	26.0	12.2	60.6	1.2

表11 学校の指導

(%)

	よく している	わりと している	ときどき している	ほとんど しない	ぜんぜん しない
1. 朝、校門の前で生徒の服装・頭髪、遅刻をチェックする	18.5	11.5	8.2	17.6	44.2
2. 昼休みや放課後に校舎内外を見回る	13.7	17.0	30.3	22.2	16.8
3. 持ち物検査をする	0.4	0.9	3.0	21.0	74.7
4. 授業から帰った先生が、職員室で授業中の生徒の様子を話す	29.2	41.4	24.8	4.4	0.2
5. 問題を起こした生徒の家庭訪問は、担任だけでなく他の先生も一緒に行く	9.0	20.1	27.2	31.8	11.9
6. 警察に校外での生徒の様子や補導状況を聞きに行く	7.2	18.3	30.3	27.4	16.8

は4割を超える。また「問題を起こした生徒の家庭訪問は、担任だけでなく他の先生も一緒に行く」が「よく+わりとしている」29.1%で、生徒指導が担任の負担になってい

る様子が浮かんでくる。表12、13では、学校の雰囲気と校区の特徴を示した。

表12 学校の雰囲気

(%)

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 受験指導に熱心	6.6	37.3	51.6	4.5
2. 部活動がさかん	19.2	44.9	32.3	3.6
3. 生徒指導に熱心	14.3	58.6	25.5	1.6
4. 保護者が協力的	12.1	50.3	33.6	4.0
5. 学校の運営が民主的	8.7	62.0	25.9	3.4
6. 生徒がのんびりしている	21.6	58.8	16.4	3.2

表13 校区の特徴

(%)

1. 商業地域が多い	26.7
2. 工業地域	3.0
3. 農山村地域	4.0
4. 漁業・港町	0.5
5. 新興住宅街	16.0
6. マンションなど集合住宅街	29.5
7. 昔からの住宅街	45.0

(複数回答)

3 . 中学教師としての意識や生活 D D D

1) 教師としての満足感

「授業の荒れ」についての状況を紹介する前に、もう少し、調査対象者が中学教師としてどのような意識を持ち、生活しているかを概観しておこう。

まず、教師としての満足感からみてみよう。

図1は、調査対象者の授業への満足感を示した。「とても満足している」3.7%、「わりと」を合わせると35.6%と、3人に1人が自分の授業に満足している。逆に、「あまり+ぜんぜん満足していない」者は23.9%にとどまっている。なお、そうした評価に、性差はみられない(表14)。

図1 授業への満足感

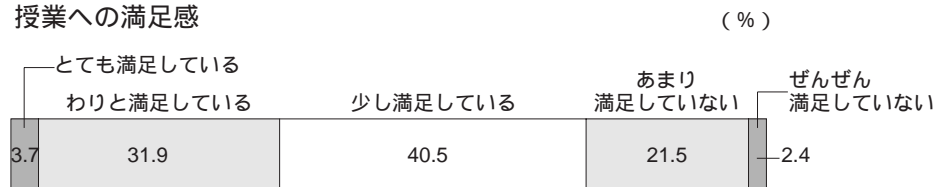


表14 授業への満足感 × 性

	とても満足している	わりと満足している	少し満足している	あまり満足していない	ぜんぜん満足していない
男性	3.3	31.3	40.0	22.8	2.6
女性	3.8	33.1	41.1	19.9	2.1

図2 今までに教師を辞めようと思ったこと

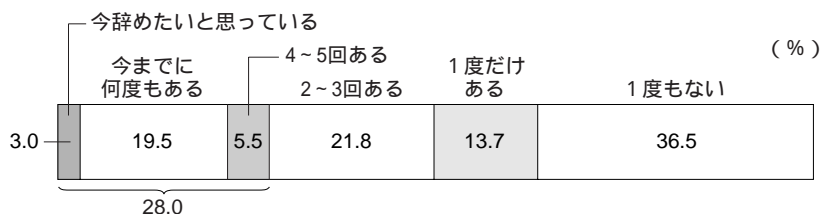


図2は、今までに教師を辞めようと思ったことがあるかを尋ねた。「1度もない」が36.5%に達するが、そうした一方、「今辞めたいと思っている」3.0%、「今までに4～5回以上辞めたいと思ったことがある」を合わせると28.0%が辞めることを考えたと答えている。生徒指導の難しさなのか、教職を続けることに疑問を抱く教師が少なくないのが印象的だ。性差を比較すると、表15によれば「1度もない」男性教師43.1%、女性教師27.8%で、「今辞めたい+今までに4～5回以上辞めたいと思ったことがある」女性教師

は34.3%と、女性教師の方が辞めたいと思っている割合が高い。

図3は、もう一度人生をやり直すことができたなら「中学校の教師」になりたいかと尋ねた結果である。「ぜひなりたい」18.0%、「できれば」を合わせると43.1%で、「できれば+絶対なりたくない」も2割に迫っている。なお、性別では男性教師の方がもう一度「中学校の教師」になりたい割合が高い(表16)。中学校では女性教師の「辞めたい」「なりたくない」と考えている割合が高いことがわかる。

表15 今までに教師を辞めようと思ったこと × 性

(%)

	今辞めたいと思っている	今までに何度もある	4～5回ある	2～3回ある	1度だけある	1度もない
男性	1.6	16.1	5.4	21.8	12.0	43.1
女性	4.9	23.7	5.7	22.0	15.9	27.8

図3 もう一度人生をやり直すことができたなら「中学校の教師」になりたいか

(%)

ぜひなりたい	できればなりたい	どちらでもいい	できればなりたくない	絶対なりたくない
18.0	25.1	36.4	13.9	6.6

表16 もう一度人生をやり直すことができたなら「中学校の教師」になりたいか × 性

(%)

	ぜひなりたい	できればなりたい	どちらでもいい	できればなりたくない	絶対なりたくない
男性	21.7	25.5	37.8	8.9	6.1
女性	13.5	24.5	34.3	20.4	7.3

2) 教師としての意識

それでは、教師たちはどのような「生徒像」を持っているのだろうか。表17は、担任している教師に、自分のクラスの生徒の様子を尋ねた結果である。「とてもそう」と答えた割合は「生徒が楽しそうに生活している」が34.8%と3割を超えるにすぎないが、「とて

も+わりとそう」を合わせると、「生徒が楽しそうに生活している」は96.4%と95%を超える。また、「生徒と先生がよく話をする」も90.3%に達する。さらに、「男女の仲がよい」「クラスがまとまっている」「教室が整理整頓されている」「服装・頭髪違反をしない」「生徒が決まりを守っている」「先生を信頼する生徒が多い」が8割を超え、教師が生徒の

表17 クラスの生徒の様子

(%)

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 生徒が楽しそうに生活している	34.8	61.6	3.6	0.0
2. クラスにリーダーがいる	29.9	36.3	30.2	3.6
3. 男女の仲がよい	29.1	53.6	16.9	0.4
4. 生徒と先生がよく話をする	26.0	64.3	9.7	0.0
5. クラスがまとまっている	23.0	60.8	15.8	0.4
6. 教室が整理整頓されている	20.5	60.1	16.9	2.5
7. 生徒指導上問題がある生徒が少ない	16.5	51.1	26.3	6.1
8. 服装・頭髪違反をしない	14.8	66.0	17.0	2.2
9. チャイムが鳴ったら先生がいなくても席に着く	14.5	51.5	27.5	6.5
10. 生徒が決まりを守っている	11.9	70.7	15.2	2.2
11. 先生を信頼する生徒が多い	13.3	67.8	18.9	0.0
12. 生徒が自主的に係の仕事をする	13.0	55.2	30.0	1.8
13. しっかりけじめがつけられる	6.5	56.1	33.8	3.6
14. 授業についていけない生徒が少ない	2.5	40.1	50.2	7.2
15. 忘れ物をしない	0.7	39.5	51.8	8.0
16. 学習の成績がよい生徒が多い	4.3	27.0	59.3	9.4

姿を肯定的にとらえていることがわかる。そして、今のクラスを担当して「とてもよかった」48.2%、「わりと」を合わせ8割以上の教師が、担任として満足感を持っている(図4)

それでは、中学教師としてどんな意識を持って行動しているのだろうか。表18によれば、「運動会や遠足など生徒と触れ合う行事が好き」と「とてもそう」思う割合は35.9%、

「自分なりの教育観を持っている」29.7%、「規則や約束は必ず守る」25.6%で、これに「わりと」を合わせると7割を超える。教師として、自分の考えをしっかりと持っている教師が多いように思える。

性別に着目すると、男性教師は、同僚との飲み会やカラオケなどのつきあいがよく、職員会議や学年会では積極的に発言し、管理職

図4 今のクラスを担当してよかったか



表18 教師の意識

	(%)				
	とてもそう	わりとそう	少しそう	あまりそうでない	ぜんぜんそうでない
1. 運動会や遠足など生徒と触れ合う行事が好き	35.9	38.2	16.9	7.8	1.2
2. 自分なりの教育観を持っている	29.7	46.1	17.1	6.6	0.5
3. 規則や約束は必ず守る	25.6	51.4	17.1	5.7	0.2
4. 趣味やプライベートな時間が充実している	19.9	31.0	21.1	22.5	5.5
5. 困ったとき、すぐ他の先生に相談できる	17.3	44.0	15.5	19.1	4.1
6. 同僚との飲み会やカラオケなどのつきあいはよい	16.7	31.8	22.1	22.8	6.6
7. 職員会議や学年会では積極的に発言する	13.6	26.1	27.6	26.3	6.4
8. 管理職や同僚と意見が違っても自分の意見を通す	8.9	25.8	31.9	30.4	3.0
9. 家庭に帰っても生徒の問題が忘れられない	8.7	21.2	27.8	29.2	13.1
10. 家族や友だちと話すときも説教口調になる	2.1	10.3	26.1	41.1	20.4

や同僚と意見が違って自分の意見を通すなど、学校以外での同僚とのつきあいや教育信念を持つ割合が高い。それに対し、女性教師は困ったとき、すぐ他の先生に相談できると考えている（表19）。

次に、中学教師として心がけていることを確かめてみよう。表20によれば、「生徒の名前を覚える」ことを「とでもしている」が最も高く50.0%。「ととも+わりとしている」を合わせ8割を超える項目は「生徒の名前を

表19 教師の意識 × 性

(%)

	男 性	女 性
1. 運動会や遠足など生徒と触れ合う行事が好き	76.8 >	70.6
2. 自分なりの教育観を持っている	78.5 >	72.2
3. 規則や約束は必ず守る	76.9	77.2
4. 趣味やプライベートな時間が充実している	48.9	53.4
5. 困ったとき、すぐ他の先生に相談できる	51.6 <<	73.7
6. 同僚との飲み会やカラオケなどのつきあいはよい	57.6 >>	36.9
7. 職員会議や学年会では積極的に発言する	46.5 >>	30.5
8. 管理職や同僚と意見が違って自分の意見を通す	40.6 >>	26.9
9. 家庭に帰っても生徒の問題が忘れられない	28.4	32.2
10. 家族や友だちと話すときも説教口調になる	14.2	10.2

「ととも」+「わりと」その割合
> は5%、>> は10%以上の差

覚える」と同時に「わかりやすい授業をする」となっている。

それとは逆に、「教育関係の本を定期的に購読する」「休み時間など教室に行って、生徒と話をする」「中学生が興味を持つテレビ

番組、雑誌、マンガなどに目を通す」ことを「とでもしている」割合は1割未満である。教師として、視野を広げる試みが少ない印象を受ける。あまりに多忙で、ゆとりの時間を持っていないのであろうか。

表20 中学教師として心がけていること

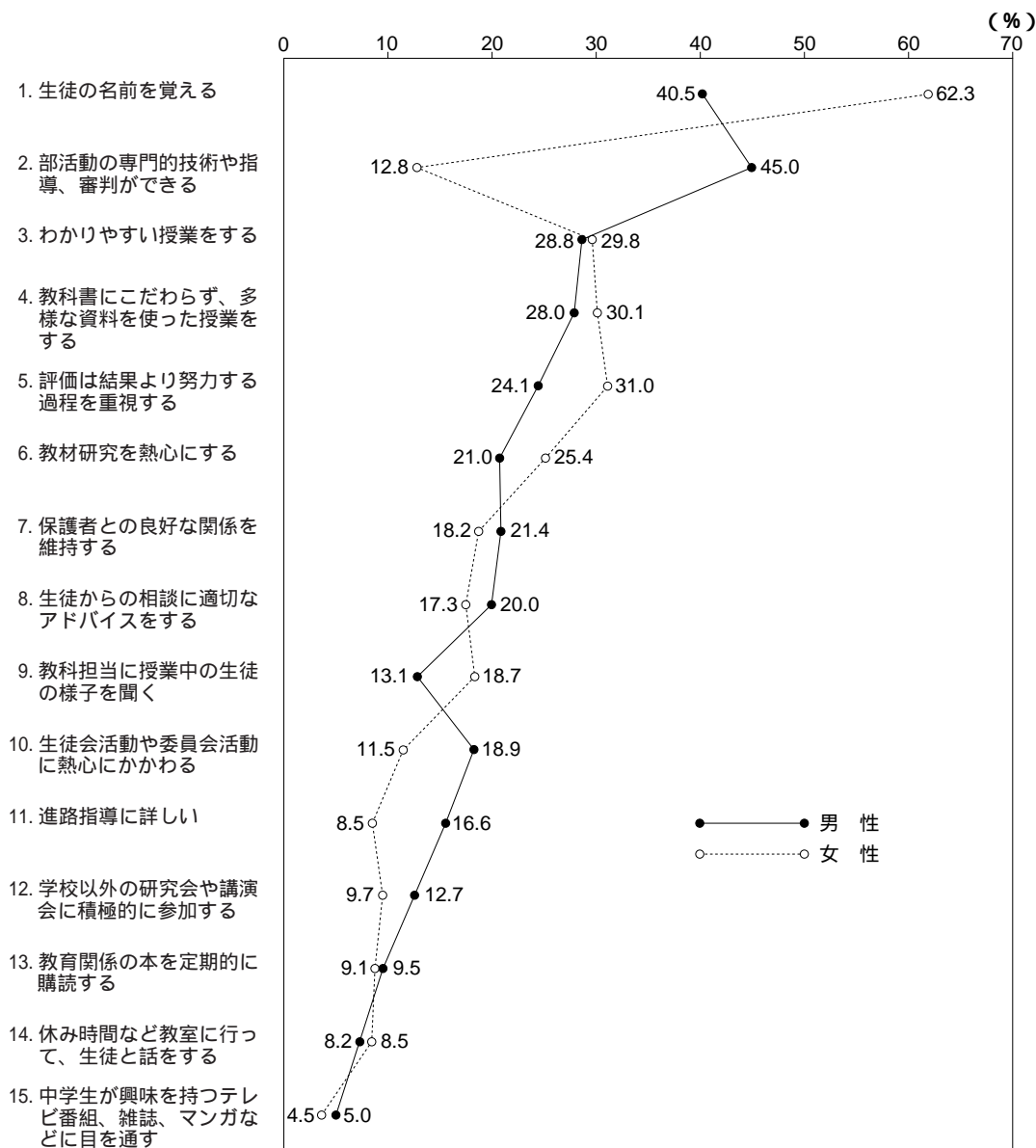
(%)

	とても している	わりと している	少し している	あまり していない	ぜんぜん していない
1. 生徒の名前を覚える	50.0	36.3	8.6	4.2	0.9
2. 部活動の専門的技術や指導、審判ができる	31.3	20.6	16.2	15.7	16.2
3. わかりやすい授業をする	29.3	54.4	14.5	1.6	0.2
4. 教科書にこだわらず、多様な資料を使った授業をする	28.9	39.9	24.4	6.6	0.2
5. 評価は結果より努力する過程を重視する	27.1	48.1	20.6	3.7	0.5
6. 教材研究を熱心にする	22.9	48.0	23.4	5.0	0.7
7. 保護者との良好な関係を維持する	20.0	48.2	21.6	6.7	3.5
8. 生徒からの相談に適切なアドバイスをする	18.8	54.5	22.7	3.5	0.5
9. 教科担当に授業中の生徒の様子を聞く	15.7	48.4	25.1	8.4	2.4
10. 生徒会活動や委員会活動に熱心にかかわる	15.7	35.3	22.9	17.9	8.2
11. 進路指導に詳しい	13.3	36.8	27.1	13.3	9.5
12. 学校以外の研究会や講演会に積極的に参加する	11.4	24.5	26.5	25.0	12.6
13. 教育関係の本を定期的に購読する	9.3	16.8	22.8	27.7	23.4
14. 休み時間など教室に行って、生徒と話をする	8.3	29.0	31.7	23.9	7.1
15. 中学生が興味を持つテレビ番組、雑誌、マンガなどに目を通す	4.8	23.0	34.7	29.2	8.3

表20を性別にクロスさせた結果を図5に示した。「部活動の専門的技術や指導、審判ができる」で男女の差が顕著にみられる。今回の調査では、76.0%の教師が部活動を担当しているが、女性教師は部活動の技術的指導

を難しいと考えていることがうかがえる。また、6割の女性教師が「生徒の名前を覚え」ようとしているのが目につく。そうしたきめの細かさが生徒指導に必要なように思われる。

図5 中学教師として心がけていること × 性



「とともしている」割合

それでは教師たちは「中学教師として必要なこと」をどのように考えているのであろうか。表21によれば、「基礎・基本をしっかり指導する」「問題を起こした生徒を適切に指導する」「とても必要」な割合が8割を超

える。教科指導と生徒指導の両面を重視するという。その通りだと思うが、教師の大変さを察することができる数値である。なお、性別ではほとんど差がみられなかった。

表21 中学教師として必要なこと

(%)

	とても必要	わりと必要	あまり必要でない	ぜんぜん必要でない
1. 基礎・基本をしっかり指導する	86.3	13.3	0.4	0.0
2. 問題を起こした生徒を適切に指導する	80.3	19.3	0.4	0.0
3. 給食や掃除は生徒と一緒にする	59.6	34.5	5.5	0.4
4. クラスの生徒をまとめる	59.4	36.8	3.6	0.2
5. 生徒一人一人の個性を大切に	53.1	42.6	4.3	0.0
6. 学習の遅れた生徒に手をさしのべる	48.6	48.7	2.7	0.0
7. 教育相談に熱心に取り組む	46.5	46.9	6.2	0.4
8. 体罰は絶対にしない	43.4	35.2	18.4	3.0
9. 学校の決まりをきちんと守らせる	37.0	55.8	6.7	0.5
10. 進路指導に詳しい	25.6	62.9	11.0	0.5
11. 定期的に学級通信を出す	20.7	43.1	31.4	4.8
12. 板書がうまい	16.3	55.9	25.5	2.3
13. 高校入試に役立つ授業をする	7.3	63.2	27.2	2.3
14. 授業は成績の下の方の生徒を中心に進める	4.2	59.4	34.2	2.2

3) 教師の生活時間

次に教師たちの生活を簡単におさえておこう。表22によれば、「週休土曜日、日曜日はほとんど休み」が73.9%、逆に「ほとんど出

勤している」教師は11.6%である。性別については、男性教師が「ほとんど出勤している」割合が2割で、特に男性教師の忙しさが目を引く。休日に部活動の試合が組まれたりする他に、休日の練習に多くの時間を費やしてい

表22 日曜日や週休土曜日の過ごし方 × 全体・性

(%)

	週休土曜日、日曜日はほとんど休み	週休土曜日はほとんど出勤	日曜日はほとんど出勤	週休土曜日、日曜日はほとんど出勤
全体	73.9	12.5	2.0	11.6
男性	60.4	17.8	3.0	18.8
女性	91.3	5.8	0.4	2.5

表23 健康状態

(%)

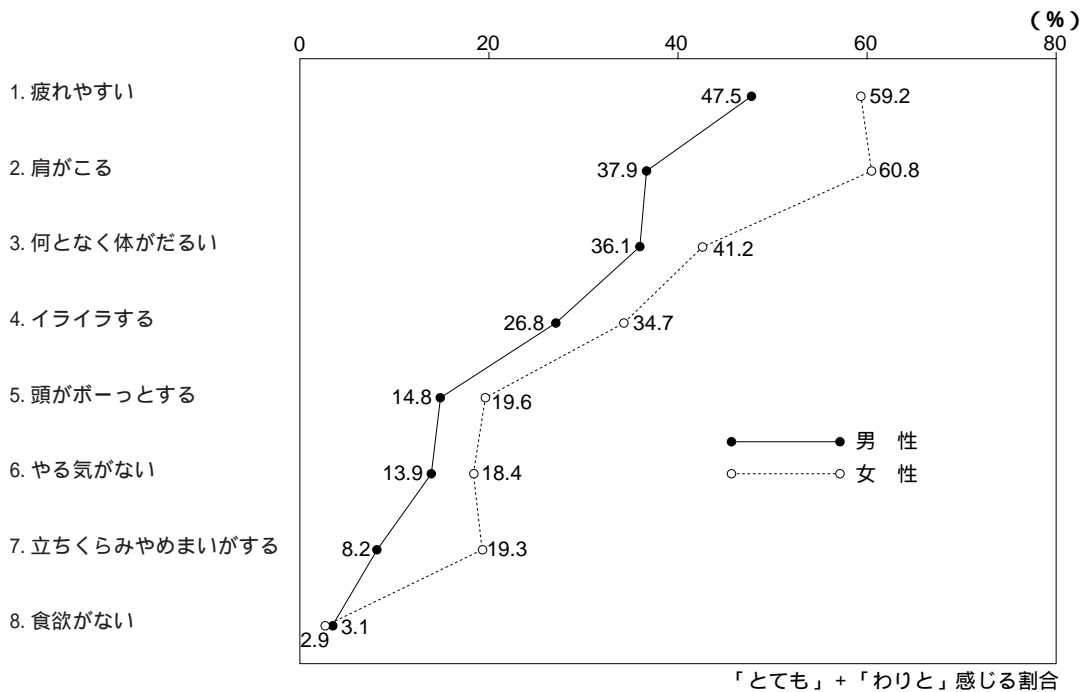
	とても感じる	わりと感じる	あまり感じない	ぜんぜん感じない
1. 疲れやすい	13.1	39.5	26.3	21.1
	52.6			
2. 肩がこる	20.4	27.3	25.9	26.4
	47.7			
3. 何となく体がだるい	7.8	30.6	29.1	32.5
	38.4			
4. イライラする	4.8	25.5	41.7	28.0
	30.3			
5. 頭がボーっとする	3.5	13.3	40.1	43.1
	16.8			
6. やる気がない	3.2	12.6	43.8	40.4
	15.8			
7. 立ちくらみやめまいがする	1.8	11.2	37.5	49.5
	13.0			
8. 食欲がない	0.4	2.8	33.2	63.6
	3.2			

るのであろう。

このような教師の疲労やストレスはどのようなのか。表23によれば「疲れやすい」「肩がこる」の身体的疲労を「とても+わりと感じる」が5割、「イライラする」3割、「やる

気がない」も2割未満と精神的疲労も高い。生徒への対応に疲れている教師の姿が浮かんでくる。疲労について、性別の結果を示したのが図6である。休日も出勤をしている割合は男性教師に多いが、身体的疲労、精神的疲

図6 健康状態 × 性



労が高いのは女性教師に多い。

次に、教師の悩みを表24に示した。「いつも+わりと悩んでいる」数値に着目すると、「授業の準備が十分できない」が21.8%と2割を超えるが、全体的には教師としての満足感が高い。

こうした調査方法をとった場合、回答を寄せる教師の層は、授業に自信があり、教師として大きなトラブルを抱えていないタイプであろう。今現在、「授業の荒れ」を体験して

いる教師はアンケートに答えるゆとりはないのではないが、今回の調査対象からもそうした傾向が見受けられるが、それでも、「今、辞めたいと思っていたり、何度も辞めたいと思ったこと」の数値は高く、また、自由記述（第3章）には教育現場の様子が細かく綴られている。現場の教師の声を伝えたいという中学教師の気持ちが伝わってくるような調査結果だった。

表24 教師の悩み

(%)

	いつも悩んでいる	わりと悩んでいる	ときどき悩む	あまり悩まない	ぜんぜん悩まない
1. 授業の準備が十分できない	6.5	15.3	34.4	30.0	13.8
	21.8				
2. 生徒の学力が上がらない	2.7	14.9	37.1	37.4	7.9
	17.6				
3. 学校の方針と自分の教育方針にズレがある	2.5	9.6	21.1	41.4	25.4
	12.1				
4. 部活動の指導ができない	2.6	7.9	19.8	34.6	35.1
	10.5				
5. 学級経営や授業が満足にできない	3.4	7.0	30.5	42.9	16.2
	10.4				
6. 生徒の言葉や行動が理解できない	1.4	8.5	29.8	40.9	19.4
	9.9				
7. 生徒が騒がしくて授業ができない	2.2	6.6	29.8	41.7	19.7
	8.8				
8. 生徒を厳しく叱れない	1.8	3.6	16.0	42.1	36.5
	5.4				
9. 同僚とうまくいかない	1.8	3.0	17.9	42.8	34.5
	4.8				
10. 保護者に生徒の問題を話しても理解してもらえない	0.5	3.5	23.0	42.2	30.8
	4.0				
11. 生徒の問題を相談できる親しい友人や同僚がいない	1.3	2.3	7.1	41.3	48.0
	3.6				
12. 生徒に無視される	0.0	2.1	11.7	43.5	42.7
	2.1				
13. 同僚に指導力がないと思われる	0.7	1.1	9.6	44.3	44.3
	1.8				
14. 校長・教頭が自分をどう見ているのか気になる	0.2	1.1	4.6	35.5	58.6
	1.3				

第2章 授業の荒れ



ここでは、教師たちがどのような授業を行っているのか、あるいは、生徒がどんな態度で授業に臨んでいるのかなどから、「授業の

荒れ」の実態を明らかにし、その背景と対応策を探ってみることにしたい。

1. 「授業の荒れ」の分類 DDD

1) クラスの様子

まず、生徒たちの学校生活や様子を大まかにつかんでおこう。表25は、教師が生徒をどのようにとらえているのか尋ねた結果である。「家庭で基本的なことがしつけられていない生徒」が「とても多くいる」と答えた者は23.2%、これに「わりといる」44.6%を合わせると7割と最も多い。次いで「とても多く+わりといる」数値の高い項目を拾うと、「授業中、わかっているけど発言しない生徒」59.2%、「自己中心的で、まわりの人のこと

を考えない生徒」53.2%、「進んで働いたり、手伝ったりすることをいやがる生徒」51.5%などで、これらの結果は5割を超える。また「先生をバカにしている生徒」「授業に遅れてくる生徒」「先生に反抗的な生徒」「授業中、席を立ったり、教室を出たり入ったりする生徒」「先生を無視する生徒」も1割前後に達する。「荒れ」かどうかはともあれ、授業の大変さを感じさせる数値である。

それでは、「授業ができない、困難な状態」の実態はどうなっているのだろうか。ここでは「授業崩壊」という言葉を避けて、「授業

表25 学校やクラスの生徒の様子

(%)

	とても多く いる	わりと いる	少し いる	あまり いない	ぜんぜん いない
1. 家庭で基本的なことがしつけられていない生徒	23.2	44.6	28.2	4.0	0.0
	67.8				
2. 授業中、わかっているにもかかわらず発言しない生徒	15.2	44.0	29.6	9.6	1.6
	59.2				
3. 自己中心的で、まわりの人のことを考えない生徒	14.3	38.9	40.8	5.3	0.7
	53.2				
4. 進んで働いたり、手伝ったりすることをいやがる生徒	13.7	37.8	37.7	9.9	0.9
	51.5				
5. 物を粗末にする生徒	8.8	40.2	36.6	14.0	0.4
	49.0				
6. 親からの愛情不足の生徒	10.3	38.1	43.5	7.6	0.5
	48.4				
7. ストレスがたまっている生徒	10.8	36.4	43.5	8.8	0.5
	47.2				
8. 疲れていて元気がない生徒	6.2	30.8	45.8	16.7	0.5
	37.0				
9. 時間の観念のない生徒	4.2	28.6	41.8	24.0	1.4
	32.8				
10. 姿勢や学習態度が悪い生徒	2.8	20.0	45.1	28.4	3.7
	22.8				
11. 先生をバカにしている生徒	1.2	11.8	35.7	40.5	10.8
	13.0				
12. 授業に遅れてくる生徒	2.5	9.9	32.9	35.5	19.2
	12.4				
13. 先生に反抗的な生徒	0.7	7.9	35.1	41.0	15.3
	8.6				
14. 授業中、席を立ったり、教室を出たり入ったりする生徒	1.1	7.1	26.3	35.3	30.2
	8.2				
15. 先生を無視する生徒	0.7	5.7	24.4	45.7	23.5
	6.4				

ができない、困難な状態」を仮に、

- ① 何となく授業がうまくいかない
「授業の崩れ」
- ② 生徒の気持ちが先生から離れる
「授業の乱れ」
- ③ 生徒が反発して授業が成り立たない
「授業の荒れ」

の3段階に分類した。

このような仮説をふまえて、教師にとって「授業ができない、困難な状態」はどのくら

い存在するのかを確かめてみよう。表26は、実際に自分のことではないが、自分のまわりに授業ができない状態の教師がだいたい何割くらいいるか自由記述してもらった平均値である。「何となく授業がうまくいかない『授業の崩れ』」は3.1割くらい、もう少し進んで「生徒の気持ちが先生から離れる『授業の乱れ』」は2.5割くらい、そして「生徒が反発して授業が成り立たない状態である『授業の荒れ』」は1.4割くらいあると認識している。

表26 まわりの教師は授業の荒れをどのくらい体験していると思うか × 全体・性

	全 体	男 性	女 性
授業の崩れ (何となく授業がうまくいかない)	3.1割	3.3割	2.8割
授業の乱れ (生徒の気持ちが先生から離れる)	2.5割	2.7割	2.4割
授業の荒れ (生徒が反発して授業が成り立たない)	1.4割	1.5割	1.3割

(平均)

2) 荒れる授業の様子

それでは、「授業の荒れ」に象徴される状況は以前と比較するとはるかに困難さを増したのであろうか。調査票を作成しているとき、同人の先生が、「大変というけれど、僕にとっては、校内暴力の頃の方が緊張した」と語ったのが印象的だった。そうした発言をふまえ、10年くらい前との比較を尋ねてみた。「今の方がぐんと大変」4.8%、「かなり+やや大変」を合わせて4割にとどまる。「昔の方が大変」と感じる教師は3割に迫っている。なお、性別では、若干女性教師の方が「今の方が大変」と考える割合が高い(表27)。

実をいうと、「10年くらい前」とは「校内暴力」が終息期に入った頃である。したがって、校内暴力がさかんだった「20年くらい前」を設問しなかったのだが、イメージ的に「10年くらい前」を利用してみた。終息期に

入ったといっても、その頃はまだ暴力的雰囲気が残り、生徒たちに教師に向かってくるエネルギーがあった。そして、反抗しぶつかり合う中で生徒の不満を教師が理解するキッカケが見いだされたという。

現在の中学生は暴力的に反抗するわけではなく、個々の生徒が指示にしたがわない、勝手におしゃべりしている、教室の中をうろろると立ち歩く、アメやガムを食べている、ウォーキングラジカセを聴いているなどである。教師が注意すると「ハイわかりました」と返事はするが、5分もすれば同じことの繰り返しで、生徒が何を考えているかサッパリわからないと嘆く教師も多い。こうしたことを考えると、暴力で向かってきた頃の生徒は教師に受け入れられることを求め、教師も生徒を受容する心構えで対応すればよく、生徒の求めていることが理解しやすく指導が単純であったのだろうか。

表27 10年くらい前と比べて × 全体・性

(%)

	今の方がぐんと大変	今の方がかなり大変	今の方がやや大変	昔も今も変わらない	昔の方がやや大変	昔の方が大変
全体	4.8	14.3	21.3	30.9	14.2	14.5
	40.4				28.7	
男性	4.8	14.1	19.6	33.3	14.1	14.1
	38.5				28.2	
女性	4.8	14.3	23.4	28.0	14.3	15.2
	42.5				29.5	

それではまず、「授業ができない、学級が荒れている」クラスの生徒の様子をみることにしよう。表28は、「授業中、注意されてもおしゃべりをやめない」から「先生に対抗して、クラスが1つにまとまっている」まで、16項目について授業中の生徒の態度を尋ねた結果である。

「とてもあてはまる」の数値に着目すると、「授業中、注意されてもおしゃべりをやめない」が57.7%と半数を超え、生徒たちの私語の多さを感じられる。次いで、「先生の注意や叱責に反抗する」「授業中、教室を出たり入ったりしている」「先生の指示や質問を無視する」「机や教室の壁に落書きがあるなど教室が汚い」「クラスにまとまりがない」が4割を超える。したがって、「荒れる」とはいえないにしても、授業の難しい状況が広がっているのがわかる。

表28 「授業ができない、学級が荒れている」クラスの生徒の様子

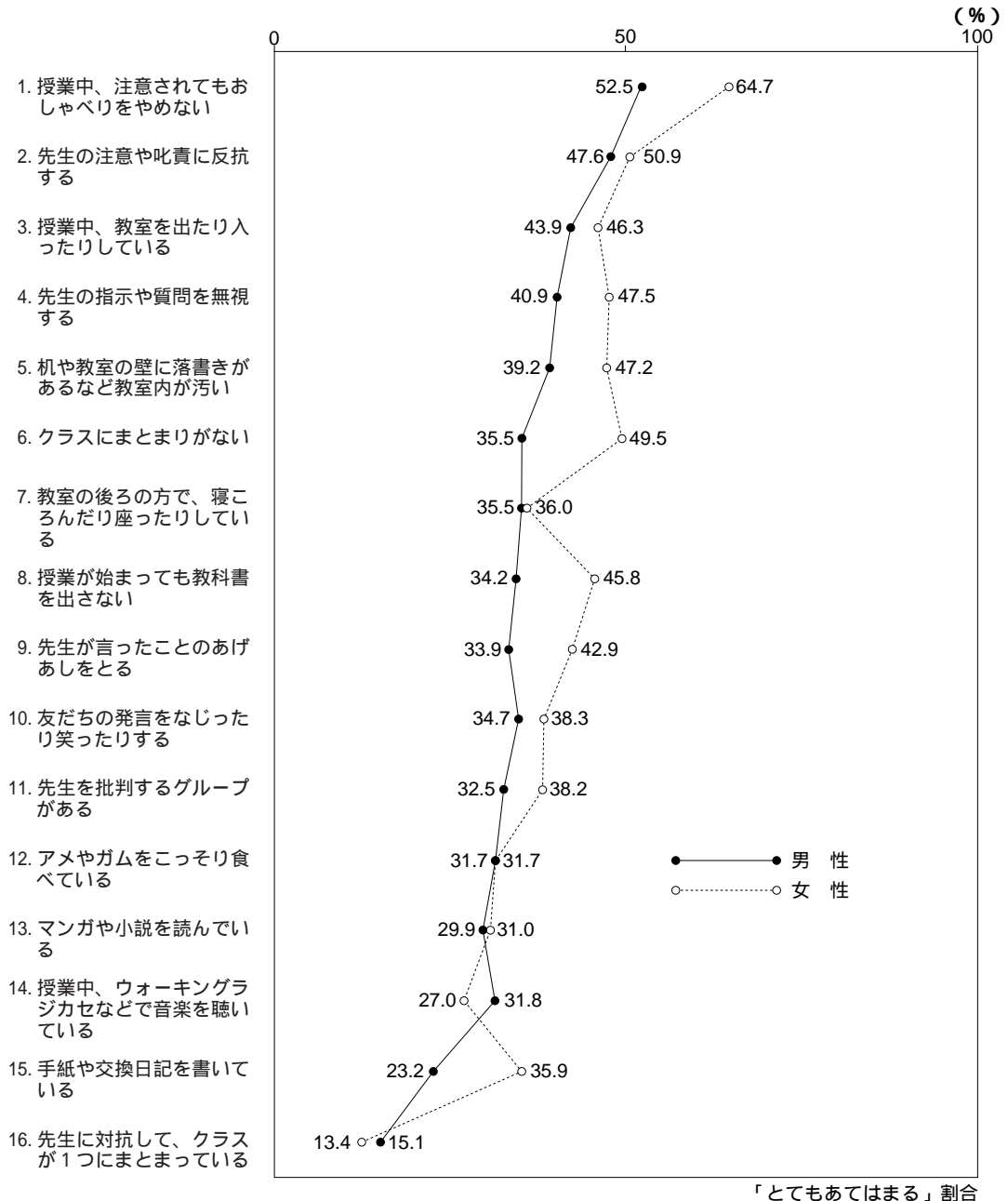
表28 「授業ができない、学級が荒れている」クラスの生徒の様子

	(%)				
	とてもあてはまる	わりとあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	ぜんぜんあてはまらない
1. 授業中、注意されてもおしゃべりをやめない	57.7	29.2	10.6	1.2	1.3
2. 先生の注意や叱責に反抗する	49.0	29.6	12.7	6.2	2.5
3. 授業中、教室を出たり入ったりしている	44.7	28.7	15.8	6.9	3.9
4. 先生の指示や質問を無視する	43.4	30.2	15.5	7.4	3.5
5. 机や教室の壁に落書きがあるなど教室が汚い	42.7	32.2	15.0	6.6	3.5
6. クラスにまとまりがない	41.7	31.6	17.1	8.3	1.3
7. 教室の後ろの方で、寝ころんだり座ったりしている	35.6	24.3	18.5	11.7	9.9
8. 授業が始まって教科書を出さない	39.0	36.6	19.3	3.9	1.2
9. 先生が言ったことのあげあしをとる	37.9	29.2	18.1	10.6	4.2
10. 友だちの発言をなじったり笑ったりする	36.3	27.1	23.8	9.7	3.1
11. 先生を批判するグループがある	34.9	30.8	20.2	11.0	3.1
12. アメやガムをこっそり食べている	31.5	24.8	23.8	11.6	8.3
13. マンガや小説を読んでいる	30.3	28.5	23.9	12.3	5.0
14. 授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	29.6	20.1	15.4	16.4	18.5
15. 手紙や交換日記を書いている	28.8	29.6	26.3	12.0	3.3
16. 先生に対抗して、クラスが1つにまとまっている	14.3	14.9	24.4	29.0	17.4

図7は教師の性別による開きを示した。10%以上差のある項目は「授業中、注意されてもおしゃべりをやめない」「クラスにまとまりがない」「授業が始まって教科書を出さない」「手紙や交換日記を書いている」などで、女性教師が感じている割合が高い。

表29では、「授業ができない、学級が荒れている」クラスの担任や教科担任の様子を示した。「生徒指導上問題のある生徒や問題を起こした生徒をきちんと指導できない」を「とてもあてはまる」と答えた者は44.3%、「わりと」を合わせると74.8%に達する。

図7 「授業ができない、学級が荒れている」クラスの生徒の様子 × 性



その他、「生徒の気持ちがわからない」「生徒を叱れない」「社会性がない」「授業がつまらなく、わかりにくい」「自分勝手」「ひいきしたり、不公平な扱いをする」「問題が起こると、生徒の責任にする」「授業中、生徒がしゃべっていても注意しない」「係の仕事や

委員会をサボっても注意しない」「生徒をあまりほめない」などが5割を超える。

生徒の気持ちを理解できない教師が荒れを作っているという認識なのであろうか。

表29 「授業ができない、学級が荒れている」クラスの担任や教科担任

(%)

	とてもあてはまる	わりとあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	ぜんぜんあてはまらない
1. 生徒指導上問題のある生徒や問題を起こした生徒をきちんと指導できない	44.3	30.5	16.7	5.8	2.7
2. 生徒の気持ちがわからない	39.7	29.5	18.8	8.6	3.4
3. 生徒を叱れない	39.2	30.8	14.7	10.5	4.8
4. 社会性がない	33.0	29.3	18.2	14.7	4.8
5. 授業がつまらなく、わかりにくい	32.8	36.1	19.7	8.2	3.2
6. 自分勝手	32.8	26.6	19.9	14.0	6.7
7. ひいきしたり、不公平な扱いをする	32.3	28.5	18.7	13.8	6.7
8. 問題が起こると、生徒の責任にする	29.7	29.0	18.8	15.4	7.1
9. 授業中、生徒がしゃべっていても注意しない	25.4	37.2	21.3	10.9	5.2
10. 係の仕事や委員会をサボっても注意しない	24.1	32.1	23.9	14.7	5.2
11. 生徒をあまりほめない	23.0	27.3	26.9	16.3	6.5
12. 何にでもいい加減	20.2	25.8	25.8	20.2	8.0
13. 女子だけ、または男子だけを強く叱る	18.4	23.6	25.9	24.0	8.1
14. 授業以外の仕事が多く、自習が多い	11.2	19.9	21.8	30.1	17.0
15. 決まりに厳しすぎる	8.1	17.1	26.0	38.7	10.1
16. まじめで熱心すぎる	5.0	17.1	22.3	39.1	16.5
17. 自由時間ばかりとる	3.7	14.3	23.6	41.0	17.4
18. 忘れ物をすると厳しく叱る	3.1	11.4	18.7	52.5	14.3
19. 運動が苦手	2.9	7.0	14.4	47.0	28.7
20. 部活動に熱心	2.1	2.7	5.8	46.8	42.6
21. 宿題をたくさん出す	0.4	5.4	11.5	55.4	27.3

3)「荒れ」の体験

調査の目的である「中学校の学級や授業の荒れ」について、調査対象者はどのような体験を持っているのかみていこう。まず表30は、今までを振り返って、「荒れ」までいかなくとも、「学級経営がうまくいかなかった体験」があるかを尋ねてみた。「1度もない」は35.5%を占めるが、逆に「2回以上ある」割合も3割に達する。授業がうまくいかない体験を持っている教師は少なくないように見える。なお、性別については、男性教師の方が若干うまくいかない体験を多く持っている。

それでは、学級経営がうまくいかなかったのはどのような原因があるのだろうか。表31は、表30で「学級経営が1度でもうまくいかなかったことがある」と答えた教師に原因を尋ねた結果である。「クラス内に問題のある生徒や秩序を乱すグループがあった」に「とても+わりとそう」と答えた者は63.9%、次いで「教師としての指導力が不足していた」61.2%、「教師になりたての頃で、うまく指導できなかった」50.5%と続く。問題のある生徒がいたことも確かだが、教師としての指

導力が不足していたというのが全体としての反省である。

それでは、「荒れ」の体験はどうか。表32によれば、「何となく授業がうまくいかない『授業の崩れ』」は、教師の61.7%が「2回以上ある」と答えている。次に、「生徒の気持ちが先生から離れる『授業の乱れ』」が「2回以上ある」割合は46.9%。最も深刻な「生徒が反発して授業が成り立たない『授業の荒れ』」を「2回以上」体験している者は17.3%、「1度だけある」の8.7%を合わせると26.0%となる。

このように「授業の荒れ」を3段階に分類してみると、「授業が何となくうまくいかない『授業の崩れ』」は、かなりの教師が体験している。さらに、もう少し進んで「生徒の気持ちが先生から離れる『授業の乱れ』」もそんなに珍しいことではないと考えられる。そして、第3段階の「生徒が反発して授業が成り立たない『授業の荒れ』」を体験している割合は「崩れ」や「乱れ」からみると低いが、4人に1人は授業ができない体験を持っていることになる。したがって、「荒れ」を例外的な事例とみなすことはできない。

表30 学級経営がうまくいかなかった体験 × 全体・性

	(%)				
	1度もない	1度だけある	2~3回ある	4~5回ある	それ以上ある
全体	35.5	32.9	26.2	2.7	2.7
男性	32.3	33.3	28.1	3.0	3.3
女性	39.8	32.2	23.7	2.4	1.9

表31 学級経営がうまくいかなかった原因

(%)

	とても そう	わりと そう	少し そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. クラス内に問題のある生徒や秩序を 乱すグループがあった	33.2	30.7	21.1	11.1	3.9
	63.9				
2. 教師としての指導力が不足していた	27.4	33.8	24.4	8.4	6.0
	61.2				
3. 教師になりたての頃で、うまく指導 できなかった	27.7	22.8	11.7	20.4	17.4
	50.5				
4. 以前からいろいろと問題のある学年 ・クラスだった	16.0	25.1	19.9	23.9	15.1
	41.1				
5. 教えた経験の少ない学年だった	12.4	13.9	15.8	32.1	25.8
	26.3				
6. クラスの生徒数が多かった	9.9	16.0	19.9	31.6	22.6
	25.9				
7. 生徒との相性が悪かった	4.2	18.9	31.7	26.9	18.3
	23.1				
8. 保護者が自分の教育方針に協力的で なかった	5.1	12.9	17.4	38.6	26.0
	18.0				
9. 同じ学年の教師と意見が合わなかつ た	4.8	12.0	15.6	28.1	39.5
	16.8				
10. 自分のプライベートな問題があった	0.9	3.9	3.3	28.0	63.9
	4.8				

表32 授業の荒れ体験

(%)

	1度も ない	1度だけ ある	2~3回 ある	4~5回 ある	それ以上 ある
授業の崩れ (何となく授業がうまくいかない)	30.5	7.8	27.6	8.7	25.4
			61.7		
授業の乱れ (生徒の気持ちが生徒から離れる)	42.1	11.0	25.4	8.4	13.1
			46.9		
授業の荒れ (生徒が反発して授業が成り立たない)	74.0	8.7	8.9	3.1	5.3
			17.3		

性別で見ると、表33によれば、男性教師は「1度もない」割合が高いが、女性教師は「授業の荒れ」の各段階で「2回以上ある」割合が高く、授業への厳しさや問題を抱えていることがわかる。女性教師は「教師を辞め

たい」と考える割合が高く（p.15 表15）、「もう一度人生をやり直すことができれば『中学校の教師』になりたい」割合が低い（p.15 表16）のも、こうした「授業の荒れ」が影響を与えていると考えられる。

表33 授業の荒れ体験 × 性

(%)

		1度もない	1度だけある	2~3回ある	4~5回ある	それ以上ある
授業の崩れ	男性	35.2	5.5	27.7	8.7	22.9
	女性	24.7	10.5	27.6	8.8	28.4
				59.3		
				64.8		
授業の乱れ	男性	47.0	9.7	23.9	6.8	12.6
	女性	35.2	13.1	27.5	10.6	13.6
				43.3		
				51.7		
授業の荒れ	男性	78.0	7.4	8.4	2.3	3.9
	女性	68.9	10.5	9.7	4.2	6.7
				14.6		
				20.6		

2. 「授業の荒れ」の状況 DDD

1) 授業の満足・不満足

それでは、「授業の荒れ」とはどんな状況を指すのであろうか。授業中、生徒がしている学習以外のことや逸脱行為から授業の荒れた状態を探してみる。

まず表34は、今回調査対象になった教師の授業時間に、生徒がどんなことをしているのか尋ねた結果である。全体として、「授業が始まって教科書やノートを出さない」が「よくある」は19.1%、「ときどき」を合わせると62.3%に達する。また、「居眠りをする」が「よく+ときどきある」が57.6%と6割を占める。このように教師たちは、教科書を出さなかったり、居眠りをしている生徒が多いことを指摘している。

図8は性別を示した。「授業が始まって教科書やノートを出さない」「私語が多く、授業が中断される」「消しゴムを小さくして投げる」など、女性教師の授業中に生徒が授業以外のことをしている割合が高い。

それでは、こうした生徒の態度は、教師自

身の授業への満足感により、どのくらい変化するかおさえておこう。表35は、図1(p.14)で示した教師自身の授業への満足感を「とても+わりと満足している」と答えた35.6%を満足群、「あまり+ぜんぜん満足していない」23.9%を不満足群として、生徒の授業中の様子を比較してみた。

当然といえばその通りだが、授業に満足している教師の授業では、「授業が始まって教科書やノートを出さない」「居眠りをする」「手紙や交換日記を書いている」「内職をする」「私語が多く、授業が中断される」などが少なく、不満足群との差が認められる。しかし、満足群の教師でも「授業が始まって教科書やノートを出さない」「居眠りをする」は5割を超えており、「手紙や交換日記を書いている」「内職をする」「私語が多く、授業が中断される」「消しゴムを小さくして投げる」も3割を超える。満足している授業でも、生徒の授業中の行為はある程度様々に行われているのであろう。

表34 授業時間に生徒がしていること

(%)

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
1. 授業が始まって教科書やノートを出さない	19.1	43.2	29.5	8.2
2. 居眠りをする	14.5	43.1	32.9	9.5
3. 手紙や交換日記を書いている	8.1	38.4	39.3	14.2
4. 内職(他の教科の勉強)をする	7.9	36.4	40.5	15.2
5. 私語が多く、授業が中断される	9.0	33.7	37.2	20.1
6. 消しゴムを小さくして投げる	5.4	31.9	41.7	21.0
7. 友だちの発言をなじったり笑ったりする	2.2	26.0	48.0	23.8
8. 言ったことのあげあしをとる	2.0	16.3	42.8	38.9
9. 注意や叱責に反抗する	2.0	15.8	44.0	38.2
10. マンガや小説を読んでいる	4.8	16.4	37.1	41.7
11. 指示や質問を無視する	0.9	10.6	40.5	48.0
12. 「授業を聞いても何の意味もない」と言う	2.2	11.3	28.2	58.3
13. アメやガムを食べている	1.8	8.4	28.5	61.3
14. 授業中、理由もなく教室の外に出たがる	1.1	10.4	24.7	63.8
15. 授業が始まって、教室を勝手に出入りしている	2.3	9.2	24.6	63.9
16. 授業中、廊下やグラウンドをうろうろしている	0.9	6.8	19.4	72.9
17. 紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす	1.1	7.0	18.5	73.4
18. 授業中、無断で保健室に行く	0.7	6.3	18.1	74.9
19. 教室の後ろの方の床に寝ころんでいる	0.7	4.7	16.1	78.5
20. 「こんな授業を聞きたくない」などと大声で叫ぶ	1.1	3.4	17.0	78.5
21. 教室の後ろで集まって話をしている	1.1	4.7	15.8	78.4
22. 廊下を通る先生に教室から声をかける	0.4	3.1	16.9	79.6
23. 携帯電話やポケベルが鳴る	0.4	2.5	16.3	80.8
24. 授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	1.3	2.5	15.5	80.7

図8 授業時間に生徒がしていること × 性

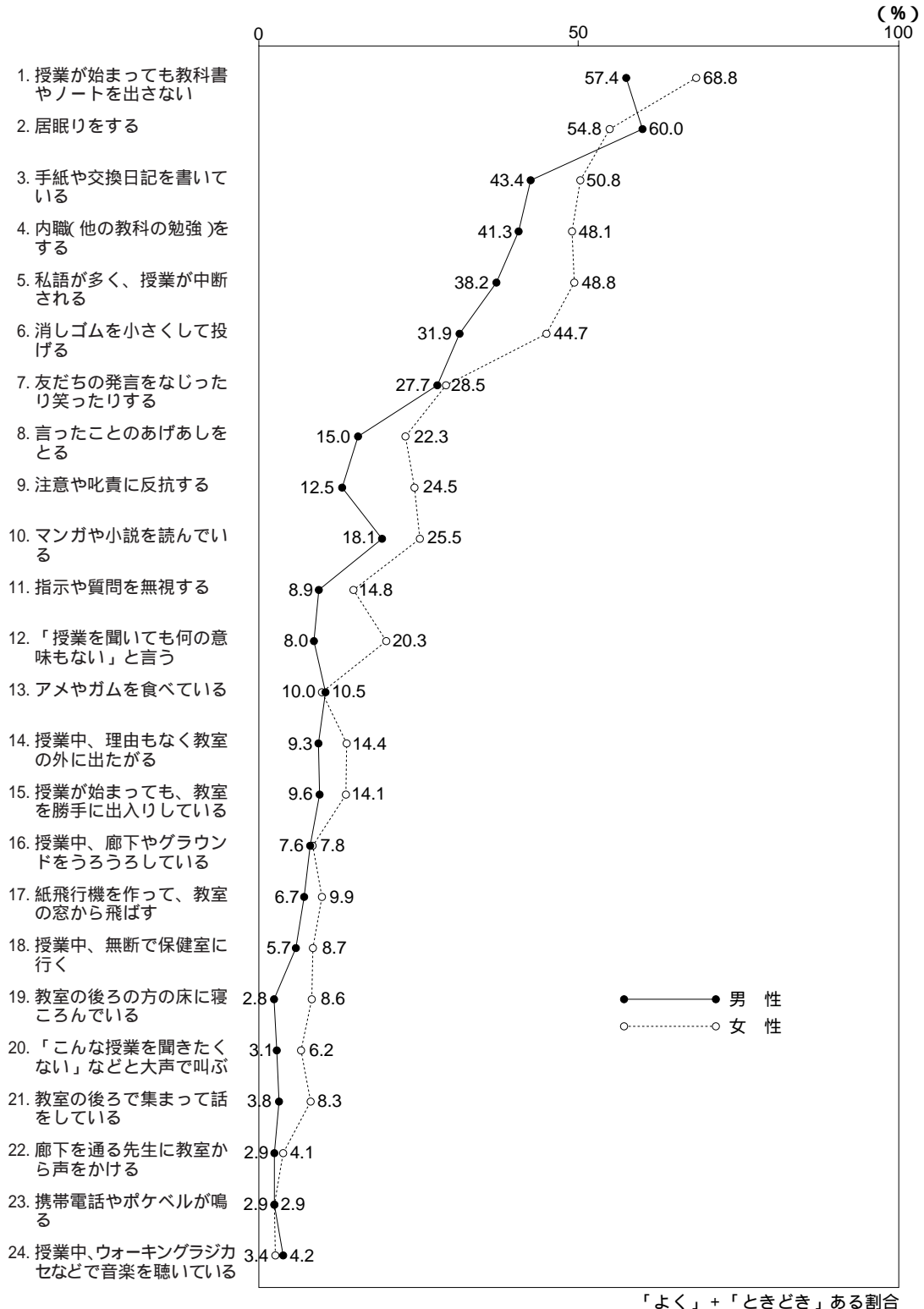


表35 授業時間に生徒がしていること × 授業への満足感

(%)

	満足 とても+わりと		不満足 あまり+ぜんぜん
1. 授業が始まって教科書やノートを出さない	56.0	<	74.4
2. 居眠りをする	52.6	<	71.3
3. 手紙や交換日記を書いている	37.5	<<	57.7
4. 内職(他の教科の勉強)をする	38.5	<	55.8
5. 私語が多く、授業が中断される	31.3	<<	59.2
6. 消しゴムを小さくして投げる	31.8	<	45.4
7. 友だちの発言をなじったり笑ったりする	23.4		32.3
8. 言ったことのあげあしをとる	12.0	<	26.9
9. 注意や叱責に反抗する	12.0		20.8
10. マンガや小説を読んでいる	18.2		27.9
11. 指示や質問を無視する	8.3		14.6
12. 「授業を聞いても何の意味もない」と言う	10.5		20.0
13. アメやガムを食べている	7.9		14.6
14. 授業中、理由もなく教室の外に出たがる	13.0		12.3
15. 授業が始まって、教室を勝手に出入りしている	12.0		13.8
16. 授業中、廊下やグラウンドをうろうろしている	8.3		9.2
17. 紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす	6.3		9.2
18. 授業中、無断で保健室に行く	9.9		6.2
19. 教室の後ろの方の床に寝ころんでいる	5.2		6.2
20. 「こんな授業を聞きたくない」などと大声で叫ぶ	1.0		8.5
21. 教室の後ろで集まって話をしている	5.2		6.2
22. 廊下を通る先生に教室から声をかける	5.8		1.5
23. 携帯電話やポケベルが鳴る	3.6		3.1
24. 授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	2.6		6.2

「よく」+「ときどき」ある割合
<は10%、<<は20%以上の差

2) 授業の崩れ・乱れ・荒れ

それでは、荒れている授業の様子はどうなるのであろうか。

表36に目をとめてほしい。これは表32で示した「授業の崩れ・乱れ・荒れ」のそれぞれの段階について、体験が「1度もない」群と「2回以上ある」群とを対比させて、授業中の生徒の様子を示したものである。

「授業の崩れ」「授業の乱れ」「授業の荒れ」の3段階ごとに、「1度もない」群と「2回以上ある」群とで、授業中、生徒がしていることが「よく+ときどきある」数値を比較してみた。差が20%以上開いた項目に着目してほしい。

「授業の崩れ」では、「崩れ」を体験している教師は、教室の生徒が「授業が始まって教科書やノートを出さない」「手紙や交換日記を書いている」「内職をする」「私語が多く、授業が中断される」「消しゴムを小さくして投げる」「友だちの発言をなじったり笑ったりする」行為をしていると答えている。

次に「授業の乱れ」では、「崩れ」の項目に加え、「居眠りをする」「言ったことのあげあしをとる」「注意や叱責に反抗する」「マンガや小説を読んでいる」行為が認められる。

最後の「授業の荒れ」では、「崩れ」や

「乱れ」の項目に加えて、「指示や質問を無視する」「『授業を聞いても何の意味もない』と言う」「アメやガムを食べている」「授業中、理由もなく教室の外に出たがる」「授業が始まっても、教室を勝手に出入りしている」「紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす」が並ぶ。そして10%以上差のある項目を拾い出すと、「授業の荒れ」では、「携帯電話やポケベルが鳴る」を除く、ほぼ全ての項目で差が認められる。

以上のように、授業の状況を3段階に分類すると、第1段階の「崩れ」では、多くの教師が体験しているように「私語をする生徒」が多い。それより進んで第2段階の「乱れ」になると、生徒が反抗的で「質問を無視する」など、教師に反発する態度が加わる。そして第3段階の「荒れ」では、それを超えて、「教室を出ていく」や「廊下やグラウンドをうろうろする」などの状況となる。

図9は表36の中から、「授業の崩れ」「授業の乱れ」「授業の荒れ」が「2回以上ある」と答えたものを1つの形にまとめた図である。3段階で比較すると、すべての面で、「崩れ」から「乱れ」、そして「荒れ」と段階が進むにつれて、授業中の様子がかかり荒れる状況を増しているのがわかる。

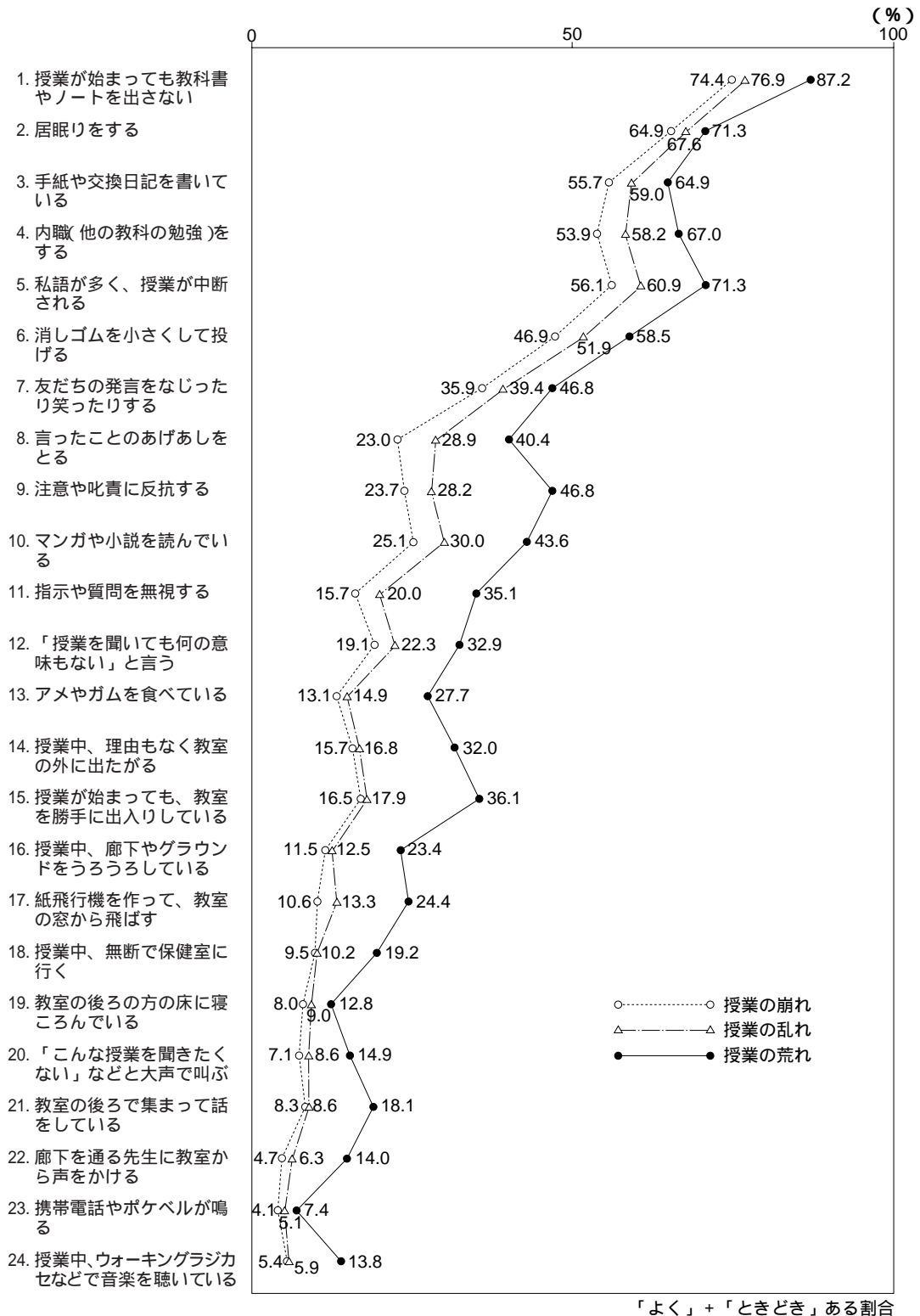
表36 授業時間に生徒がしていること × 授業の荒れ体験

(%)

	授業の崩れ		授業の乱れ		授業の荒れ	
	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある
1. 授業が始まって教科書やノートを出さない	41.5	<<< 74.4	45.2	<<< 76.9	55.4	<<< 87.2
2. 居眠りをする	46.1	< 64.9	47.6	<< 67.6	54.6	< 71.3
3. 手紙や交換日記を書いている	31.9	<< 55.7	32.9	<< 59.0	39.9	<< 64.9
4. 内職(他の教科の勉強)をする	27.8	<< 53.9	26.9	<<< 58.2	37.7	<< 67.0
5. 私語が多く、授業が中断される	20.1	<<< 56.1	23.9	<<< 60.9	32.7	<<< 71.3
6. 消しゴムを小さくして投げる	23.1	<< 46.9	23.4	<< 51.9	29.0	<< 58.5
7. 友だちの発言をなじったり笑ったりする	14.6	<< 35.9	16.3	<< 39.4	22.5	<< 46.8
8. 言ったことのあげあしをとる	10.4	< 23.0	8.8	<< 28.9	11.1	<< 40.4
9. 注意や叱責に反抗する	6.1	< 23.7	5.7	<< 28.2	9.4	<<< 46.8
10. マンガや小説を読んでいる	13.9	< 25.1	8.8	<< 30.0	13.6	<<< 43.6
11. 指示や質問を無視する	4.3	< 15.7	2.3	< 20.0	4.0	<<< 35.1
12. 「授業を聞いても何の意味もない」と言う	3.7	< 19.1	4.0	< 22.3	7.9	<< 32.9
13. アメやガムを食べている	5.5	13.1	4.9	< 14.9	5.2	<< 27.7
14. 授業中、理由もなく教室の外に出たがる	4.9	< 15.7	5.7	< 16.8	6.1	<< 32.0
15. 授業が始まって、教室を勝手に出入りしている	3.1	< 16.5	4.9	< 17.9	4.7	<<< 36.1
16. 授業中、廊下やグラウンドをうろうろしている	1.2	< 11.5	3.1	12.5	3.7	< 23.4
17. 紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす	2.4	10.6	2.7	< 13.3	3.5	<< 24.4
18. 授業中、無断で保健室に行く	3.0	9.5	4.0	10.2	3.7	< 19.2
19. 教室の後ろの方の床に寝ころんでいる	1.2	8.0	1.8	9.0	2.5	< 12.8
20. 「こんな授業を聞きたくない」などと大声で叫ぶ	0.6	7.1	0.4	8.6	1.5	< 14.9
21. 教室の後ろで集まって話をしている	1.8	8.3	2.7	8.6	1.7	< 18.1
22. 廊下を通る先生に教室から声をかける	1.2	4.7	0.9	6.3	0.7	< 14.0
23. 携帯電話やポケベルが鳴る	0.6	4.1	0.4	5.1	2.0	7.4
24. 授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	1.2	5.4	0.9	5.9	0.7	< 13.8

「よく」+「ときどき」ある割合
 <は10%、<<は20%、<<<は30%以上の差

図9 授業時間に生徒がしていること × 授業の荒れ体験（2回以上ある）



3) 教科の違い

それでは教科担任制である中学校では、教科によって「授業の荒れ」の状態に差が認められるのだろうか。「国語」から「英語」までを「授業の崩れ」「授業の乱れ」「授業の荒れ」が「2回以上ある」割合を示したのが表37である。

表によれば、「荒れ」の第1段階である「授業の崩れ」は「英語」が最も高く「2回以上ある」と答えた者は73.9%、次いで「音楽」71.1%である。それより少し進んで、「乱れ」になると「音楽」がトップで64.9%、次いで「国語」が53.7%と続く。最も深刻な「授業の荒れ」は「音楽」23.7%、「国語」22.4%となっている。それに対し、「体育」や「技術・家庭」は「崩れ」や「乱れ」「荒れ」が少ないようにみられる。

今回の調査対象は、「国語」「音楽」「英語」の担当は女性教師が多く、さらに「音楽」では講師の割合が高くなっている。したがって

「授業の荒れ」がジェンダーとのかかわりや教師の役職との関係が影響を与えているとも推測できる。

そうした教科の授業に、生徒たちはどのような態度で臨んでいるのだろうか。表38は、授業中に生徒がしていることが「よく+ときどきある」割合を教科別に示した。最大値には○、最小値には～をつけてある。教科の特性にもよるが、「音楽」と「美術」は、最大値が多く、特に「音楽」は、「私語が多く、授業が中断される」「消しゴムを小さくして投げる」「言ったことのあげあしをとる」「注意や叱責に反抗する」「マンガや小説を読んでいる」「授業を聞いても何の意味もない」と言う「授業が始まって、教室を勝手に出入りしている」「紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす」「教室の後ろの方の床に寝ころんでいる」「教室の後ろで集まって話している」「携帯電話やポケベルが鳴る」など、様々な荒れの症状が示されている。

表37 担当教科 × 授業の荒れ体験

(%)

	国語	数学	社会	理科	音楽	美術	体育	技術・家庭	英語
授業の崩れ	63.8	58.9	67.1	62.9	71.1	59.4	44.6	51.6	73.9
授業の乱れ	53.7	43.8	40.0	41.9	64.9	40.6	30.4	40.6	43.5
授業の荒れ	22.4	17.6	14.8	17.7	23.7	15.6	5.4	16.1	20.6

「2回以上ある」割合

表38 授業時間に生徒がしていること × 担当教科

(%)

	国語	数学	社会	理科	音楽	美術	体育	技術・ 家庭	英語
1. 授業が始まって教科書やノートを出さない	70.6	59.5	56.0	73.0	70.0	54.5	33.9	66.7	69.6
2. 居眠りをする	57.4	66.2	73.8	69.8	37.5	30.3	33.9	57.8	66.7
3. 手紙や交換日記を書いている	54.4	47.3	52.5	46.8	52.5	43.8	18.2	50.0	56.5
4. 内職(他の教科の勉強)をする	50.0	44.6	50.0	46.0	47.5	39.4	14.3	54.7	53.6
5. 私語が多く、授業が中断される	45.6	37.8	37.0	58.1	62.5	50.0	25.5	42.2	49.3
6. 消しゴムを小さくして投げる	45.6	39.2	34.6	35.5	55.0	43.8	14.5	35.9	49.3
7. 友だちの発言をなじったり笑ったりする	29.4	18.9	28.4	29.0	27.5	21.9	18.2	32.8	42.0
8. 言ったことのあげあしをとる	20.6	14.9	8.6	17.7	32.5	15.6	16.4	18.8	27.5
9. 注意や叱責に反抗する	23.9	12.2	11.1	24.2	42.5	21.9	9.1	15.6	18.8
10. マンガや小説を読んでいる	19.1	18.9	15.0	25.4	32.5	24.2	3.6	28.1	30.4
11. 指示や質問を無視する	14.7	9.5	8.6	11.3	20.0	28.1	7.3	6.3	15.9
12. 「授業を聞いても何の意味もない」と言う	19.1	13.5	8.6	19.4	22.5	9.4	5.5	12.7	15.9
13. アメやガムを食べている	11.8	9.5	6.3	9.7	22.5	25.0	3.6	15.9	8.7
14. 授業中、理由もなく教室の外に出たがる	16.2	5.4	6.2	8.1	22.5	37.5	3.6	7.8	13.0
15. 授業が始まって、教室を勝手に出入りしている	17.6	10.8	8.6	4.9	22.5	21.9	3.6	15.6	15.9
16. 授業中、廊下やグラウンドをうろうろしている	13.2	2.7	8.6	4.8	15.0	15.6	3.6	4.7	8.7
17. 紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす	16.2	6.8	3.7	8.1	17.5	6.3	5.5	7.8	13.0
18. 授業中、無断で保健室に行く	5.9	4.1	6.2	3.2	7.5	18.8	5.5	10.9	8.7
19. 教室の後ろの方の床に寝ころんでいる	7.4	2.7	3.7	4.8	22.5	15.6	0.0	0.0	4.3
20. 「こんな授業を聞きたくない」などと大声で叫ぶ	8.8	5.4	2.5	8.1	7.5	0.0	5.5	6.3	2.9
21. 教室の後ろで集まって話をしている	10.3	1.4	1.2	6.5	25.0	18.8	0.0	0.0	4.3
22. 廊下を通る先生に教室から声をかける	5.9	1.4	2.5	6.5	0.0	3.1	3.6	3.2	4.3
23. 携帯電話やポケベルが鳴る	4.4	2.7	2.5	3.2	7.5	6.3	0.0	0.0	2.9
24. 授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	2.9	5.4	1.3	3.2	2.5	12.9	1.8	4.7	4.3

「よく」+「ときどき」ある割合
 ○は最大値 ~は最小値

4) 教職経験年数との関連

さらに、一般には、「授業の荒れ」は、年長の教師が多いといわれる。生徒との年齢差が大きくなると生徒との意識の開きを生み出し、それが「授業の荒れ」をもたらすという指摘である。表39から教職経験年数と「授業の荒れ」との関係を示した。「2回以上ある」と教職経験年数との関係をまとめてみよう。

	10年以下	20年以下	21年以上
崩れ	78.7%	55.6%	57.6%
乱れ	58.8	42.8	43.8
荒れ	21.3	13.9	19.3

予想を裏切ってというべきか、若い教師の方が「崩れ」や「乱れ」「荒れ」を体験している。表40は年齢とのクロス集計結果だが、

表39 授業の荒れ体験 × 教職経験年数

(%)

		1度もない	1度だけある	2~3回ある	4~5回ある	それ以上ある
授業の崩れ	10年以下	15.4	5.9	31.6	5.1	42.0
	20年以下	36.8	7.6	24.4	11.2	20.0
	21年以上	32.3	10.1	29.7	7.6	20.3
授業の乱れ	10年以下	30.2	11.0	28.7	12.5	17.6
	20年以下	46.4	10.8	25.6	6.8	10.4
	21年以上	44.6	11.6	22.6	7.7	13.5
授業の荒れ	10年以下	66.2	12.5	8.8	4.4	8.1
	20年以下	80.1	6.0	8.3	2.4	3.2
	21年以上	71.1	9.6	10.3	3.2	5.8

ここでも、若い教師の方が授業の「崩れ」や「荒れ」に悩んでいる割合が高い。全体としてみると、経験の不足が生徒をコントロールできない状況をもたらすのであろうか。

教職経験年数別に授業中の生徒の様子をみたのが表41である。「10年以下」の教師は「手紙や交換日記を書いている」「内職をする」

「私語が多く、授業が中断される」など○(最大値 - 最小値が10%以上の差)が多くついていることがわかる。若い教師に授業の荒れている状態が多くみられる結果が得られたが、そうした反面、ベテランの教師も授業に苦労している傾向が見受けられる。

表40 授業の荒れ体験 × 年齢


(%)

		1度もない	1度だけある	2~3回ある	4~5回ある	それ以上ある
授業の崩れ	30歳以下	16.7	7.7	23.1	6.4	46.1
	40歳以下	28.9	5.4	29.9	10.3	25.5
	50歳以下	34.5	9.8	24.7	8.0	23.0
	51歳以上	37.1	10.1	31.4	7.9	13.5
授業の乱れ	30歳以下	25.6	15.4	24.4	15.4	19.2
	40歳以下	43.1	9.3	25.5	7.4	14.7
	50歳以下	46.6	9.8	24.7	8.6	10.3
	51歳以上	44.1	14.0	26.7	4.7	10.5
授業の荒れ	30歳以下	66.7	7.7	11.5	3.8	10.3
	40歳以下	77.0	9.3	5.4	3.4	4.9
	50歳以下	73.3	7.4	11.9	2.3	5.1
	51歳以上	74.4	10.5	9.3	3.5	2.3

表41 授業時間に生徒がしていること × 教職経験年数

(%)

	10年以下	20年以下	21年以上
1. 授業が始まって教科書やノートを出さない	71.6	54.3	67.9
2. 居眠りをする	62.1	53.0	61.8
3. 手紙や交換日記を書いている	60.0	42.3	43.6
4. 内職(他の教科の勉強)をする	55.4	38.7	44.4
5. 私語が多く、授業が中断される	60.0	35.0	41.7
6. 消しゴムを小さくして投げる	50.4	33.4	33.8
7. 友だちの発言をなじったり笑ったりする	39.3	23.4	26.4
8. 言ったことのあげあしをとる	29.6	13.5	16.5
9. 注意や叱責に反抗する	23.7	12.4	20.9
10. マンガや小説を読んでいる	29.2	15.4	24.7
11. 指示や質問を無視する	14.8	7.9	14.7
12. 「授業を聞いても何の意味もない」と言う	25.9	6.0	14.1
13. アメやガムを食べている	9.6	6.4	17.3
14. 授業中、理由もなく教室の外に出たがる	17.1	7.5	12.9
15. 授業が始まって、教室を勝手に出入りしている	14.8	8.3	13.6
16. 授業中、廊下やグラウンドをうろろしている	11.1	4.8	9.2
17. 紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす	13.3	4.8	9.2
18. 授業中、無断で保健室に行く	8.9	4.4	9.8
19. 教室の後ろの方の床に寝ころんでいる	8.9	2.4	7.3
20. 「こんな授業を聞きたくない」などと大声で叫ぶ	7.4	3.2	4.3
21. 教室の後ろで集まって話をしている	8.2	2.8	8.6
22. 廊下を通る先生に教室から声をかける	3.7	2.4	4.9
23. 携帯電話やポケベルが鳴る	3.7	3.2	1.8
24. 授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	6.7	1.6	5.0

「よく」+「ときどき」ある割合
 は最大値 - 最小値が10%以上の差

5) 学校の状況

さて、「授業の荒れ」が進行したとき、生徒や学校の様子はどのように変化するのだろうか。まず、表42は学校やクラスの生徒の様子をこれまでと同じように、「授業の荒れ」の3段階の「1度もない」群と「2回以上ある」群を比較して示した結果である。

第1段階の「授業の崩れ」から第3段階の

「授業の荒れ」に進むにつれ、「授業中、わかっているが発言しない生徒」「自己中心的で、まわりの人のことを考えない生徒」「進んで働いたり、手伝ったりすることをいやがる生徒」や「授業中、席を立ったり、教室を出たり入ったりする生徒」「先生を無視する生徒」など、授業に意欲を示さない生徒やきちんとつけられていない生徒、教師を無視したり反抗する生徒が増えてくることがわかる。

表42 学校やクラスの生徒の様子 × 授業の荒れ体験

(%)

	授業の崩れ		授業の乱れ		授業の荒れ	
	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある
1. 家庭で基本的なことがしつけられていない生徒	60.7	< 71.4	63.5	72.3	67.4	70.2
2. 授業中、わかっているが発言しない生徒	49.4	< 66.6	51.5	< 68.4	56.5	< 71.3
3. 自己中心的で、まわりの人のことを考えない生徒	41.1	< 57.8	44.8	< 58.6	49.0	< 67.0
4. 進んで働いたり、手伝ったりすることをいやがる生徒	42.9	< 55.8	45.2	< 59.4	48.3	< 60.6
5. 物を粗末にする生徒	38.1	< 55.3	41.5	< 57.8	45.7	< 61.7
6. 親からの愛情不足の生徒	42.3	51.2	43.4	51.6	44.9	< 60.2
7. ストレスがたまっている生徒	43.1	49.1	38.9	< 54.5	44.5	< 58.1
8. 疲れていて元気のない生徒	32.1	39.1	27.0	< 44.1	34.8	40.4
9. 時間の観念のない生徒	26.4	< 36.9	28.4	37.2	31.7	41.5
10. 姿勢や学習態度が悪い生徒	12.5	< 28.8	13.5	< 29.4	17.4	<< 43.6
11. 先生をバカにしている生徒	7.2	16.8	8.3	< 18.4	9.1	< 24.5
12. 授業に遅れてくる生徒	7.1	15.6	7.8	15.6	9.1	< 23.4
13. 先生に反抗的な生徒	3.6	12.1	5.2	12.5	5.7	< 19.1
14. 授業中、席を立ったり、教室を出たり入ったりする生徒	3.0	10.9	4.3	11.4	5.2	< 19.2
15. 先生を無視する生徒	3.0	8.3	3.5	9.4	3.7	< 17.0

「とても多く」+「わりと」いる割合
 <は10%以上、<<は20%以上の差

表43は、今回の調査対象者の学校の様子の全体像を示している。そうした学校の状況が「荒れ」によってどう変わるかを示したのが表44である。表は表43と同じ項目について「授業の荒れ」の3段階が「1度もない」群と「2回以上ある」群を比較した結果である。

第1段階の荒れ「崩れ」では、「傘や自転車を無断使用する」「トイレのドアや手すりが壊される」「先生がののしられたり暴言を吐かれたりする」「先生を挑発する」などの項目で両群に差がみられる。次の第2段階の「乱れ」では、そうした第1段階に加えて「机やいすに落書きや傷がある」「トイレや校舎の隅にたばこの吸いながら落ちている」「お金や靴が盗まれる」など逸脱行為が増えてくる。さらに、第3段階の「荒れ」になると、「トイレトーパーが教室や廊下に散乱している」「非常ベルが鳴る」「授業ができないので、校長や保護者の参観を頼む」「先生の車や私物が傷つけられたり盗まれる」「先

生がワイシャツを掴まれたり蹴られる」など、学校全体が機能しなくなる状態がみられる。

マスコミに報じられていることもあり、授業の荒れた状況が普遍的に広がっているように思いがちである。今回の調査では、「授業の荒れ」にはいくつかの段階があるのではないかと仮説を立て、調査を実施し、検証してきた。その結果、「授業の荒れ」を3つの段階に分けてとらえると、各段階で授業中の生徒の様子、教師の対応に違いが認められた。

第1段階の「何となく授業がうまくいかないこと」は、中学校でよくみられる現象であろう。いわば、「ざわついている教室」である。第3段階の「荒れ」すなわち「授業ができない」状態は、言われるほど多くはみられなかった。しかし、第3段階の「荒れ」になると、ある特定の学級の問題を超えて、学校全体が荒れ、学校生活全体に深刻な影響が及んでくる。したがって、「崩れ」から「乱れ」の段階で「授業のざわつき」にとどめ、「荒れ」に進めさせないことが肝要であろう。

表43 学校の様子

(%)

	よくある	ときどきある	あまりない	まったくない
1. 机やいすに落書きや傷がある	26.6	44.8	26.1	2.5
	71.4			
2. 傘や自転車を無断使用する	6.1	32.4	41.2	20.3
	38.5			
3. トイレや校舎の隅にたばこの吸い殻が落ちている	11.9	25.8	34.1	28.2
	37.7			
4. お金や靴が盗まれる	3.0	30.2	48.9	17.9
	33.2			
5. トイレのドアや手すりが壊される	5.5	20.1	41.1	33.3
	25.6			
6. 先生がののしられたり暴言を吐かれたりする	3.5	21.1	42.1	33.3
	24.6			
7. 先生を挑発する	2.8	17.1	39.8	40.3
	19.9			
8. 下足箱が蹴飛ばされてゆがんでいる	4.4	15.3	41.9	38.4
	19.7			
9. 黒板に先生や友だちの悪口が書かれる	2.0	17.0	48.6	32.4
	19.0			
10. トイレトペーパーが教室や廊下に散乱している	1.6	11.3	34.6	52.5
	12.9			
11. 非常ベルが鳴る	1.1	10.8	35.1	53.0
	11.9			
12. 授業ができないので、校長や保護者の参観を頼む	0.9	7.5	16.0	75.6
	8.4			
13. 先生の車や私物が傷つけられたり盗まれる	0.7	7.5	25.6	66.2
	8.2			
14. 先生がワイシャツを掴まれたり蹴られる	0.9	6.2	22.2	70.7
	7.1			
15. グラウンドや花壇で自転車を乗り回す	1.1	5.3	13.1	80.5
	6.4			

表44 学校の様子 × 授業の荒れ体験

(%)

	授業の崩れ		授業の乱れ		授業の荒れ	
	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある
1. 机やいすに落書きや傷がある	65.7	75.4	64.9	< 79.3	69.9	79.8
2. 傘や自転車を無断使用する	28.5	< 44.2	28.5	<< 49.0	35.4	< 51.1
3. トイレや校舎の隅にたばこの吸いがらが落ちている	32.5	40.8	31.1	< 44.5	34.9	< 50.0
4. お金や靴が盗まれる	30.1	34.4	24.6	< 42.0	28.9	< 44.9
5. トイレのドアや手すりが壊される	18.1	< 30.6	17.5	< 35.3	22.2	< 40.9
6. 先生がののしられたり暴言を吐かれたりする	15.7	< 30.2	17.5	< 32.8	20.2	<< 45.7
7. 先生を挑発する	9.6	< 26.4	11.8	< 28.8	14.6	<< 41.9
8. 下足箱が蹴飛ばされてゆがんでいる	13.9	22.8	14.5	< 26.2	16.5	< 34.8
9. 黒板に先生や友だちの悪口が書かれる	14.5	22.5	13.2	< 26.6	16.0	< 31.9
10. トイレトペーパーが教室や廊下に散乱している	8.5	15.1	7.5	< 18.0	10.4	< 23.4
11. 非常ベルが鳴る	8.4	14.5	7.9	16.4	9.1	< 21.3
12. 授業ができないので、校長や保護者の参観を頼む	5.6	11.0	4.4	12.9	4.9	< 19.4
13. 先生の車や私物が傷つけられたり盗まれる	6.1	9.8	4.8	11.4	5.4	< 19.4
14. 先生がワイシャツを掴まれたり蹴られる	4.8	9.2	3.9	11.0	4.2	< 19.4
15. グラウンドや花壇で自転車を乗り回す	3.6	8.3	4.4	7.8	4.4	12.5

「よく」+「ときどき」ある割合
 <は10%以上、<<は20%以上の差

3. 「授業の荒れ」への対応 DDD

1) 教師としての心がけ

それでは、こうした「授業の荒れ」に対して、中学教師はどのようなことを心がけているのだろうか。

表45は、中学教師が心がけていることを「授業の荒れ」の3段階で示した。各項目の数値は、「とてもしている」割合である。荒れたことが「1度もない」群と「2回以上ある」群を比較すると、「部活動の専門的技術

表45 中学教師として心がけていること × 授業の荒れ体験

(%)

	授業の崩れ		授業の乱れ		授業の荒れ	
	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある
1. 生徒の名前を覚える	55.4	> 49.3	53.0	49.6	51.2	48.9
2. 部活動の専門的技術や指導、審判ができる	39.8	>> 27.8	40.0	>> 25.1	36.1	>> 19.1
3. わかりやすい授業をする	32.7	> 27.1	34.4	> 25.4	31.1	> 25.5
4. 教科書にこだわらず、多様な資料を使った授業をする	34.7	>> 24.5	33.6	> 23.8	29.5	> 22.3
5. 評価は結果より努力する過程を重視する	33.7	>> 22.7	28.5	25.8	27.1	25.5
6. 教材研究を熱心にする	22.3	21.6	20.6	23.1	21.4	23.7
7. 保護者との良好な関係を維持する	29.9	>> 14.5	28.0	>> 12.6	22.6	> 14.3
8. 生徒からの相談に適切なアドバイスをする	28.1	>> 14.8	25.9	>> 14.5	20.2	> 14.9
9. 教科担当に授業中の生徒の様子を聞く	20.7	> 13.1	19.6	> 13.8	16.6	17.6
10. 生徒会活動や委員会活動に熱心にかかわる	22.1	> 12.6	19.0	> 13.4	18.0	> 9.8
11. 進路指導に詳しい	23.5	>> 8.6	20.0	>> 8.9	15.6	11.0
12. 学校以外の研究会や講演会に積極的に参加する	14.3	> 8.4	11.4	9.5	10.3	10.9
13. 教育関係の本を定期的に購読する	10.2	8.1	9.6	8.4	9.6	7.6
14. 休み時間など教室に行き、生徒と話をする	10.8	7.1	10.5	5.9	9.1	5.3
15. 中学生が興味を持つテレビ番組、雑誌、マンガなどに目を通す	6.5	4.2	5.7	4.3	4.2	7.5

「とてもしている」割合
>は5%以上、>>は10%以上の差

や指導、審判ができる」「教科書にこだわらず、多様な資料を使った授業をする」「保護者との良好な関係を維持する」「生徒からの相談に適切なアドバイスをする」などに差がみられる。

「熱心な部活動の指導」や「意欲的な授業」、そして「親と意欲的に連携する」「個々の相談にのる」など、多角的で意欲的な取り組み

が「崩れ」や「乱れ」を阻止するのであろう。

2) 荒れをなくす対策

表46の教師の意識については、運動会などで生徒と積極的に触れ合い、職員会議などで積極的に発言し、同僚とのつきあいのよさなどが、「崩れ」や「乱れ」を防いでいる。

表47に中学教師として必要なこととの比

表46 教師の意識 × 授業の荒れ体験

(%)

	授業の崩れ		授業の乱れ		授業の荒れ	
	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある
1. 運動会や遠足など生徒と触れ合う行事が好き	78.9	> 72.0	78.1	> 69.0	75.9	> 69.5
2. 自分なりの教育観を持っている	84.9	>> 72.1	80.7	> 72.2	76.2	73.4
3. 規則や約束は必ず守る	85.5	>> 73.4	83.3	>> 72.4	78.5	74.5
4. 趣味やプライベートな時間が充実している	63.2	60.4	55.9	>> 45.9	51.2	50.5
5. 困ったとき、すぐ他の先生に相談できる	58.4	62.9	63.2	60.4	63.1	> 53.2
6. 同僚との飲み会やカラオケなどのつきあいはよい	49.7	48.1	51.5	> 46.5	51.7	>> 37.9
7. 職員会議や学年会では積極的に発言する	49.7	>> 34.2	47.7	>> 32.8	43.3	>> 30.8
8. 管理職や同僚と意見が違っても自分の意見を通す	42.2	>> 31.3	39.2	> 31.4	35.8	34.0
9. 家庭に帰っても生徒の問題が忘れられない	24.1	< 32.4	26.3	30.4	30.6	> 24.2
10. 家族や友だちと話すときも説教口調になる	16.3	> 11.3	12.3	14.1	13.6	11.6

「とても」+「わりと」その割合
>は5%以上、>>は10%以上の差

較を示した。ここでも、授業の「崩れ」や「乱れ」を体験していない教師に、「生徒一人一人の個性を大切にする」や「学習の遅れた生徒に手をさしのべる」などの態度が目につく。

これらの結果からもわかるように、「授業の荒れ」を体験していない教師は教育的信念を持っている様子が見えがえる。そして、第1段階の「授業の崩れ」、第2段階の「授業

の乱れ」までは、「生徒の一人一人の個性を大切にする」「学校の決まりをきちんと守らせる」「進路指導に詳しい」などの教師の努力が有効に機能している。しかし、第3段階の「授業の荒れ」に進むと、「教育相談に熱心に取り組む」に差がみられる程度となる。すなわち、「授業の荒れ」まで進行してしまうと、学校全体に問題が広がり、有効な改善

表47 中学教師として必要なこと × 授業の荒れ体験

(%)

	授業の崩れ		授業の乱れ		授業の荒れ	
	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある
1. 基礎・基本をしっかり指導する	89.3	87.0	88.2	85.2	86.7	84.2
2. 問題を起こした生徒を適切に指導する	79.8	80.1	82.1	78.4	81.8	77.7
3. 給食や掃除は生徒と一緒にする	64.3	> 58.5	61.6	58.2	59.3	61.7
4. クラスの生徒をまとめる	66.5	> 57.4	64.5	> 56.5	60.0	61.7
5. 生徒一人一人の個性を大切にする	62.0	>> 48.8	59.9	>> 46.5	53.1	54.3
6. 学習の遅れた生徒に手をさしのべる	53.6	> 46.2	51.5	> 44.1	49.1	> 43.6
7. 教育相談に熱心に取り組む	51.2	> 45.5	49.3	45.9	45.2	<< 55.3
8. 体罰は絶対にしない	48.8	>> 38.8	44.1	41.4	42.3	42.6
9. 学校の決まりをきちんと守らせる	44.3	>> 33.4	45.6	>> 29.7	39.2	> 31.9
10. 進路指導に詳しい	35.1	>> 20.5	32.8	>> 19.1	26.2	25.5
11. 定期的に学級通信を出す	21.4	20.3	22.3	19.3	19.3	23.7
12. 板書がうまい	19.0	14.8	17.9	13.7	17.0	18.1
13. 高校入試に役立つ授業をする	11.9	> 5.0	11.4	> 3.5	9.1	> 2.1
14. 授業は成績の下の方の生徒を中心に進める	6.8	3.3	5.0	3.6	4.1	3.3

「とても必要」の割合
> は5%以上、>> は10%以上の差

策が見いだせないということだろう。

表48は中学教育に対する意見を示した。「30人学級」に対して、強い期待が示されている。さらに、表49は中学教育に対する意見を「授業の荒れ」の3段階で比較した。「荒れ」などを体験している教師が「複数担任制」や「習熟度別編成」を望んでいるのが興味深い。単純な指導体制では、「荒れ」をのりきれないと思っているのであろう。

今回の調査では、「授業の荒れ」を3分類し構造的に分析してみた。そして、授業が「崩れ」から「乱れ」、さらに「荒れ」に進む過程を明らかにすることができた。「荒れ」になってしまえば、対応が難しい。個々の教師が意欲的に教育に取り組み、「崩れ」がみられた場合、「荒れ」に進むことなく、悪くても「乱れ」の段階で対応策を講じることが重要に思えた。

表48 中学教育に対する意見

(%)

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 学級の生徒数は30人くらいが適正だ	65.2	21.9	9.4	3.5
2. 学校以外の職場を経験した方が教師の指導力や視野が広がる	33.7	40.0	22.0	4.3
3. 複数の教師でクラスを指導する	24.8	39.9	27.3	8.0
4. 教育委員会や文部省はもっと縮小し、学校に教育の責任を任せるべきだ	23.7	41.9	30.8	3.6
5. 習熟度別クラス編成は多様な生徒のニーズに応えられる	21.8	41.2	29.7	7.3
6. 勉強は塾、心の問題はスクールカウンセリングでは、教師のやりがいがない	18.0	26.5	38.2	17.3
7. 体罰も時には有効な指導の1つである	12.7	32.0	30.7	24.6
8. 教科書の検定や学習指導要領をなくした方がよい	15.5	29.0	47.1	8.4
9. 教師の勤務条件は必ずしも労働基準法が守られなくても仕方がない	7.6	30.0	36.3	26.1
10. 校長の権限を強くし、独自の学校経営ができるようにする	7.0	21.6	41.5	29.9

表49 中学教育に対する意見 × 授業の荒れ体験

(%)

	授業の崩れ		授業の乱れ		授業の荒れ	
	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある	1度もない	2回以上ある
1. 学級の生徒数は30人くらいが適正だ	88.0	86.7	86.8	86.8	86.4	89.4
2. 学校以外の職場を経験した方が教師の指導力や視野が広がる	74.7	73.7	72.4	77.0	72.8	< 78.9
3. 複数の教師でクラスを指導する	64.8	65.9	60.2	< 65.5	63.9	< 71.3
4. 教育委員会や文部省はもっと縮小し、学校に教育の責任を任せるべきだ	66.3	66.2	67.7	65.2	66.8	62.8
5. 習熟度別クラス編成は多様な生徒のニーズに応えられる	58.4	< 66.1	59.6	< 67.7	63.2	< 68.4
6. 勉強は塾、心の問題はスクールカウンセリングでは、教師のやりがいがない	49.7	> 44.6	46.9	44.5	45.2	> 40.0
7. 体罰も時には有効な指導の1つである	41.8	< 47.8	44.5	47.8	45.5	46.3
8. 教科書の検定や学習指導要領をなくした方がよい	43.6	45.6	44.1	45.7	44.9	47.4
9. 教師の勤務条件は必ずしも労働基準法が守られなくても仕方がない	42.2	38.2	39.9	37.5	39.0	36.8
10. 校長の権限を強くし、独自の学校経営ができるようにする	27.9	29.7	28.8	28.6	29.3	33.0

「とても」+「わりと」そう思う割合
>は5%以上の差

第3章 中学教師たちの声



今回の調査では、教師たちの心のうちを自由な形で聞きたかったので、自由記述の部分を多くとってみた。多くの教師が、それぞれの思いを書きとめてくれた。その中から、いくつかの内容を紹介してみたい。なお、本調査は匿名の形で実施したので、書かれた先生の名前はわからない。ただし、自由記述された調査票から、記述者の性別や年齢、教科などがわかるので、参考までに付すことにした。

A. <昔とは違う> - 「無気力型」の荒れ

* 1 女性 / 46 ~ 50歳 / 社会 / 担任 / 教育系大学卒

かつての「荒れ」は授業ができない状態、つまり生徒が落ち着かない、抜け出す、騒ぐ形であった。「荒れ」という言い方があてはまるかどうかわからないが、今の「荒れ」は、集中しない、体はその場にあっても心はどこかに飛んでいる状態である。なんとなくけだるいような学習状態はいい授業とはいえない。

* 2 女性 / 41 ~ 45歳 / 数学 / 担任 / 私立4年制大学卒

昔、校内暴力で荒れていた頃（私が経験したのはS62年頃）の生徒は、荒れてはいたがパワーはあった。今の生徒は、おとなしいが、無気力だと思う。

* 3 女性 / 25歳以下 / 技術・家庭 / 講師 / 私立4年制大学卒

うるさい。しかし実際は、騒がしいクラスよりも静かで返事もできず、表情も変えることができない生徒ばかりのクラスの方がずさんでいて、恐ろしい。

B. <生徒の内的変化> - しらけ、不信

* 4 女性 / 26 ~ 30歳 / 社会 / 担任 / 私立4年制大学卒

何に対してもしらけている生徒に対して、やる気をおこさせることが大変だ。

* 5 女性 / 36 ~ 40歳 / 体育 / 講師 / 私立
4年制大学卒

おとな不信になっている子どもたちに、心を開かせることに苦労している。

C. <世代間断絶> - ついていけない・わからない

* 6 女性 / 41 ~ 45歳 / 体育 / 講師 / 私立
4年制大学卒

何を考えているかわからない生徒が多い。おとなしいが、発言も少なく会話にならない生徒。話しかけても返事のみ。そこから先に発展しないで終わってしまう。

* 7 女性 / 31 ~ 35歳 / 養護教諭 / 私立4
年制大学卒

生徒指導をしても、(例えば注意したときなど)生徒の心の中に入っていけない。その場その場で、聞いているフリをしたり、反省している態度をとっているフリをするが...

* 8 男性 / 41 ~ 45歳 / 美術 / 進路指導主任 / 私立4年制大学卒

教師側の常識が生徒に通用しない。現代の子どもたちの感性が、昔の自分の時代のものと違っている。年齢差ばかりでなく、時代背景の違いが大きい。

* 9 男性 / 46 ~ 50歳 / 社会 / 学年主任・
学級担任 / 私立4年制大学卒

授業に集中できなくて、絶え間なくおしゃべりが続き、他の生徒の学習権を侵害している状態。

今の子どもたちの考えについていけなくなっている自分を情けないと思うが、本当に、生徒がよくわからない。

* 10 男性 / 36 ~ 40歳 / 社会 / 学年主任 /
私立4年制大学卒

今の生徒の心の中に入っていくこと、心をとらえることができない。褒めればつけあが

り、注意するとすぐすねて反抗的になる。生徒の扱いがひどく難しくなっている。授業も生活指導も同じようだ。

D. <幼児化> - 個別に対応するといいい子たち

* 11 女性 / 31 ~ 35歳 / 技術・家庭 / 副担任 / 私立4年制大学卒

最近、「私だけを、僕だけを見てほしい」とでもいうような生徒が増えてきている気がします。個別で対応すれば、とても素直に表現できるのだけれど、集団になると自分のこととしてとらえられず、話が通じないもどかしさを感じます。

* 12 女性 / 25歳以下 / 音楽 / 副担任 / 教育系大学卒

幼児同然の行動をする子と、おとなへの入り口にさしかかっている子と同じクラスにいて、中学の場合、差が高校や小学校より大きい。

* 13 女性 / 36 ~ 40歳 / 国語 / 副担任 / 私立4年制大学卒

子どもが家庭で満たされていないためか、教師が親代わりのような役回りをすることが多い。例え叱られる形であっても、おとなとかかわりたがる子が増えた。授業以前に、人間として公の場ではどうするか、といったマナー(たしなみ)の部分が、子にも親にも欠けている。文化祭などで、うるさいのは親のおしゃべり。

* 14 女性 / 51 ~ 55歳 / 国語 / 講師 / 私立4年制大学卒

生徒の一部、ある時は大部分に学ぶ意志がまったくない。さらに、「他の人に迷惑をかけてはいけない」という意識がまったくなくて、怖くない先生とみると、どんな注意をしても聞く耳を持たない。そうした生徒に対して、他の大部分の生徒もまったく注意しない。先生が困っている様子を見ても、誰も助けよ

うともしない。個人的に聞いてみると「うるさくて先生の声が聞こえないので、勉強もわからなくなる。でも、注意してもどうしようもないので、注意しなくてもいい」という絶望的な意見を言う。

* 15 女性 / 26 ~ 30歳 / 理科 / 講師 / 国公立4年制大学卒

何かをきっかけに荒れるのではないかと、という危機感を常に持ち続けています。その意識がない教師とともにやっていくことが大変です。また実験を通して、後片づけなどを指導しなければならぬので、講師とはいえ、基本的なしつけをしなければならぬ。

E . < 教師も問題 > - 生徒を枠にはめようとする

* 16 女性 / 46 ~ 50歳 / 理科 / 講師 / 私立4年制大学卒

教師の視野が狭く、自分の考えた枠に無理に生徒を押し込めようとしているように見える。

* 17 女性 / 26 ~ 30歳 / 音楽 / 担任 / 私立4年制大学卒

体力的にとっても厳しく、やらなければならないこと、やりたいことを十分にこなせない。精神的に疲れている同僚が多く、明るく前向きな意見が言いづらい。

* 18 男性 / 36 ~ 40歳 / 国語 / 学年主任 / 私立4年制大学卒

教師の間での能力差がある。

* 19 男性 / 51 ~ 55歳

同僚の教師だが、残念だけれど、教師としての指導力が欠けている。他の仕事についてらと思うことが多い。

* 20 男性 / 31 ~ 35歳 / 数学 / 担任 / 私立4年制大学卒

自分が中学生だったら反抗すると思うような教師も多い。

世間の常識と学校の常識にズレを感じる。世間の風紀の乱れが子どもに影響しているが、外（世間）で当たり前のことが、何で学校では認められないのか。子どもだけでなく親までも、考えていることが、学校では当たり前でないことが多い。バランス感覚が狂ってしまう。

* 21 女性 / 25歳以下 / 社会 / 講師 / 私立4年制大学卒

「子どもはストレスを感じている」などと、安易なことを言わないでください。様々な子どもの意見を実際に聞いたりしても、「ただのわがまま」です。

幼児期（3歳くらいまで）の親のしつけが悪い（甘い）ために現在のような状況になるのです。学校の現在を考えることも重要ですが、幼児の親たちの改善が必要です。

親の次に子どもをダメにしているのは、「子どもはカワイイ」と思っているだけの、若い幼稚園の先生だと思います。

F . < 親がいちばん問題 > - 協力してくれない

* 22 女性 / 31 ~ 35歳 / 数学 / 担任 / 国公立4年制大学卒

生徒が悪いことをしたとき、親から「うちの子は悪くない」と言われるのがいちばん困る。すぐ他人のせいにして、子どもが悪かったことを認めない。教育委員会には苦情を言うのに、また自分に都合の悪いことは言わない（教師は常にがんばりたいと思っているのに、親は勝手なことばかり言うてる）

* 23 男性 / 36 ~ 40歳 / 体育 / 担任 / 教育系大学卒

生徒指導上、保護者の理解が得られない。保護者の考えが多様化し、保護者の指導もしなければならぬ。

*24 男性 / 36 ~ 40歳 / 技術・家庭 / 学級担任 / 私立4年制大学卒

問題行動のある生徒の保護者の協力が得られない。それらの保護者は子どもを信じきっているの、学校での実態を理解してもらえない。保護者も生徒と同じレベルでしかないため、生徒はもとより、保護者も指導しなければならぬ。

G . <世間もヘン> - 文部省も、学者も現場を知らない

*25 女性 / 31 ~ 35歳 / 音楽 / 副担任 / 国立4年制大学卒

文部省から出てくる様々な教育改善が、現場からかけ離れているような気がしてならない。現場を知らないまま、いろいろと新しい試みがなされるので大変混乱する。例えば、また選択教科を増やすために、普通の授業数を減らしたりするが、基本を十分にできないまま、今度の方針のように1年生から選択を入れるのでは早すぎる。選択が遊びの授業のように軽く考える生徒になってしまう。苦勞の根本の1つが文部省の現場知らなさだと思う。

*26 女性 / 25歳以下 / 社会 / 講師 / 私立4年制大学卒

教育学者の方々は、教師の声を聞いたからといって、全てを理解しているようなことは言わないでほしい(いつもテレビ・雑誌等を見ていて思う)

*27 男性 / 36 ~ 40歳 / 英語 / 担任 / 私立4年制大学卒

「荒れ」の9割方は、教員サイドに原因があると考えられる。もちろん家庭のしつけの問題、地域性もあるが、生徒の心にしみる指導・話し方ができない先生が多すぎる。生徒や親を説得できる、前向きになれる話し方、指導の仕方を研究し、教育の質の向上をはかるべきだ。

*28 男性 / 46 ~ 50歳 / 理科 / 副担任・総務主任 / 国公立4年制大学卒

学級が荒れるとまず、生徒が先生を「怖い先生か、弱い先生か」で判断するようになり、授業態度が先生によって変わってくる。それから器物破損が目立つようになり、教室が汚れてくる。やがて怖い先生や話が通じていた先生の言うことも聞かなくなる。この状態に至るまでの過程があるわけで、そうなる前に様々に対処する必要があります。ここから後になると、体罰や校内暴力が横行するようになるはずで。

H . <教師と生徒との間に溝> - 信頼感に欠ける

*29 女性 / 46 ~ 50歳 / 美術 / 講師 / 短期大学卒

自分勝手に思いやりのない子どもが1人でもいると、まるで伝染するように、全体が勝手に思いやりのない言葉を言うようになる。先生がそれに動揺すると、おもしろがっているが、態度は一応変化させているように見せかける。1人の子どもの影響力が見える気がする。

*30 女性 / 46 ~ 50歳 / 技術・家庭 / 担任 / 大学院卒

教師の気持ちとか熱意が、生徒にとって何の価値もなくなっている。教師はその状態にどうしていいかわからない。その前にそういう状況にショックを受けている。

*31 男性 / 31 ~ 35歳 / 数学 / 担任 / 教育系大学卒

リーダー不在。生徒と先生の人間関係がうまくいっていない。

*32 女性 / 41 ~ 45歳 / 理科 / 担任 / 私立4年制大学卒

生徒が教師を信頼していない。

*33 女性 / 41 ~ 45歳 / 技術・家庭 / 担任 / 短期大学卒

集団で協力して、1つのことをやり遂げることが苦手な生徒が多く、社会性が育っていない。行事等に対しても冷めていて、盛り上がり欠け、達成感を経験したことがない生徒が多い。

*34 男性 / 51 ~ 55歳 / 理科 / 副担任 / 大学院卒

不良生徒はせいぜい学年で5%くらい。その取り巻きを合わせて15%くらいになる。

中心人物は親が甘く、経済的にも中流がいちばんタッチが悪い。どうにもならないほど貧しい場合は、必ず接点ができる。保護者が、子どもをもう抑えられない。

*35 男性 / 36 ~ 40歳 / 技術・家庭 / 副担任 / 私立4年制大学卒

塾で習ったことを押し通し、教師の指示が通らない生徒。

1対1の関係を強く求め、全体指導がスムーズにいかない。

*36 男性 / 41 ~ 45歳 / 社会 / 教頭 / 私立4年制大学卒

家庭でのしつけのできていない生徒が多い。何のために勉強するのか、目標を見つけられない生徒。人間の魅力に乏しい、生き生きとした表情で生徒に正対できない教員、勉強せず努力をしていないのに生徒には求める教員。「直球」しか投げられない教員(カーブ・チェンジアップがない)

学校への不満は言うが、自らの責任を果たさないノウ天気な親。

*37 男性 / 46 ~ 50歳 / 数学 / 副担任 / 私立4年制大学卒

子どものわがままと、教師の指導力不足の相乗によって引き起こされている。

*38 男性 / 36 ~ 40歳 / 英語 / 担任 / 私立4年制大学卒

地域社会・全体、特に親が学校に対し信頼を失い、不信感ばかり増大し、それが直接児童生徒の態度に反映しているのではないか。

まとめに代えて

「荒れ」を克服するために

実情をつかみたい

モノグラフでは、これまで「いじめ」「援助交際」や「キレル」などのテーマを扱ってきた。こうしたテーマを扱うのは、それらが社会問題化しているからというわけではない。専門家として、あらかたのことはわかっているつもりなのに、新しく登場した問題をどうとらえたらよいかわからない。そこで、調査を通して、問題に対する理解を深めていこうと考えるのだ。

「キレル」などはその典型だが、分析を終えると、「ムカつく」と「キレル」との違いがわかると同時に、「キレル」がそれほど量的には多くはなく、「キレル子」はそれなりの背景や特性を持っていることが明らかにな

った。したがって、「普通の子」がキレルことはきわめて少ない。「キレル子」もそれなりの対応をすれば、キレルの回数を減らすことが可能だ。そうした状況がわかると、「キレル」を理解できるようになり、「キレル」をそれほど不安になる気持ちが薄れた。

「授業の荒れ」についても、「学級崩壊」というのは誇張すぎると思うが、授業が成り立たない状況はそれなりに広まっているのではないかと思うものの、今まで実態をつかめなかった。それだけに、期待を持って、データの読み取りにあたった。

「荒れ」の背景

調査結果については、本文に示した通りだが、確かに、「授業の崩れ」は広範囲で認め

られる。それに対し、「授業の荒れ」は例外的な傾向のように思われる。そうはいても、「乱れ」に油断していると、「乱れ」から「荒れ」に進む可能性は否定できない。しかも、「荒れ」になってからでは、対応が難しい。

いじめや不登校と同じように、「荒れ」を3段階に分けた場合、少なくとも第2段階の「乱れ」の状況にとどめることが重要であろう。

それでは、授業の「崩れ」や「乱れ」はどうして増加しているのか。「荒れ」をどの範囲の視野でとらえるのかによって考察が異なってくるが、とりあえず、「授業の荒れ」をもたらしした背景を、「集団内での行動に慣れていない生徒たちの増加」が土台にあり、それに「生徒たちの変化に対応できない教師の姿勢」が加わると説明することができよう。

このうち、生徒の変容は子どもたちの成長のスタイルと関連してくる。改めてふれるまでもなく、現代の子どもは群れ遊びの体験を持つことなく育てられている。学校にいるときはともあれ、放課後は基本的にひとりでテレビを見たり、マンガを読んだりして、時間を過ごしている。友だちとつきあうことなく、マイペースな時間の過ごし方をしている子どもたちである。

かつての子どもは群れの中でけんかをしたり、いじめられたり・いじめたりしながら育ってきた。それに、異年齢の子どもが群れているので、指示にしたがったり・指示をした

りする経験も積んでいる。それだけに集団の中での行動の仕方を身につけていた。そうした子どもたちなら、多少は退屈でも、静かに授業を聞くことはできた。

もちろん、そうした群れ体験のなさに加え、子どもたちは基本的に何でも欲しいものが手に入る環境の中で生活しているので、がまんをしたことがない。耐性に乏しい子どもたちである。それだけに、これまでと比べれば、眠りたいときに眠り、しゃべりたくなったら私語をかわす子どもが多くなるだろう。

ここでは、集団生活が苦手な子どもがどうして増加したのかを考えることにそれほど意味があるとは思えない。現代の子どもの成長を分析するのが目的でないからである。しかし、これから先、これまで以上に集団生活に溶け込めず、身勝手な生徒が増えることだけは確かなように思われる。

そして、生徒たちはそうした変容をとげているのに、教室での授業は昔と同じようなスタイルをとり続けている。学級に40人近い生徒がいて、黒板を背にした教師が教科書片手に教材を伝達していく。テレビやテレビゲームなどのない時代と同じ授業の形である。そうだとしたら、現代の生活に慣れた生徒たちが授業に耐えられず、「崩れ」を示すのも無理からぬ気がしてくる。

私語を交わす生徒の肩を持つつもりはないが、学校があまりに堅苦しく、生徒にとって居心地のよい場になっていないことが「授業

の荒れ」の底流にみられるように思われる。

「崩れ」を「荒れ」から防ぐために

正直に言って、静粛な教室が理想といえるとは思えない。生徒たちが静まりかえって、教師の一方的な話を聞いているのが「正常な教室」と考え、そうした姿を望むのは時代錯誤のように思われる。生徒は話を聞いているだけで、形式的な授業は成立していても、授業の内実は乏しい。教室が多少ざわつくことがあっても、生徒たちが意欲的に学習に取り組んでいるのなら、授業はそれでいいのではない。

そうした前提をふまえて、「崩れ」を「荒れ」から防ぐためにどうしたらよいか。まともに代えて、3つの提案を行っておこう。

① 授業に工夫をこらそう

いすに座ったまま、何時間も先生の話聞いて過ごすのに向いた生徒は少数であろう。それだけに、生徒たちが自発的に学習できる授業を試みよう。小集団に分けて、学習を進める。あるいは、個別の課題を与えて、個人的な学習を進める。そして、全体で討論する時間をとるなど、多様な方法を駆使して、生徒を学習に巻き込むような授業のあり方を検討したらどうか。

② 授業のルールを決めよう

授業を聞くルールを学級ごとに決めたらど

うか。生徒たちに話し合わせ、話を聞くルールを決めさせよう。もちろん、生徒たちが話し合っ内容を決めるのであるから、守ることが大事だ。決めたことが守られない場合の罰則も、あらかじめ決めておこう。

「授業中に3回以上大きな声をたてた生徒は、廊下に出る」「廊下に出ることが、3回以上はレッドカードで、親に連絡する」とか「迷惑と感じた生徒は、拳を握って手を挙げる。手が挙がったら授業を中止して、事情を聞く」など、いろいろなルールが考えられていいように思う。

こうした形で授業を聞くときのルールを生徒自身が決める慣行を作ろう。もちろん、1度決めたら、ずっと変えないというのでなく、3か月ごとにルールの見直しを行うことも大事になる。

③ 楽しい学校を心がけよう

こうした試みを行っても、多くの生徒にとって授業は心の暗くなる時間帯であろう。考え方にもよるが、授業は楽しくないものかもしれない。それだけに、授業以外の場面で楽しさを追求しよう。遠足や運動会、文化祭、修学旅行などにあたって、生徒の自主性を最大に尊重して、生徒たちが学校や学級に愛着を持てるような学校づくりを試みてほしいと思った。

アンケートのお願い

近年、「キレる」を中心とした、生徒の荒れるさまざまな現象が起きていると聞いております。このアンケートは、中学校の先生方が日頃どのように生徒に接し、授業をなさり、また、どのような悩みを持ち、どのような生活を送っていらっしゃるのかをお尋ねしたいと思いつくしたものです。どうぞ先生方の率直なご意見をお聞かせください。

なお、このアンケートでは「授業崩壊」という言葉を避けて、授業の崩れを次のように分けて考えようとしています。

- ①「何となく授業がうまくいかない」=『授業の崩れ』
 - ②「生徒の気持ちが先生から離れる」=『授業の乱れ』
 - ③「生徒が反発し、授業が成り立たない」=『授業の荒れ』
- それをお含みの上、お答えください。

ここで得られたデータは、今後の中学教育のあり方を考える上で貴重な資料とさせていただきます。

分析結果は調査レポート『モノグラフ・中学生の世界』vol.63（ベネッセ教育研究所10月刊行予定）に掲載いたします。集計結果は統計的に処理いたしますので、先生にご迷惑をおかけすることは決してございません。

調査対象者は、教員名簿よりランダムに抽出させていただきました。ご多用中大変恐縮ですが、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただいたアンケートは、同封の封筒で、無記名にて、切手を貼らずに、2月末日までにご返送いただければ幸いです。なお、ご協力いただいた方には、些少なながら、図書券と本アンケートの集計結果を送らせていただきますので、別紙にご住所、お名前、勤務先をご記入の上、FAXまたは郵送でベネッセ教育研究所までお送りください。

どうぞよろしく願い申し上げます。

1999年2月

尚美学園短期大学教授
深谷 昌志

資料1 調査票見本

① まず、あなたご自身のことについてお尋ねします。

(1) 性別 (1. 男性 2. 女性)

(2) 担任の有無

- 1. 担任 (1. 1年 2. 2年 3. 3年)
- 2. 副担任 (1. 1年 2. 2年 3. 3年)
- 3. 担任外

(3) 担当教科

- 1. 国語 2. 数学 3. 英語 4. 社会 5. 理科 6. 音楽
- 7. 体育 8. 美術 9. 技術・家庭 10. その他

(4) 1週間の授業時間数 () 時間

② 最近のあなたのクラスや学校の生徒たちには、次のような生徒が多いと思いますか。

	とても多く いる	わりと いる	少し いる	あまり いない	ぜんぜん いない
1. 授業に遅れてくる生徒	1	2	3	4	5
2. 姿勢や学習態度が悪い生徒	1	2	3	4	5
3. 授業中、わかっても発言しない 生徒	1	2	3	4	5
4. 先生をバカにしている生徒	1	2	3	4	5
5. 先生に反抗的な生徒	1	2	3	4	5
6. 先生を無視する生徒	1	2	3	4	5
7. ストレスがたまっている生徒	1	2	3	4	5
8. 疲れていて元気のない生徒	1	2	3	4	5
9. 家庭で基本的なことがしつけられて いない生徒	1	2	3	4	5
10. 親からの愛情不足の生徒	1	2	3	4	5
11. 自己中心的で、まわりの人のことを 考えない生徒	1	2	3	4	5
12. 進んで働いたり、手伝ったりする ことをいやがる生徒	1	2	3	4	5
13. 時間の観念のない生徒	1	2	3	4	5
14. 物を粗末にする生徒	1	2	3	4	5
15. 授業中、席を立ったり、教室を出たり 入ったりする生徒	1	2	3	4	5

資料1 調査票見本

③ あなたは中学教師として、次のようなことを心がけていますか。

	とても している	わりと している	少し している	あまり していない	ぜんぜん していない
1. 生徒の名前を覚える……………	1	2	3	4	5
2. 休み時間など教室に行って、生徒と 話をする……………	1	2	3	4	5
3. 教科担当に授業中の生徒の様子を聞く……………	1	2	3	4	5
4. 生徒会活動や委員会活動に熱心に かかわる……………	1	2	3	4	5
5. 生徒からの相談に適切なアドバイ スをする……………	1	2	3	4	5
6. 教材研究を熱心にする……………	1	2	3	4	5
7. わかりやすい授業をする……………	1	2	3	4	5
8. 評価は結果より努力する過程を重視 する……………	1	2	3	4	5
9. 教科書にこだわらず、多様な資料を 使った授業をする……………	1	2	3	4	5
10. 部活動の専門的技術や指導、審判が できる……………	1	2	3	4	5
11. 進路指導に詳しい……………	1	2	3	4	5
12. 教育関係の本を定期的に購読する……………	1	2	3	4	5
13. 中学生が興味を持つテレビ番組、 雑誌、マンガなどに目を通す……………	1	2	3	4	5
14. 学校以外の研究会や講演会に積極的 に参加する……………	1	2	3	4	5
15. 保護者との良好な関係を維持する……………	1	2	3	4	5

④ 『授業の荒れ』を以下のように分けたとき、あなたのまわりの先生はそうしたことをどれくらい体験しているとお思いですか。

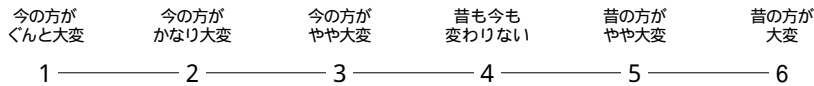
1. 『授業の崩れ』（「何となく授業がうまくいかない」）……………（ ）割くらい
2. 『授業の乱れ』（「生徒の気持ちから離れる」）……………（ ）割くらい
3. 『授業の荒れ』（「生徒が反発し、授業が成り立たない」）……………（ ）割くらい

⑤ それでは、あなたご自身はここ数年の間に、そうした体験をどの程度されましたか。

	1度も ない	1度だけ ある	2～3回 ある	4～5回 ある	それ以上 ある
1. 『授業の崩れ』……………	1	2	3	4	5
2. 『授業の乱れ』……………	1	2	3	4	5
3. 『授業の荒れ』……………	1	2	3	4	5

資料1 調査票見本

⑥ 「授業は10年くらい前にも荒れて大変だった」という先生もおられますが、あなたはどうか感じですか。



⑦ 『学級が荒れ、授業ができない』クラスと聞くと、どういう状況を連想なさいますか。ご自由にお書きください。

⑧ 『学級が荒れ、授業ができない』といわれるクラスの生徒の様子は、どのようでしたか。

- | | | | | | |
|---------------------------------------|--------------|--------------|-------------|----------------|-----------------|
| | とても
あてはまる | わりと
あてはまる | 少し
あてはまる | あまり
あてはまらない | ぜんぜん
あてはまらない |
| 1. 授業が始まって教科書を出さない…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2. 授業中、教室を出たり入ったりして
いる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3. 授業中、注意されてもおしゃべりを
やめない…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4. 教室の後ろの方で、寝ころんだり
座ったりしている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5. アメやガムをこっそり食べている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6. マンガや小説を読んでいる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7. 手紙や交換日記を書いている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8. 授業中、ウォーキングラジカセ
などで音楽を聴いている…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9. 机や教室の壁に落書きがあるなど
教室内が汚い…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10. 友だちの発言をなじったり笑ったり
する…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 11. 先生の指示や質問を無視する…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 12. 先生が言ったことのあげあしをとる…………… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

資料1 調査票見本

	とても あてはまる	わりと あてはまる	少し あてはまる	あまり あてはまらない	ぜんぜん あてはまらない
13. 先生の注意や叱責に反抗する……………	1	2	3	4	5
14. クラスにまとまりがない……………	1	2	3	4	5
15. 先生を批判するグループがある……………	1	2	3	4	5
16. 先生に対抗して、クラスが1つに まとまっている……………	1	2	3	4	5

9] では、『学級が荒れ、授業ができない』といわれるクラスの担任や教科担任は、あなたからみてどんな先生ですか。

	とても あてはまる	わりと あてはまる	少し あてはまる	あまり あてはまらない	ぜんぜん あてはまらない
1. 宿題をたくさん出す……………	1	2	3	4	5
2. 自由時間ばかりとる……………	1	2	3	4	5
3. 授業中、生徒がしゃべっていても注意 しない……………	1	2	3	4	5
4. 忘れ物をすると厳しく叱る……………	1	2	3	4	5
5. 授業以外の仕事が多く、自習が 多い……………	1	2	3	4	5
6. 運動が苦手……………	1	2	3	4	5
7. まじめで熱心すぎる……………	1	2	3	4	5
8. 何にでもいい加減……………	1	2	3	4	5
9. 決まりに厳しすぎる……………	1	2	3	4	5
10. 生徒を叱れない……………	1	2	3	4	5
11. 授業がつまらなく、わかりにくい……………	1	2	3	4	5
12. 部活動に熱心……………	1	2	3	4	5
13. 生徒指導上問題のある生徒や問題 を起こした生徒をきちんと指導で きない……………	1	2	3	4	5
14. 係の仕事や委員会をサボっても注意 しない……………	1	2	3	4	5
15. 問題が起こると、生徒の責任にする……………	1	2	3	4	5
16. ひいきしたり、不公平な扱いをする……………	1	2	3	4	5
17. 自分勝手……………	1	2	3	4	5
18. 社会性がない……………	1	2	3	4	5
19. 女子だけ、または男子だけを強く 叱る……………	1	2	3	4	5
20. 生徒をあまりほめない……………	1	2	3	4	5
21. 生徒の気持ちかわからない……………	1	2	3	4	5

資料1 調査票見本

10 あなたは、これまで受け持った学年やクラスで、学級経営がうまくいかなかった経験がありますか。

1度も ない	1度だけ ある	2～3回 ある	4～5回 ある	それ以上 ある
1	2	3	4	5

11 〔1度でも学級経営がうまくいかなかった経験をお持ちの方にお尋ねします。〕
学級経営がうまくいかなかった原因は主に何だと思いますか。

	とても そう	わりと そう	少し そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. クラスの生徒数が多かった……………	1	2	3	4	5
2. 教えた経験の少ない学年だった……………	1	2	3	4	5
3. 教師になりたての頃で、うまく指導 できなかった……………	1	2	3	4	5
4. 教師としての指導力が不足していた……………	1	2	3	4	5
5. 生徒との相性が悪かった……………	1	2	3	4	5
6. 以前からいろいろと問題のある学年・ クラスだった……………	1	2	3	4	5
7. 保護者が自分の教育方針に協力的で なかった……………	1	2	3	4	5
8. クラス内に問題のある生徒や秩序を 乱すグループがあった……………	1	2	3	4	5
9. 自分のプライベートな問題があった……………	1	2	3	4	5
10. 同じ学年の教師と意見が合わなかった……………	1	2	3	4	5

12 あなたの授業時間に、生徒が次のようなことをしたことがありますか。

	よく ある	ときどき ある	あまり ない	まったく ない
1. 授業が始まって教科書やノートを出さない……………	1	2	3	4
2. 居眠りをする……………	1	2	3	4
3. 内職(他の教科の勉強)をする……………	1	2	3	4
4. マンガや小説を読んでいる……………	1	2	3	4
5. 手紙や交換日記を書いている……………	1	2	3	4
6. 消しゴムを小さくして投げる……………	1	2	3	4
7. アメやガムを食べている……………	1	2	3	4
8. 授業中、ウォーキングラジカセなどで 音楽を聴いている……………	1	2	3	4
9. 紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす……………	1	2	3	4
10. 私語が多く、授業が中断される……………	1	2	3	4
11. 友だちの発言をなじったり笑ったりする……………	1	2	3	4

資料1 調査票見本

	よく ある	ときどき ある	あまり ない	まったく ない
12. 指示や質問を無視する……………	1	2	3	4
13. 言ったことのあげあしをとる……………	1	2	3	4
14. 注意や叱責に反抗する……………	1	2	3	4
15. 「こんな授業を聞きたくない」などと 大声で叫ぶ……………	1	2	3	4
16. 「授業を聞いても何の意味もない」と 言う……………	1	2	3	4
17. 授業が始まって、教室を勝手に出入り している……………	1	2	3	4
18. 授業中、無断で保健室に行く……………	1	2	3	4
19. 授業中、理由もなく教室の外に出たがる……………	1	2	3	4
20. 授業中、廊下やグラウンドをうろうろ している……………	1	2	3	4
21. 廊下を通る先生に教室から声をかける……………	1	2	3	4
22. 教室の後ろの方の床に寝ころんでいる……………	1	2	3	4
23. 教室の後ろで集まって話をしている……………	1	2	3	4
24. 携帯電話やポケベルが鳴る……………	1	2	3	4

13 では、12 1. ~ 24. のような問題が起こって、授業がうまくいかなかったとしたら、あなたはどのような授業をなさいますか。お考えをお書きください。

資料1 調査票見本

14 あなたの学校では、次のようなことはどのくらいありますか。

	よく ある	ときどき ある	あまり ない	まったく ない
1. 机やいすに落書きや傷がある……………	1	2	3	4
2. 下足箱が蹴飛ばされてゆがんでいる……………	1	2	3	4
3. 傘や自転車を無断使用する……………	1	2	3	4
4. お金や靴が盗まれる……………	1	2	3	4
5. 非常ベルが鳴る……………	1	2	3	4
6. トイレのドアや手すりが壊される……………	1	2	3	4
7. トイレトペーパーが教室や廊下に 散乱している……………	1	2	3	4
8. 黒板に先生や友だちの悪口が書かれる……………	1	2	3	4
9. 先生がののしられたり暴言を吐かれたり する……………	1	2	3	4
10. 先生を挑発する……………	1	2	3	4
11. 先生がワイシャツを掴まれたり蹴られる……………	1	2	3	4
12. 先生の車や私物が傷つけられたり盗まれ る……………	1	2	3	4
13. トイレや校舎の隅にたばこの吸いがらが 落ちている……………	1	2	3	4
14. グラウンドや花壇で自転車を乗り回す……………	1	2	3	4
15. 授業ができないので、校長や保護者の 参観を頼む……………	1	2	3	4

15 あなたの学校では、次のようなことをしていますか。

	よく している	わりと している	ときどき している	ほとんど しない	ぜんぜん しない
1. 朝、校門の前で生徒の服装・頭髪、 遅刻をチェックする……………	1	2	3	4	5
2. 昼休みや放課後に校舎内外を見回る……………	1	2	3	4	5
3. 持ち物検査をする……………	1	2	3	4	5
4. 授業から帰った先生が、職員室で 授業中の生徒の様子を話す……………	1	2	3	4	5
5. 問題を起こした生徒の家庭訪問は、 担任だけでなく他の先生も一緒に行く……………	1	2	3	4	5
6. 警察に校外での生徒の様子や補導状況 を聞きに行く……………	1	2	3	4	5

資料1 調査票見本

16 あなたは中学教師として、次のようなことはどのくらい必要だと思いますか。

	とても 必要	わりと 必要	あまり 必要でない	ぜんぜん 必要でない
1. 基礎・基本をしっかり指導する	1	2	3	4
2. 高校入試に役立つ授業をする	1	2	3	4
3. 問題を起こした生徒を適切に指導する	1	2	3	4
4. 定期的に学級通信を出す	1	2	3	4
5. 給食(弁当)や掃除は生徒と一緒にする	1	2	3	4
6. 教育相談に熱心に取り組む	1	2	3	4
7. 学校の決まりをきちんと守らせる	1	2	3	4
8. クラスの生徒をまとめる	1	2	3	4
9. 板書がうまい	1	2	3	4
10. 生徒一人一人の個性を大切に	1	2	3	4
11. 学習の遅れた生徒に手をさしのべる	1	2	3	4
12. 進路指導に詳しい	1	2	3	4
13. 体罰は絶対にしない	1	2	3	4
14. 授業は成績が下の方の生徒を中心に	1	2	3	4

17 [担任している先生にお尋ねします。]

担任していない先生は18にお進みください。

(1) あなたのクラスでは、次のようなことはどうですか。

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 生徒が楽しそうに生活している	1	2	3	4
2. クラスがまとまっている	1	2	3	4
3. 男女の仲がよい	1	2	3	4
4. クラスにリーダーがいる	1	2	3	4
5. 生徒が自主的に係の仕事を	1	2	3	4
6. チャイムが鳴ったら先生がいなくても 席につく	1	2	3	4
7. 授業についていけない生徒が	1	2	3	4
8. 生徒が決まりを守っている	1	2	3	4
9. 服装・頭髪違反をしない	1	2	3	4
10. しっかりけじめがつけられる	1	2	3	4
11. 忘れ物をしない	1	2	3	4
12. 生徒指導上問題がある生徒が	1	2	3	4
13. 学習の成績がよい生徒が多い	1	2	3	4
14. 生徒と先生がよく話を	1	2	3	4
15. 先生を信頼する生徒が多い	1	2	3	4
16. 教室が整理整頓されている	1	2	3	4

資料1 調査票見本

(2) あなたは、今のクラスを担当してよかったと思いますか。

とても よかった	わりと よかった	少し よかった	あまり よくなかった	ぜんぜん よくなかった
1	2	3	4	5

18 あなたはご自分の授業に満足していますか。

とても 満足している	わりと 満足している	少し 満足している	あまり 満足していない	ぜんぜん 満足していない
1	2	3	4	5

19 あなたが中学教師として、一番苦勞なさっていることは何ですか。ご自由にお書きください。

20 あなたは、日曜日や週休土曜日はどうしていますか。

週休土曜日、日曜日は ほとんど休み	週休土曜日は ほとんど出勤	日曜日は ほとんど出勤	週休土曜日、日曜日は ほとんど出勤
1	2	3	5

21 あなたは、次のようなことで悩んだことがありますか。

	いつも 悩んでいる	わりと 悩んでいる	ときどき 悩む	あまり 悩まない	ぜんぜん 悩まない
1. 生徒が騒がしくて授業ができない……………	1	2	3	4	5
2. 生徒の学力が上がらない……………	1	2	3	4	5
3. 生徒に無視される……………	1	2	3	4	5
4. 生徒を厳しく叱れない……………	1	2	3	4	5
5. 生徒の言葉や行動が理解できない……………	1	2	3	4	5
6. 授業の準備が十分できない……………	1	2	3	4	5
7. 学級経営や授業が満足にできない……………	1	2	3	4	5
8. 部活動の指導ができない……………	1	2	3	4	5

資料1 調査票見本

- | | いつも
悩んでいる | わりと
悩んでいる | ときどき
悩む | あまり
悩まない | ぜんぜん
悩まない |
|-----------------------------|--------------|--------------|------------|-------------|--------------|
| 9. 学校の方針と自分の教育方針にズレがある | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10. 同僚に指導力がないと思われている | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 11. 同僚とうまくいかない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 12. 生徒の問題を相談できる親しい友人や同僚がいない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 13. 校長・教頭が自分をどう見ているのかが気になる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 14. 保護者に生徒の問題を話しても理解してもらえない | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

22 最近、あなたは次のように感じることはありませんか。

- | | とても
感じる | わりと
感じる | あまり
感じない | ぜんぜん
感じない |
|-----------------|------------|------------|-------------|--------------|
| 1. 食欲がない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. 何となく体がだるい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 疲れやすい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. やる気がない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 頭がボーっとする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. イライラする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 肩がこる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 立ちくらみやめまいがする | 1 | 2 | 3 | 4 |

23 あなたは、今までに教師を辞めようと思ったことがありますか。

- | 今辞めたいと
思っている | 今までに
何度もある | 4~5回
ある | 2~3回
ある | 1度だけ
ある | 1度も
ない |
|-----------------|---------------|------------|------------|------------|-----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

24 もう一度人生をやり直せるとしたら、あなたはまた「中学校の教師」になりたいですか。

- | ぜひ
なりたい | できれば
なりたい | どちらでも
いい | できれば
なりたくない | ぜったい
なりたくない |
|------------|--------------|-------------|----------------|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

資料1 調査票見本

25 あなたは、どのようなタイプの人ですか。

	とても そう	わりと そう	少し そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 困ったとき、すぐ他の先生に相談 できる……………	1	2	3	4	5
2. 自分なりの教育観を持っている……………	1	2	3	4	5
3. 運動会や遠足など生徒と触れ合う 行事が好き……………	1	2	3	4	5
4. 管理職や同僚と意見が違っても自分の 意見を通す……………	1	2	3	4	5
5. 職員会議や学年会では積極的に発言 する……………	1	2	3	4	5
6. 同僚との飲み会やカラオケなどの つきあいはよい……………	1	2	3	4	5
7. 規則や約束は必ず守る……………	1	2	3	4	5
8. 家族や友だちと話すときも説教口調に なる……………	1	2	3	4	5
9. 家庭に帰っても生徒の問題が忘れられ ない……………	1	2	3	4	5
10. 趣味やプライベートな時間が充実して いる……………	1	2	3	4	5

26 あなたは、次のような意見をどう思いますか。

	とても そう思う	わりと そう思う	あまり そう思わない	ぜんぜん そう思わない
1. 学級の生徒数は30人くらいが適正だ……………	1	2	3	4
2. 学校以外の職場を経験した方が教師の 指導力や視野が広がる……………	1	2	3	4
3. 教科書の検定や学習指導要領をなくした 方がよい……………	1	2	3	4
4. 教育委員会や文部省はもっと縮小し、 学校に教育の責任を任せべきだ……………	1	2	3	4
5. 習熟度別クラス編成は多様な生徒の ニーズに応えられる……………	1	2	3	4
6. 複数の教師でクラスを指導する……………	1	2	3	4
7. 教師の勤務条件は必ずしも労働基準法が 守られなくても仕方がない……………	1	2	3	4
8. 体罰も時には有効な指導の1つである……………	1	2	3	4
9. 勉強は塾、心の問題はスクールカウンセ リングでは、教師のやりがいがない……………	1	2	3	4
10. 校長の権限を強くし、独自の学校経営が できるようにする……………	1	2	3	4

27 もう少し、あなたご自身のことをお尋ねします。

(1) 役職

1. 校長 2. 教頭 3. 教務主任 4. 学年主任 5. 生徒指導主任
6. 学級担任 7. 副担任 8. 講師 9. その他 ()

(2) 部活動顧問 (1. している 2. していない)

(3) 校務分掌 ()

(4) 現任校の経験 () 年

(5) 教職経験年数

- | | | | | | | |
|----------|-----------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| 5年
以下 | 6~
10年 | 11~
15年 | 16~
20年 | 21~
25年 | 26~
30年 | 31年
以上 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

(6) 出身大学

1. 教育系の大学
2. 国公立4年制大学 (教育系の大学をのぞく)
3. 私立4年制大学
4. 短期大学
5. 大学院
6. その他

(7) 年齢

- | | | | | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| 25歳
以下 | 26~
30歳 | 31~
35歳 | 36~
40歳 | 41~
45歳 | 46~
50歳 | 51~
55歳 | 56歳
以上 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |

(8) 結婚・子どもの有無

- | | | | |
|----|-------------|-------------|-----|
| 未婚 | 既婚
子どもなし | 既婚
子どもあり | その他 |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

(9) あなたの高校までの成績は、だいたいどのくらいでしたか。

- | | | | | |
|-----|-----|------|-----|-----|
| 上の方 | 中の上 | 中くらい | 中の下 | 下の方 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

資料1 調査票見本

㊸ 最後に、あなたの勤務している学校や校区の特徴をお尋ねします。

(1) あなたの学校の雰囲気を教えてください。

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 受験指導に熱心	1	2	3	4
2. 部活動がさかん	1	2	3	4
3. 生徒指導に熱心	1	2	3	4
4. 保護者が協力的	1	2	3	4
5. 学校の運営が民主的	1	2	3	4
6. 生徒がのんびりしている	1	2	3	4

(2) 校区の特徴を教えてください。

1. 商業地域が多い
2. 工業地域
3. 農山村地域
4. 漁業・港町
5. 新興住宅街
6. マンションなど集合住宅街
7. 昔からの住宅街

～以上で終わります。長い間、どうもありがとうございました。～

資料2 基礎集計表

単位：サンプル数・授業(持ち)時間数・授業の荒れの割合・現任校の勤務年数以外は%

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
サンプル数(性別無記入2)		569	318	249		
1	担任の有無	1.担任	47.7	65.2	34.8	
		2.副担任	28.5	51.9	48.1	
		3.担任外	23.8	44.0	56.0	
	担任	1.1年	32.1	33.5	29.7	
		2.2年	31.3	30.6	33.0	
		3.3年	36.6	35.9	37.3	
	副担任	1.1年	30.2	25.3	35.5	
		2.2年	35.8	34.9	36.9	
		3.3年	34.0	39.8	27.6	
	担当・持ち時間	担当教科	1.国語	12.1	10.7	14.1
			2.数学	13.0	17.3	7.6
			3.英語	12.1	8.2	17.3
			4.社会	14.3	20.8	6.0
			5.理科	11.2	12.6	9.6
6.音楽			7.0	2.5	12.9	
7.体育			9.8	12.9	5.6	
8.美術			5.8	5.3	6.4	
9.技術・家庭			11.2	8.5	14.9	
10.その他			3.5	1.2	5.6	
1週間の授業(持ち)時間数		17.1時間	17.2時間	17.0時間		
2	最近のクラスや学校の生徒の様子	授業に遅れてくる生徒	1.とても多くいる	2.5	2.2	2.8
			2.わりといる	9.9	9.1	10.8
			3.少しいる	32.9	33.0	32.9
			4.あまりいない	35.5	37.8	32.9
			5.ぜんぜんいない	19.2	17.9	20.6
	姿勢や学習態度が悪い生徒	1.とても多くいる	2.8	1.9	4.0	
		2.わりといる	20.0	20.3	19.7	
		3.少しいる	45.1	43.9	46.6	
		4.あまりいない	28.4	30.1	26.1	
		5.ぜんぜんいない	3.7	3.8	3.6	
	授業中、わかっても発言しない生徒	1.とても多くいる	15.2	15.8	14.6	
		2.わりといる	44.0	45.4	42.6	
		3.少しいる	29.6	30.6	27.9	
		4.あまりいない	9.6	7.6	12.1	
		5.ぜんぜんいない	1.6	0.6	2.8	
	先生をバカにしている生徒	1.とても多くいる	1.2	0.9	1.6	
		2.わりといる	11.8	12.3	11.3	
		3.少しいる	35.7	35.0	36.7	
		4.あまりいない	40.5	40.1	40.7	
		5.ぜんぜんいない	10.8	11.7	9.7	
	先生に反抗的な生徒	1.とても多くいる	0.7	0.9	0.4	
		2.わりといる	7.9	8.2	7.6	
		3.少しいる	35.1	30.9	40.6	
		4.あまりいない	41.0	42.3	39.0	
5.ぜんぜんいない		15.3	17.7	12.4		
先生を無視する生徒	1.とても多くいる	0.7	0.6	0.8		
	2.わりといる	5.7	6.3	4.8		
	3.少しいる	24.4	19.9	30.2		
	4.あまりいない	45.7	47.3	43.6		
	5.ぜんぜんいない	23.5	25.9	20.6		

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
②	最近のクラスや学校の生徒の様子	ストレスがたまっている生徒	1. とても多くいる	10.8	10.1	11.6
			2. わりといる	36.4	34.8	38.6
			3. 少しいる	43.5	45.0	41.4
			4. あまりいない	8.8	9.8	7.6
			5. ぜんぜんいない	0.5	0.3	0.8
		疲れていて元気のない生徒	1. とても多くいる	6.2	4.1	8.8
			2. わりといる	30.8	31.1	30.5
			3. 少しいる	45.8	45.6	45.8
			4. あまりいない	16.7	18.6	14.5
			5. ぜんぜんいない	0.5	0.6	0.4
家庭で基本的なことがしつけられていない生徒	1. とても多くいる	23.2	22.0	24.9		
	2. わりといる	44.6	45.3	43.4		
	3. 少しいる	28.2	27.7	28.9		
	4. あまりいない	4.0	5.0	2.8		
	5. ぜんぜんいない	0.0	0.0	0.0		
親からの愛情不足の生徒	1. とても多くいる	10.3	8.6	12.5		
	2. わりといる	38.1	40.0	35.5		
	3. 少しいる	43.5	42.6	44.7		
	4. あまりいない	7.6	7.8	7.3		
	5. ぜんぜんいない	0.5	1.0	0.0		
自己中心的で、まわりの人のことを考えない生徒	1. とても多くいる	14.3	11.9	17.3		
	2. わりといる	38.9	37.1	41.0		
	3. 少しいる	40.8	43.8	37.3		
	4. あまりいない	5.3	6.3	4.0		
	5. ぜんぜんいない	0.7	0.9	0.4		
進んで働いたり、手伝ったりすることをいやがる生徒	1. とても多くいる	13.7	10.7	17.7		
	2. わりといる	37.8	40.3	34.5		
	3. 少しいる	37.7	37.1	38.6		
	4. あまりいない	9.9	11.0	8.4		
	5. ぜんぜんいない	0.9	0.9	0.8		
時間の観念のない生徒	1. とても多くいる	4.2	3.1	5.7		
	2. わりといる	28.6	32.1	24.3		
	3. 少しいる	41.8	38.4	46.1		
	4. あまりいない	24.0	25.5	21.9		
	5. ぜんぜんいない	1.4	0.9	2.0		
物を粗末にする生徒	1. とても多くいる	8.8	6.6	11.7		
	2. わりといる	40.2	44.4	35.2		
	3. 少しいる	36.6	33.0	41.0		
	4. あまりいない	14.0	15.4	12.1		
	5. ぜんぜんいない	0.4	0.6	0.0		
授業中、席を立ったり、教室を出たり入ったりする生徒	1. とても多くいる	1.1	0.9	1.2		
	2. わりといる	7.1	7.2	6.9		
	3. 少しいる	26.3	22.3	31.5		
	4. あまりいない	35.3	35.6	35.4		
	5. ぜんぜんいない	30.2	34.0	25.0		
③	が中学教師として心がけたいこと	生徒の名前を覚える	1. とてもしている	50.0	40.5	62.3
			2. わりとしている	36.3	39.0	32.5
			3. 少ししている	8.6	12.9	3.2
			4. あまりしていない	4.2	6.0	2.0
			5. ぜんぜんしていない	0.9	1.6	0.0

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
3	中 学 教 師 と し て 心 が け て い る こ と	休み時間など教室に行 って、生徒と話を する	1. とてもしている	8.3	8.2	8.5
		2. わりとしている	29.0	27.0	31.7	
		3. 少ししている	31.7	28.3	36.2	
		4. あまりしていない	23.9	28.3	17.9	
		5. ぜんぜんしていない	7.1	8.2	5.7	
	2. わりとしている	15.7	13.1	18.7		
	3. 少ししている	48.4	47.3	50.2		
	4. あまりしていない	25.1	26.8	23.0		
	5. ぜんぜんしていない	8.4	9.9	6.4		
	1. とてもしている	2.4	2.9	1.7		
	1. とてもしている	15.7	18.9	11.5		
	2. わりとしている	35.3	36.5	33.4		
	3. 少ししている	22.9	21.2	25.2		
	4. あまりしていない	17.9	18.3	17.5		
	5. ぜんぜんしていない	8.2	5.1	12.4		
	1. とてもしている	18.8	20.0	17.3		
	2. わりとしている	54.5	54.7	54.1		
	3. 少ししている	22.7	20.6	25.4		
	4. あまりしていない	3.5	4.4	2.4		
	5. ぜんぜんしていない	0.5	0.3	0.8		
	1. とてもしている	22.9	21.0	25.4		
	2. わりとしている	48.0	46.0	50.4		
	3. 少ししている	23.4	26.3	19.7		
	4. あまりしていない	5.0	5.4	4.5		
	5. ぜんぜんしていない	0.7	1.3	0.0		
	1. とてもしている	29.3	28.8	29.8		
	2. わりとしている	54.4	53.7	55.5		
	3. 少ししている	14.5	15.3	13.5		
4. あまりしていない	1.6	1.9	1.2			
5. ぜんぜんしていない	0.2	0.3	0.0			
1. とてもしている	27.1	24.1	31.0			
2. わりとしている	48.1	45.7	50.9			
3. 少ししている	20.6	25.1	14.9			
4. あまりしていない	3.7	4.1	3.2			
5. ぜんぜんしていない	0.5	1.0	0.0			
1. とてもしている	28.9	28.0	30.1			
2. わりとしている	39.9	38.0	42.2			
3. 少ししている	24.4	26.4	22.0			
4. あまりしていない	6.6	7.3	5.7			
5. ぜんぜんしていない	0.2	0.3	0.0			
1. とてもしている	31.3	45.0	12.8			
2. わりとしている	20.6	24.0	16.2			
3. 少ししている	16.2	15.0	17.9			
4. あまりしていない	15.7	9.6	23.8			
5. ぜんぜんしていない	16.2	6.4	29.3			
1. とてもしている	13.3	16.6	8.5			
2. わりとしている	36.8	46.7	24.2			
3. 少ししている	27.1	24.0	31.3			
4. あまりしていない	13.3	8.9	19.1			
5. ぜんぜんしていない	9.5	3.8	16.9			

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
3	中学教師として心がけていること	教育関係の本を定期的に購読する	1. とてもしている	9.3	9.5	9.1
			2. わりとしている	16.8	17.0	16.5
			3. 少ししている	22.8	22.7	23.0
			4. あまりしていない	27.7	26.2	29.6
			5. ぜんぜんしていない	23.4	24.6	21.8
		中学生が興味を持つテレビ番組、雑誌、マンガなどに目を通す	1. とてもしている	4.8	5.0	4.5
			2. わりとしている	23.0	21.1	25.4
			3. 少ししている	34.7	37.0	32.0
			4. あまりしていない	29.2	26.8	32.0
			5. ぜんぜんしていない	8.3	10.1	6.1
		学校以外の研究会や講演会に積極的に参加する	1. とてもしている	11.4	12.7	9.7
			2. わりとしている	24.5	22.5	26.7
			3. 少ししている	26.5	22.9	31.2
			4. あまりしていない	25.0	27.6	21.9
			5. ぜんぜんしていない	12.6	14.3	10.5
	保護者との良好な関係を維持する	1. とてもしている	20.0	21.4	18.2	
		2. わりとしている	48.2	50.7	44.4	
		3. 少ししている	21.6	21.1	22.5	
		4. あまりしていない	6.7	5.8	8.1	
		5. ぜんぜんしていない	3.5	1.0	6.8	
4	授業の崩れ「何となく授業がうまくいかない」	3.1割	3.3割	2.8割		
		授業の乱れ「生徒の気持ちが先生から離れる」	2.5割	2.7割	2.4割	
		授業の荒れ「生徒が反発し、授業が成り立たない」	1.4割	1.5割	1.3割	
5	授業の崩れの3段階の自分の体験	授業の崩れ	1. 1度もない	30.5	35.2	24.7
			2. 1度だけある	7.8	5.5	10.5
			3. 2～3回ある	27.6	27.7	27.6
			4. 4～5回ある	8.7	8.7	8.8
			5. それ以上ある	25.4	22.9	28.4
	授業の乱れ	1. 1度もない	42.1	47.0	35.2	
		2. 1度だけある	11.0	9.7	13.1	
		3. 2～3回ある	25.4	23.9	27.5	
		4. 4～5回ある	8.4	6.8	10.6	
		5. それ以上ある	13.1	12.6	13.6	
	授業の荒れ	1. 1度もない	74.0	78.0	68.9	
		2. 1度だけある	8.7	7.4	10.5	
		3. 2～3回ある	8.9	8.4	9.7	
		4. 4～5回ある	3.1	2.3	4.2	
		5. それ以上ある	5.3	3.9	6.7	
6	10年くらい前と比較して、授業の大変さ	1. 今の方がぐんと大変	4.8	4.8	4.8	
		2. 今の方がかなり大変	14.3	14.1	14.3	
		3. 今の方がやや大変	21.3	19.6	23.4	
		4. 昔も今も変わらない	30.9	33.3	28.0	
		5. 昔の方がやや大変	14.2	14.1	14.3	
		6. 昔の方が大変	14.5	14.1	15.2	
8	授業が始まって教科書を出さない	1. とてまあてはまる	39.0	34.2	45.8	
		2. わりまあてはまる	36.6	38.0	34.5	
		3. 少しあてはまる	19.3	22.6	14.8	
		4. あまりあてはまらない	3.9	4.5	3.1	
		5. ぜんぜんあてはまらない	1.2	0.7	1.8	

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
8	学級が荒れ、授業ができない	授業中、教室を出たり入ったりしている	1. とてもあてはまる	44.7	43.9	46.3
			2. わりとあてはまる	28.7	31.8	24.9
			3. 少しあてはまる	15.8	15.1	16.4
			4. あまりあてはまらない	6.9	5.8	8.0
			5. ぜんぜんあてはまらない	3.9	3.4	4.4
		授業中、注意されてもおしゃべりをやめない	1. とてもあてはまる	57.7	52.5	64.7
			2. わりとあてはまる	29.2	32.8	24.3
			3. 少しあてはまる	10.6	12.3	8.4
			4. あまりあてはまらない	1.2	1.0	1.3
			5. ぜんぜんあてはまらない	1.3	1.4	1.3
		教室の後ろの方で、寝ころんだり座ったりしている	1. とてもあてはまる	35.6	35.5	36.0
			2. わりとあてはまる	24.3	23.1	26.1
			3. 少しあてはまる	18.5	20.7	15.8
			4. あまりあてはまらない	11.7	11.4	11.7
			5. ぜんぜんあてはまらない	9.9	9.3	10.4
	アメやガムをこっそり食べている	1. とてもあてはまる	31.5	31.7	31.7	
		2. わりとあてはまる	24.8	25.8	23.7	
		3. 少しあてはまる	23.8	24.7	22.3	
		4. あまりあてはまらない	11.6	12.0	10.7	
		5. ぜんぜんあてはまらない	8.3	5.8	11.6	
	マンガや小説を読んでいる	1. とてもあてはまる	30.3	29.9	31.0	
		2. わりとあてはまる	28.5	27.1	30.5	
		3. 少しあてはまる	23.9	25.8	21.2	
		4. あまりあてはまらない	12.3	14.1	10.2	
		5. ぜんぜんあてはまらない	5.0	3.1	7.1	
	手紙や交換日記を書いている	1. とてもあてはまる	28.8	23.2	35.9	
		2. わりとあてはまる	29.6	29.4	29.6	
		3. 少しあてはまる	26.3	29.4	22.6	
4. あまりあてはまらない		12.0	15.6	7.5		
5. ぜんぜんあてはまらない		3.3	2.4	4.4		
授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	1. とてもあてはまる	29.6	31.8	27.0		
	2. わりとあてはまる	20.1	21.5	18.5		
	3. 少しあてはまる	15.4	14.9	16.2		
	4. あまりあてはまらない	16.4	16.6	15.8		
	5. ぜんぜんあてはまらない	18.5	15.2	22.5		
机や教室の壁に落書きがあるなど教室内が汚い	1. とてもあてはまる	42.7	39.2	47.2		
	2. わりとあてはまる	32.2	38.4	24.0		
	3. 少しあてはまる	15.0	15.8	14.2		
	4. あまりあてはまらない	6.6	4.5	9.3		
	5. ぜんぜんあてはまらない	3.5	2.1	5.3		
友だちの発言をなじったり笑ったりする	1. とてもあてはまる	36.3	34.7	38.3		
	2. わりとあてはまる	27.1	29.9	23.7		
	3. 少しあてはまる	23.8	25.1	21.9		
	4. あまりあてはまらない	9.7	8.2	11.6		
	5. ぜんぜんあてはまらない	3.1	2.1	4.5		
先生の指示や質問を無視する	1. とてもあてはまる	43.4	40.9	47.5		
	2. わりとあてはまる	30.2	31.8	28.3		
	3. 少しあてはまる	15.5	17.8	12.1		
	4. あまりあてはまらない	7.4	6.8	7.6		
	5. ぜんぜんあてはまらない	3.5	2.7	4.5		

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
⑧	「学級が荒れ、授業ができない」クラスの生徒の様子	先生が言ったことへのあしをとる	1. とてもあてはまる	37.9	33.9	42.9
			2. わりとあてはまる	29.2	29.1	29.5
			3. 少しあてはまる	18.1	20.9	14.3
			4. あまりあてはまらない	10.6	12.3	8.5
			5. ぜんぜんあてはまらない	4.2	3.8	4.8
	先生の注意や叱責に反抗する	1. とてもあてはまる	49.0	47.6	50.9	
		2. わりとあてはまる	29.6	29.5	30.1	
		3. 少しあてはまる	12.7	14.7	9.7	
		4. あまりあてはまらない	6.2	5.8	6.6	
		5. ぜんぜんあてはまらない	2.5	2.4	2.7	
	クラスにまとまりがない	1. とてもあてはまる	41.7	35.5	49.5	
		2. わりとあてはまる	31.6	34.7	27.9	
		3. 少しあてはまる	17.1	19.9	13.7	
		4. あまりあてはまらない	8.3	8.9	7.1	
		5. ぜんぜんあてはまらない	1.3	1.0	1.8	
	先生を批判するグループがある	1. とてもあてはまる	34.9	32.5	38.2	
		2. わりとあてはまる	30.8	34.2	25.8	
		3. 少しあてはまる	20.2	19.2	21.8	
		4. あまりあてはまらない	11.0	12.0	9.8	
		5. ぜんぜんあてはまらない	3.1	2.1	4.4	
先生に対抗して、クラスが1つにまとまっている	1. とてもあてはまる	14.3	15.1	13.4		
	2. わりとあてはまる	14.9	14.1	15.6		
	3. 少しあてはまる	24.4	26.5	21.9		
	4. あまりあてはまらない	29.0	29.2	28.6		
	5. ぜんぜんあてはまらない	17.4	15.1	20.5		
⑨	「学級が荒れ、授業ができない」クラスの担任や教科担任	宿題をたくさん出す	1. とてもあてはまる	0.4	0.7	0.0
			2. わりとあてはまる	5.4	7.1	2.7
			3. 少しあてはまる	11.5	11.2	12.1
			4. あまりあてはまらない	55.4	51.8	60.5
			5. ぜんぜんあてはまらない	27.3	29.2	24.7
	自由時間ばかりとる	1. とてもあてはまる	3.7	5.1	1.8	
		2. わりとあてはまる	14.3	16.7	11.2	
		3. 少しあてはまる	23.6	23.5	23.8	
		4. あまりあてはまらない	41.0	37.6	45.7	
		5. ぜんぜんあてはまらない	17.4	17.1	17.5	
	授業中、生徒がしゃべっていて不注意しない	1. とてもあてはまる	25.4	26.8	23.3	
		2. わりとあてはまる	37.2	36.3	39.1	
		3. 少しあてはまる	21.3	23.8	17.9	
		4. あまりあてはまらない	10.9	8.7	13.9	
		5. ぜんぜんあてはまらない	5.2	4.4	5.8	
	忘れ物をすると厳しく叱る	1. とてもあてはまる	3.1	2.4	4.1	
		2. わりとあてはまる	11.4	11.5	10.9	
		3. 少しあてはまる	18.7	18.3	19.5	
		4. あまりあてはまらない	52.5	52.2	53.3	
		5. ぜんぜんあてはまらない	14.3	15.6	12.2	
授業以外の仕事が多く、自習が多い	1. とてもあてはまる	11.2	12.6	9.0		
	2. わりとあてはまる	19.9	22.4	16.7		
	3. 少しあてはまる	21.8	19.0	25.7		
	4. あまりあてはまらない	30.1	31.7	28.3		
	5. ぜんぜんあてはまらない	17.0	14.3	20.3		

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
9	「学級が荒れ、授業ができない」	運動が苦手	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	2.9 7.0 14.4 47.0 28.7	3.1 8.9 16.5 44.0 27.5	2.7 4.5 11.8 51.0 30.0
		まじめで熱心すぎる	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	5.0 17.1 22.3 39.1 16.5	4.8 16.0 21.8 39.0 18.4	4.9 18.7 23.1 39.5 13.8
		何にでもいい加減	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	20.2 25.8 25.8 20.2 8.0	21.8 27.4 25.6 19.1 6.1	17.6 24.0 26.3 21.7 10.4
		決まりに厳しすぎる	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	8.1 17.1 26.0 38.7 10.1	7.8 17.1 27.3 38.2 9.6	8.6 17.2 24.0 39.8 10.4
		生徒を叱れない	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	39.2 30.8 14.7 10.5 4.8	40.9 31.4 13.5 10.1 4.1	37.0 30.2 16.4 11.1 5.3
		授業がつまらなく、わかりにくい	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	32.8 36.1 19.7 8.2 3.2	30.1 39.5 19.3 9.1 2.0	36.2 31.9 20.4 7.1 4.4
		部活動に熱心	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	2.1 2.7 5.8 46.8 42.6	1.0 2.0 5.1 43.2 48.7	3.6 3.6 6.8 51.5 34.5
		生徒指導上問題のある生徒や問題を起こした生徒をきちんと指導できない	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	44.3 30.5 16.7 5.8 2.7	46.9 31.0 15.3 4.8 2.0	40.8 30.2 18.7 6.7 3.6
		係の仕事や委員会をサポートしても注意しない	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	24.1 32.1 23.9 14.7 5.2	22.6 36.3 25.6 11.1 4.4	25.9 26.7 21.9 19.2 6.3
		問題が起こると、生徒の責任にする	1. とてもあてはまる 2. わりとあてはまる 3. 少しあてはまる 4. あまりあてはまらない 5. ぜんぜんあてはまらない	29.7 29.0 18.8 15.4 7.1	33.0 29.1 20.3 12.2 5.4	25.6 29.1 17.0 19.3 9.0

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
9	「学級が荒れ、授業ができない」クラスの担任や教科担任	ひいきしたり、不公平な扱いをする	1. とてもあてはまる	32.3	35.2	28.7
			2. わりとあてはまる	28.5	27.5	30.1
			3. 少しあてはまる	18.7	19.8	17.0
			4. あまりあてはまらない	13.8	13.1	14.3
			5. ぜんぜんあてはまらない	6.7	4.4	9.9
		自分勝手	1. とてもあてはまる	32.8	35.9	28.5
	2. わりとあてはまる		26.6	26.8	26.7	
	3. 少しあてはまる		19.9	18.0	22.2	
	4. あまりあてはまらない		14.0	13.9	14.2	
	5. ぜんぜんあてはまらない		6.7	5.4	8.4	
	社会性がない	1. とてもあてはまる	33.0	33.8	31.9	
		2. わりとあてはまる	29.3	28.4	30.7	
		3. 少しあてはまる	18.2	20.9	14.7	
		4. あまりあてはまらない	14.7	13.2	16.9	
		5. ぜんぜんあてはまらない	4.8	3.7	5.8	
	女子だけ、または男子だけを強く叱る	1. とてもあてはまる	18.4	22.0	13.9	
		2. わりとあてはまる	23.6	23.6	23.8	
		3. 少しあてはまる	25.9	25.0	26.9	
		4. あまりあてはまらない	24.0	22.3	26.0	
		5. ぜんぜんあてはまらない	8.1	7.1	9.4	
	生徒をあまりほめない	1. とてもあてはまる	23.0	24.7	21.1	
		2. わりとあてはまる	27.3	26.6	28.3	
		3. 少しあてはまる	26.9	25.7	28.6	
		4. あまりあてはまらない	16.3	17.6	14.8	
5. ぜんぜんあてはまらない		6.5	5.4	7.2		
生徒の気持ちがわからない	1. とてもあてはまる	39.7	42.1	36.9		
	2. わりとあてはまる	29.5	28.1	31.1		
	3. 少しあてはまる	18.8	19.3	17.8		
	4. あまりあてはまらない	8.6	7.8	9.8		
	5. ぜんぜんあてはまらない	3.4	2.7	4.4		
10	学級経営がうまくいかなかった経験	1. 1度もない	35.5	32.3	39.8	
		2. 1度だけある	32.9	33.3	32.2	
		3. 2～3回ある	26.2	28.1	23.7	
		4. 4～5回ある	2.7	3.0	2.4	
		5. それ以上ある	2.7	3.3	1.9	
11	学級経営がうまくいかなかった原因	クラスの生徒数が多かった	1. とてもそう	9.9	7.8	13.5
			2. わりとそう	16.0	15.6	16.7
			3. 少しそう	19.9	18.5	22.2
			4. あまりそうでない	31.6	28.8	36.5
			5. ぜんぜんそうでない	22.6	29.3	11.1
	教えた経験の少ない学年だった	1. とてもそう	12.4	10.8	15.2	
		2. わりとそう	13.9	14.2	13.6	
		3. 少しそう	15.8	15.2	16.8	
		4. あまりそうでない	32.1	30.9	34.4	
		5. ぜんぜんそうでない	25.8	28.9	20.0	
	教師になりたての頃で、うまく指導できなかった	1. とてもそう	27.7	27.5	28.1	
		2. わりとそう	22.8	23.5	21.9	
		3. 少しそう	11.7	11.3	12.5	
		4. あまりそうでない	20.4	18.6	23.4	
		5. ぜんぜんそうでない	17.4	19.1	14.1	

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
11	学級経営がうまくいかなかった原因	教師としての指導力が不足していた	1. とてもそう	27.4	26.0	29.9
			2. わりとそう	33.8	33.3	34.7
			3. 少しそう	24.4	25.0	23.6
			4. あまりそうでない	8.4	8.8	7.9
			5. ぜんぜんそうでない	6.0	6.9	3.9
		生徒との相性が悪かった	1. とてもそう	4.2	2.9	6.3
			2. わりとそう	18.9	18.9	18.9
			3. 少しそう	31.7	33.5	29.1
			4. あまりそうでない	26.9	26.7	27.6
			5. ぜんぜんそうでない	18.3	18.0	18.1
		以前からいろいろと問題のある学年・クラスだった	1. とてもそう	16.0	14.1	19.2
			2. わりとそう	25.1	24.9	25.6
			3. 少しそう	19.9	18.5	22.4
			4. あまりそうでない	23.9	26.4	20.0
			5. ぜんぜんそうでない	15.1	16.1	12.8
	保護者が自分の教育方針に協力的でなかった	1. とてもそう	5.1	3.4	7.9	
		2. わりとそう	12.9	14.1	11.0	
		3. 少しそう	17.4	18.0	16.5	
		4. あまりそうでない	38.6	37.8	40.2	
		5. ぜんぜんそうでない	26.0	26.7	24.4	
	クラス内に問題のある生徒や秩序を乱すグループがあった	1. とてもそう	33.2	28.2	41.6	
		2. わりとそう	30.7	33.9	24.8	
		3. 少しそう	21.1	21.4	20.8	
		4. あまりそうでない	11.1	12.1	9.6	
5. ぜんぜんそうでない		3.9	4.4	3.2		
自分のプライベートな問題があった	1. とてもそう	0.9	0.5	1.6		
	2. わりとそう	3.9	2.4	6.4		
	3. 少しそう	3.3	1.9	5.6		
	4. あまりそうでない	28.0	28.6	27.2		
	5. ぜんぜんそうでない	63.9	66.6	59.2		
同じ学年の教師と意見が合わなかった	1. とてもそう	4.8	4.4	5.5		
	2. わりとそう	12.0	12.6	11.0		
	3. 少しそう	15.6	14.1	18.1		
	4. あまりそうでない	28.1	31.1	23.6		
	5. ぜんぜんそうでない	39.5	37.8	41.8		
12	授業中の生徒の様子	授業が始まって教科書やノートを出さない	1. よくある	19.1	16.9	22.2
			2. ときどきある	43.2	40.5	46.6
			3. あまりない	29.5	31.8	26.7
			4. まったくない	8.2	10.8	4.5
	居眠りをする	1. よくある	14.5	16.8	11.5	
		2. ときどきある	43.1	43.2	43.3	
		3. あまりない	32.9	32.1	33.7	
		4. まったくない	9.5	7.9	11.5	
	内職(他の教科の勉強)をする	1. よくある	7.9	8.6	7.0	
		2. ときどきある	36.4	32.7	41.1	
		3. あまりない	40.5	41.9	39.1	
		4. まったくない	15.2	16.8	12.8	
	マンガや小説を読んでいる	1. よくある	4.8	4.4	5.3	
		2. ときどきある	16.4	13.7	20.2	
		3. あまりない	37.1	39.4	34.6	
		4. まったくない	41.7	42.5	39.9	

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
12	授業中の様子	手紙や交換日記を書いている	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	8.1 38.4 39.3 14.2	8.3 35.1 41.3 15.3	7.9 42.9 36.4 12.8
		消しゴムを小さくして投げる	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	5.4 31.9 41.7 21.0	5.1 26.8 44.2 23.9	5.8 38.9 38.4 16.9
		アメやガムを食べている	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	1.8 8.4 28.5 61.3	1.6 8.9 28.1 61.4	2.1 7.9 29.3 60.7
		授業中、ウォーキングラジカセなどで音楽を聴いている	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	1.3 2.5 15.5 80.7	1.0 3.2 15.3 80.5	1.7 1.7 15.8 80.8
	生徒の様子	紙飛行機を作って、教室の窓から飛ばす	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	1.1 7.0 18.5 73.4	1.3 5.4 15.6 77.7	0.8 9.1 22.3 67.8
		私語が多く、授業が中断される	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	9.0 33.7 37.2 20.1	6.4 31.8 37.3 24.5	12.4 36.4 36.7 14.5
		友だちの発言をなじったり笑ったりする	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	2.2 26.0 48.0 23.8	2.2 25.5 47.1 25.2	2.1 26.4 49.2 22.3
		指示や質問を無視する	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	0.9 10.6 40.5 48.0	0.6 8.3 39.5 51.6	1.2 13.6 41.7 43.5
	子の様子	言ったことのあげあしをとる	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	2.0 16.3 42.8 38.9	1.0 14.0 42.0 43.0	2.9 19.4 44.2 33.5
		注意や叱責に反抗する	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	2.0 15.8 44.0 38.2	1.0 11.5 45.1 42.4	3.3 21.2 42.7 32.8
		「こんな授業を聞きたくない」などと大声で叫ぶ	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	1.1 3.4 17.0 78.5	0.6 2.5 16.9 80.0	1.7 4.5 17.4 76.4
		「授業を聞いても何の意味もない」と言う	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	2.2 11.3 28.2 58.3	1.6 6.4 26.8 65.2	2.9 17.4 30.3 49.4
	子の様子	授業が始まって、教室を勝手に出入りしている	1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない	2.3 9.2 24.6 63.9	1.9 7.7 23.0 67.4	2.9 11.2 26.4 59.5

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別		
			男性	女性	
12	授業中、無断で保健室に行く	1.よくある	0.7	0.6	0.8
		2.ときどきある	6.3	5.1	7.9
		3.あまりない	18.1	18.5	17.8
		4.まったくない	74.9	75.8	73.5
	授業中、理由もなく教室の外に出たがる	1.よくある	1.1	1.0	1.2
		2.ときどきある	10.4	8.3	13.2
		3.あまりない	24.7	25.5	24.0
		4.まったくない	63.8	65.2	61.6
	授業中、廊下やグラウンドをうろろしている	1.よくある	0.9	0.6	1.2
		2.ときどきある	6.8	7.0	6.6
		3.あまりない	19.4	18.8	20.2
		4.まったくない	72.9	73.6	72.0
	廊下を通る先生に教室から声をかける	1.よくある	0.4	0.0	0.8
		2.ときどきある	3.1	2.9	3.3
		3.あまりない	16.9	17.3	16.5
		4.まったくない	79.6	79.8	79.4
	教室の後ろの方の床に寝ころんでいる	1.よくある	0.7	0.3	1.2
		2.ときどきある	4.7	2.5	7.4
		3.あまりない	16.1	17.5	14.5
		4.まったくない	78.5	79.7	76.9
	教室の後ろで集まって話をしている	1.よくある	1.1	0.6	1.7
		2.ときどきある	4.7	3.2	6.6
		3.あまりない	15.8	16.9	14.5
		4.まったくない	78.4	79.3	77.2
携帯電話やポケベルが鳴る	1.よくある	0.4	0.0	0.8	
	2.ときどきある	2.5	2.9	2.1	
	3.あまりない	16.3	19.1	12.8	
	4.まったくない	80.8	78.0	84.3	
14	机やいすに落書きや傷がある	1.よくある	26.6	25.8	27.4
		2.ときどきある	44.8	47.5	42.0
		3.あまりない	26.1	24.5	27.8
		4.まったくない	2.5	2.2	2.8
	下足箱が蹴飛ばされてゆがんでいる	1.よくある	4.4	5.4	3.2
		2.ときどきある	15.3	15.6	14.6
		3.あまりない	41.9	45.2	38.1
		4.まったくない	38.4	33.8	44.1
	傘や自転車を無断使用する	1.よくある	6.1	5.4	6.9
		2.ときどきある	32.4	34.5	30.1
		3.あまりない	41.2	43.8	37.4
		4.まったくない	20.3	16.3	25.6
	お金や靴が盗まれる	1.よくある	3.0	3.2	2.8
		2.ときどきある	30.2	28.7	32.0
		3.あまりない	48.9	51.2	45.8
		4.まったくない	17.9	16.9	19.4
	非常ベルが鳴る	1.よくある	1.1	1.6	0.4
		2.ときどきある	10.8	10.8	10.9
		3.あまりない	35.1	35.4	34.7
		4.まったくない	53.0	52.2	54.0
	トイレのドアや手すりが壊される	1.よくある	5.5	6.1	4.9
		2.ときどきある	20.1	19.7	20.3
		3.あまりない	41.1	43.3	38.6
		4.まったくない	33.3	30.9	36.2

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
14	学校の様子	トイレトペーパーが教室や廊下に散乱している	1. よくある	1.9	1.2	
			2. ときどきある	10.8	11.7	
			3. あまりない	36.9	31.9	
			4. まったくない	52.5	55.2	
		黒板に先生や友だちの悪口が書かれる	1. よくある	2.0	2.2	1.6
			2. ときどきある	17.0	18.2	15.7
			3. あまりない	48.6	49.0	48.0
			4. まったくない	32.4	30.6	34.7
		先生がののしられたり暴言を吐かれたりする	1. よくある	3.5	3.8	3.2
			2. ときどきある	21.1	18.8	23.8
			3. あまりない	42.1	44.6	39.1
			4. まったくない	33.3	32.8	33.9
先生を挑発する	1. よくある	2.8	3.8	1.6		
	2. ときどきある	17.1	17.2	16.6		
	3. あまりない	39.8	38.2	42.1		
	4. まったくない	40.3	40.8	39.7		
先生がワイシャツを掴まれたり蹴られる	1. よくある	0.9	1.3	0.4		
	2. ときどきある	6.2	6.7	5.3		
	3. あまりない	22.2	21.7	23.1		
	4. まったくない	70.7	70.3	71.2		
先生の車や私物が傷つけられたり盗まれる	1. よくある	0.7	1.0	0.4		
	2. ときどきある	7.5	7.3	7.7		
	3. あまりない	25.6	26.1	24.8		
	4. まったくない	66.2	65.6	67.1		
トイレや校舎の隅にたばこの吸いごらが落ちている	1. よくある	11.9	12.1	11.7		
	2. ときどきある	25.8	25.9	25.8		
	3. あまりない	34.1	34.2	33.9		
	4. まったくない	28.2	27.8	28.6		
グラウンドや花壇で自転車を乗り回す	1. よくある	1.1	1.6	0.4		
	2. ときどきある	5.3	6.1	4.4		
	3. あまりない	13.1	12.1	14.5		
	4. まったくない	80.5	80.2	80.7		
授業ができないので、校長や保護者の参観を頼む	1. よくある	0.9	0.6	1.2		
	2. ときどきある	7.5	9.6	4.8		
	3. あまりない	16.0	16.0	16.1		
	4. まったくない	75.6	73.8	77.9		
15	学校の指導	朝、校門の前で生徒の服装・頭髪、遅刻をチェックする	1. よくしている	18.5	19.9	16.7
			2. わりとしている	11.5	10.8	12.7
			3. ときどきしている	8.2	6.6	10.2
			4. ほとんどしない	17.6	16.8	18.0
			5. ぜんぜんしない	44.2	45.9	42.4
	昼休みや放課後に校舎内外を見回る	1. よくしている	13.7	13.6	13.8	
		2. わりとしている	17.0	17.7	16.3	
		3. ときどきしている	30.3	34.8	24.8	
		4. ほとんどしない	22.2	18.4	27.2	
		5. ぜんぜんしない	16.8	15.5	17.9	
	持ち物検査をする	1. よくしている	0.4	0.6	0.0	
		2. わりとしている	0.9	1.0	0.8	
		3. ときどきしている	3.0	2.5	3.7	
		4. ほとんどしない	21.0	19.0	23.4	
		5. ぜんぜんしない	74.7	76.9	72.1	

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
15	学校の指導	授業から帰った先生が職員室で授業中の生徒の様子を話す	1.よくしている	29.2	24.7	34.8
			2.わりとしている	41.4	44.3	37.6
			3.ときどきしている	24.8	26.9	22.3
			4.ほとんどしない	4.4	3.8	5.3
			5.ぜんぜんしない	0.2	0.3	0.0
		問題を起こした生徒の家庭訪問は、担任だけでなく他の先生も一緒に行く	1.よくしている	9.0	7.3	11.2
			2.わりとしている	20.1	19.5	21.2
			3.ときどきしている	27.2	29.7	24.1
			4.ほとんどしない	31.8	31.7	31.5
			5.ぜんぜんしない	11.9	11.8	12.0
		警察に校外での生徒の様子や補導状況を聞きに行く	1.よくしている	7.2	7.3	7.2
			2.わりとしている	18.3	20.4	15.6
			3.ときどきしている	30.3	29.8	30.8
			4.ほとんどしない	27.4	26.5	28.3
			5.ぜんぜんしない	16.8	16.0	18.1
16	中学教師として必要	基礎・基本をしっかり指導する	1.とても必要	86.3	87.7	84.6
			2.わりと必要	13.3	12.0	15.0
			3.あまり必要でない	0.4	0.3	0.4
			4.ぜんぜん必要でない	0.0	0.0	0.0
		高校入試に役立つ授業をする	1.とても必要	7.3	7.3	7.3
			2.わりと必要	63.2	61.1	65.8
			3.あまり必要でない	27.2	29.4	24.5
			4.ぜんぜん必要でない	2.3	2.2	2.4
		問題を起こした生徒を適切に指導する	1.とても必要	80.3	80.2	80.5
			2.わりと必要	19.3	19.2	19.5
			3.あまり必要でない	0.4	0.6	0.0
			4.ぜんぜん必要でない	0.0	0.0	0.0
		定期的に学級通信を出す	1.とても必要	20.7	15.6	27.3
			2.わりと必要	43.1	44.9	40.8
			3.あまり必要でない	31.4	34.1	27.8
			4.ぜんぜん必要でない	4.8	5.4	4.1
		給食(弁当)や掃除は生徒と一緒にする	1.とても必要	59.6	56.6	63.9
			2.わりと必要	34.5	34.9	33.7
			3.あまり必要でない	5.5	7.9	2.4
			4.ぜんぜん必要でない	0.4	0.6	0.0
		教育相談に熱心に取り組む	1.とても必要	46.5	45.3	48.2
			2.わりと必要	46.9	48.1	45.3
			3.あまり必要でない	6.2	6.0	6.5
			4.ぜんぜん必要でない	0.4	0.6	0.0
		学校の決まりをきちんと守らせる	1.とても必要	37.0	40.5	32.0
			2.わりと必要	55.8	55.1	57.1
			3.あまり必要でない	6.7	3.8	10.5
4.ぜんぜん必要でない	0.5		0.6	0.4		
クラスの生徒をまとめる	1.とても必要	59.4	62.3	55.4		
	2.わりと必要	36.8	34.8	39.7		
	3.あまり必要でない	3.6	2.6	4.9		
	4.ぜんぜん必要でない	0.2	0.3	0.0		
板書がうまい	1.とても必要	16.3	16.4	15.9		
	2.わりと必要	55.9	51.7	61.4		
	3.あまり必要でない	25.5	30.0	19.9		
	4.ぜんぜん必要でない	2.3	1.9	2.8		

資料2 基礎集計表

質問項目			全体	性別		
				男性	女性	
16	中学教師として必要なこと	生徒一人一人の個性を大切に する	1. とても必要	53.1	49.9	57.3
			2. わりと必要	42.6	45.7	38.6
			3. あまり必要でない	4.3	4.4	4.1
			4. ぜんぜん必要でない	0.0	0.0	0.0
		学習の遅れた生徒に手をさしのべる	1. とても必要	48.6	45.7	52.3
	2. わりと必要		48.7	51.5	45.3	
	3. あまり必要でない		2.7	2.8	2.4	
	4. ぜんぜん必要でない		0.0	0.0	0.0	
	進路指導に詳しい	1. とても必要	25.6	28.6	21.5	
		2. わりと必要	62.9	56.7	70.8	
		3. あまり必要でない	11.0	13.7	7.7	
		4. ぜんぜん必要でない	0.5	1.0	0.0	
	体罰は絶対にしない	1. とても必要	43.4	41.1	46.7	
		2. わりと必要	35.2	35.6	34.6	
		3. あまり必要でない	18.4	18.9	17.9	
		4. ぜんぜん必要でない	3.0	4.4	0.8	
授業は成績の下の方の生徒を中心に進める	1. とても必要	4.2	5.2	2.9		
	2. わりと必要	59.4	63.0	54.8		
	3. あまり必要でない	34.2	29.5	40.2		
	4. ぜんぜん必要でない	2.2	2.3	2.1		
17	担任しているクラスの様子	生徒が楽しそうに生活している	1. とてもそう	34.8	35.6	32.7
			2. わりとそう	61.6	61.6	62.3
			3. あまりそうでない	3.6	2.8	5.0
			4. ぜんぜんそうでない	0.0	0.0	0.0
		クラスがまとまっている	1. とてもそう	23.0	26.6	16.0
			2. わりとそう	60.8	58.7	65.0
			3. あまりそうでない	15.8	14.7	18.0
			4. ぜんぜんそうでない	0.4	0.0	1.0
	男女の仲がよい	1. とてもそう	29.1	32.8	22.0	
		2. わりとそう	53.6	51.9	57.0	
		3. あまりそうでない	16.9	14.7	21.0	
		4. ぜんぜんそうでない	0.4	0.6	0.0	
	クラスにリーダーがいる	1. とてもそう	29.9	33.3	23.0	
		2. わりとそう	36.3	35.1	39.0	
		3. あまりそうでない	30.2	28.2	34.0	
		4. ぜんぜんそうでない	3.6	3.4	4.0	
	生徒が自主的に係の仕事をする	1. とてもそう	13.0	13.6	12.1	
		2. わりとそう	55.2	54.2	56.6	
		3. あまりそうでない	30.0	30.5	29.3	
		4. ぜんぜんそうでない	1.8	1.7	2.0	
	チャイムが鳴ったら先生がいなくても席に着く	1. とてもそう	14.5	14.2	14.1	
		2. わりとそう	51.5	52.3	50.5	
		3. あまりそうでない	27.5	28.4	26.3	
		4. ぜんぜんそうでない	6.5	5.1	9.1	
授業についていけない生徒が少ない	1. とてもそう	2.5	2.3	3.0		
	2. わりとそう	40.1	41.2	38.4		
	3. あまりそうでない	50.2	48.6	52.5		
	4. ぜんぜんそうでない	7.2	7.9	6.1		
生徒が決まりを守っている	1. とてもそう	11.9	11.3	12.1		
	2. わりとそう	70.7	73.5	66.7		
	3. あまりそうでない	15.2	14.1	17.2		
	4. ぜんぜんそうでない	2.2	1.1	4.0		

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
17	担任しているクラスの様子	服装・頭髮違反をしない	1. とてもそう	14.8	15.9	12.0
			2. わりとそう	66.0	66.5	66.0
			3. あまりそうでない	17.0	15.9	19.0
			4. ぜんぜんそうでない	2.2	1.7	3.0
		しっかりけじめがつけられる	1. とてもそう	6.5	6.2	7.0
			2. わりとそう	56.1	61.0	47.0
			3. あまりそうでない	33.8	30.5	40.0
			4. ぜんぜんそうでない	3.6	2.3	6.0
		忘れ物をしない	1. とてもそう	0.7	0.0	2.0
			2. わりとそう	39.5	43.2	33.3
			3. あまりそうでない	51.8	50.0	54.6
			4. ぜんぜんそうでない	8.0	6.8	10.1
		生徒指導上問題がある生徒が少ない	1. とてもそう	16.5	16.4	16.0
			2. わりとそう	51.1	52.0	50.0
			3. あまりそうでない	26.3	26.0	27.0
			4. ぜんぜんそうでない	6.1	5.6	7.0
		学習の成績がよい生徒が多い	1. とてもそう	4.3	2.3	8.0
			2. わりとそう	27.0	27.1	27.0
			3. あまりそうでない	59.3	62.1	54.0
			4. ぜんぜんそうでない	9.4	8.5	11.0
		生徒と先生がよく話をする	1. とてもそう	26.0	25.0	28.0
			2. わりとそう	64.3	66.5	60.0
			3. あまりそうでない	9.7	8.5	12.0
			4. ぜんぜんそうでない	0.0	0.0	0.0
		先生を信頼する生徒が多い	1. とてもそう	13.3	13.3	13.5
			2. わりとそう	67.8	68.8	65.7
			3. あまりそうでない	18.9	17.9	20.8
			4. ぜんぜんそうでない	0.0	0.0	0.0
教室が整理整頓されている	1. とてもそう	20.5	21.5	19.0		
	2. わりとそう	60.1	59.8	60.0		
	3. あまりそうでない	16.9	16.4	18.0		
	4. ぜんぜんそうでない	2.5	2.3	3.0		
担任への満足	今のクラスを担当してよかったか	1. とてもよかった	48.2	47.5	49.0	
		2. わりとよかった	37.6	40.1	33.3	
		3. 少しよかった	10.6	8.5	14.6	
		4. あまりよくなかった	2.9	2.8	3.1	
		5. ぜんぜんよくなかった	0.7	1.1	0.0	
18	授業への満足	自分の授業に満足しているか	1. とても満足している	3.7	3.3	3.8
			2. わりと満足している	31.9	31.3	33.1
			3. 少し満足している	40.5	40.0	41.1
			4. あまり満足していない	21.5	22.8	19.9
			5. ぜんぜん満足していない	2.4	2.6	2.1
20	忙しさ	日曜日や週休土曜日の出勤	1. 週休土曜日、日曜日はほとんど休み	73.9	60.4	91.3
			2. 週休土曜日はほとんど出勤	12.5	17.8	5.8
			3. 日曜日はほとんど出勤	2.0	3.0	0.4
			4. 週休土曜日、日曜日はほとんど出勤	11.6	18.8	2.5
21	悩み	生徒が騒がしくて授業ができない	1. いつも悩んでいる	2.2	1.6	2.9
			2. わりと悩んでいる	6.6	5.7	7.9
			3. とときき悩む	29.8	24.5	36.5
			4. あまり悩まない	41.7	43.4	39.8
			5. ぜんぜん悩まない	19.7	24.8	12.9

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
21	悩み	生徒の学力が上がらない	1. いつも悩んでいる	2.7	2.9	2.5
		2. わりと悩んでいる	14.9	14.0	16.1	
		3. ときどき悩む	37.1	38.2	35.5	
		4. あまり悩まない	37.4	36.6	38.5	
		5. ぜんぜん悩まない	7.9	8.3	7.4	
	生徒に無視される	1. いつも悩んでいる	0.0	0.0	0.0	
	2. わりと悩んでいる	2.1	2.9	1.2		
	3. ときどき悩む	11.7	11.1	12.2		
	4. あまり悩まない	43.5	39.4	49.0		
	5. ぜんぜん悩まない	42.7	46.6	37.6		
生徒を厳しく叱れない	1. いつも悩んでいる	1.8	1.6	2.0		
2. わりと悩んでいる	3.6	1.6	6.1			
3. ときどき悩む	16.0	13.4	19.1			
4. あまり悩まない	42.1	38.9	46.4			
5. ぜんぜん悩まない	36.5	44.5	26.4			
生徒の言葉や行動が理解できない	1. いつも悩んでいる	1.4	1.0	2.0		
2. わりと悩んでいる	8.5	9.2	7.3			
3. ときどき悩む	29.8	29.2	30.9			
4. あまり悩まない	40.9	37.7	44.8			
5. ぜんぜん悩まない	19.4	22.9	15.0			
授業の準備が十分できない	1. いつも悩んでいる	6.5	5.7	7.5		
2. わりと悩んでいる	15.3	16.2	14.2			
3. ときどき悩む	34.4	33.8	35.4			
4. あまり悩まない	30.0	27.4	32.9			
5. ぜんぜん悩まない	13.8	16.9	10.0			
学級経営や授業が満足にできない	1. いつも悩んでいる	3.4	2.9	4.2		
2. わりと悩んでいる	7.0	5.4	9.2			
3. ときどき悩む	30.5	29.9	31.0			
4. あまり悩まない	42.9	42.4	43.5			
5. ぜんぜん悩まない	16.2	19.4	12.1			
部活動の指導ができない	1. いつも悩んでいる	2.6	2.9	2.2		
2. わりと悩んでいる	7.9	8.7	6.7			
3. ときどき悩む	19.8	18.7	21.1			
4. あまり悩まない	34.6	32.3	37.7			
5. ぜんぜん悩まない	35.1	37.4	32.3			
学校の方針と自分の教育方針にズレがある	1. いつも悩んでいる	2.5	2.2	2.9		
2. わりと悩んでいる	9.6	11.1	7.8			
3. ときどき悩む	21.1	19.7	22.5			
4. あまり悩まない	41.4	40.2	43.0			
5. ぜんぜん悩まない	25.4	26.8	23.8			
同僚に指導力がないと思われる	1. いつも悩んでいる	0.7	0.6	0.8		
2. わりと悩んでいる	1.1	0.6	1.7			
3. ときどき悩む	9.6	7.0	12.4			
4. あまり悩まない	44.3	41.1	49.0			
5. ぜんぜん悩まない	44.3	50.7	36.1			
同僚とうまくいかない	1. いつも悩んでいる	1.8	1.9	1.6		
2. わりと悩んでいる	3.0	3.8	2.1			
3. ときどき悩む	17.9	15.3	21.4			
4. あまり悩まない	42.8	44.0	40.7			
5. ぜんぜん悩まない	34.5	35.0	34.2			

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
21	悩み	生徒の問題を相談できる親しい友人や同僚がいない	1. いつも悩んでいる	1.3	0.6	2.0
			2. わりと悩んでいる	2.3	2.2	2.5
			3. とときき悩む	7.1	8.0	6.1
			4. あまり悩まない	41.3	39.8	42.6
			5. ぜんぜん悩まない	48.0	49.4	46.8
		校長・教頭が自分をどう見ているのか気になる	1. いつも悩んでいる	0.2	0.3	0.0
			2. わりと悩んでいる	1.1	1.3	0.8
			3. とときき悩む	4.6	4.8	4.1
			4. あまり悩まない	35.5	33.8	38.1
			5. ぜんぜん悩まない	58.6	59.8	57.0
		保護者に生徒の問題を話しても理解してもらえない	1. いつも悩んでいる	0.5	0.6	0.4
			2. わりと悩んでいる	3.5	3.5	3.4
			3. とときき悩む	23.0	22.4	23.5
			4. あまり悩まない	42.2	45.1	38.9
			5. ぜんぜん悩まない	30.8	28.4	33.8
22	ストレスや健康状態	食欲がない	1. とても感じる	0.4	0.6	0.0
			2. わりと感じる	2.8	2.5	2.9
			3. あまり感じない	33.2	27.8	40.4
			4. ぜんぜん感じない	63.6	69.1	56.7
		何となく体がだるい	1. とても感じる	7.8	7.3	8.6
			2. わりと感じる	30.6	28.8	32.6
			3. あまり感じない	29.1	28.8	29.8
			4. ぜんぜん感じない	32.5	35.1	29.0
		疲れやすい	1. とても感じる	13.1	10.1	17.1
			2. わりと感じる	39.5	37.4	42.1
			3. あまり感じない	26.3	29.4	22.4
			4. ぜんぜん感じない	21.1	23.1	18.4
		やる気がない	1. とても感じる	3.2	2.2	4.5
			2. わりと感じる	12.6	11.7	13.9
			3. あまり感じない	43.8	41.6	46.9
			4. ぜんぜん感じない	40.4	44.5	34.7
		頭がボーっとする	1. とても感じる	3.5	2.8	4.5
			2. わりと感じる	13.3	12.0	15.1
			3. あまり感じない	40.1	39.4	40.8
			4. ぜんぜん感じない	43.1	45.8	39.6
		イライラする	1. とても感じる	4.8	3.5	6.5
			2. わりと感じる	25.5	23.3	28.2
			3. あまり感じない	41.7	43.9	39.2
			4. ぜんぜん感じない	28.0	29.3	26.1
		肩がこる	1. とても感じる	20.4	14.2	28.6
			2. わりと感じる	27.3	23.7	32.2
			3. あまり感じない	25.9	29.3	21.6
			4. ぜんぜん感じない	26.4	32.8	17.6
		立ちくらみやめまいがする	1. とても感じる	1.8	1.3	2.5
			2. わりと感じる	11.2	6.9	16.8
			3. あまり感じない	37.5	36.0	39.8
			4. ぜんぜん感じない	49.5	55.8	40.9

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
23	今までに教師を辞めようと思ったこと	1. 今辞めたいと思っている	3.0	1.6	4.9	
		2. 今までに何度もある	19.5	16.1	23.7	
		3. 4～5回ある	5.5	5.4	5.7	
		4. 2～3回ある	21.8	21.8	22.0	
		5. 1度だけある	13.7	12.0	15.9	
		6. 1度もない	36.5	43.1	27.8	
24	もう一度人生をやり直せるとしたら、「中学校の教師」になりたいか	1. ぜひなりたい	18.0	21.7	13.5	
		2. できればなりたい	25.1	25.5	24.5	
		3. どちらでもいい	36.4	37.8	34.3	
		4. できればなりたくない	13.9	8.9	20.4	
		5. 絶対なりたくない	6.6	6.1	7.3	
25	教師としての意識やタイプ	困ったとき、すぐ他の先生に相談できる	1. とてもそう	17.3	11.7	24.7
			2. わりとそう	44.0	39.9	49.0
			3. 少しそう	15.5	15.5	15.6
			4. あまりそうでない	19.1	26.6	9.5
			5. ぜんぜんそうでない	4.1	6.3	1.2
		自分なりの教育観を持っている	1. とてもそう	29.7	30.7	28.2
			2. わりとそう	46.1	47.8	44.0
			3. 少しそう	17.1	14.9	20.0
			4. あまりそうでない	6.6	5.7	7.8
			5. ぜんぜんそうでない	0.5	0.9	0.0
		運動会や遠足など生徒と触れ合う行事が好き	1. とてもそう	35.9	38.4	32.7
			2. わりとそう	38.2	38.4	37.9
			3. 少しそう	16.9	15.3	18.8
			4. あまりそうでない	7.8	6.3	9.8
			5. ぜんぜんそうでない	1.2	1.6	0.8
	管理職や同僚と意見が違ってても自分の意見を通す	1. とてもそう	8.9	11.1	5.8	
		2. わりとそう	25.8	29.5	21.1	
		3. 少しそう	31.9	34.0	28.9	
		4. あまりそうでない	30.4	23.8	39.2	
		5. ぜんぜんそうでない	3.0	1.6	5.0	
	職員会議や学年会では積極的に発言する	1. とてもそう	13.6	16.8	9.0	
		2. わりとそう	26.1	29.7	21.5	
		3. 少しそう	27.6	28.2	27.0	
		4. あまりそうでない	26.3	21.7	32.2	
		5. ぜんぜんそうでない	6.4	3.6	10.3	
	同僚との飲み会やカラオケなどのつきあいはよい	1. とてもそう	16.7	20.6	11.5	
		2. わりとそう	31.8	37.0	25.4	
		3. 少しそう	22.1	18.4	26.6	
		4. あまりそうでない	22.8	18.0	29.1	
		5. ぜんぜんそうでない	6.6	6.0	7.4	
	規則や約束は必ず守る	1. とてもそう	25.6	25.6	24.9	
		2. わりとそう	51.4	51.3	52.3	
		3. 少しそう	17.1	18.0	15.9	
		4. あまりそうでない	5.7	5.1	6.5	
		5. ぜんぜんそうでない	0.2	0.0	0.4	
	家族や友だちと話すときも説教口調になる	1. とてもそう	2.1	2.5	1.6	
		2. わりとそう	10.3	11.7	8.6	
		3. 少しそう	26.1	26.3	26.1	
		4. あまりそうでない	41.1	39.2	43.7	
		5. ぜんぜんそうでない	20.4	20.3	20.0	

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
25	教師としての意識やタイプ	家庭に帰っても生徒の問題が忘れられない	1. とてもそう	8.7	7.6	10.2
			2. わりとそう	21.2	20.8	22.0
			3. 少しそう	27.8	26.5	28.8
			4. あまりそうでない	29.2	31.2	26.8
			5. ぜんぜんそうでない	13.1	13.9	12.2
	趣味やプライベートな時間が充実している	1. とてもそう	19.9	18.6	21.2	
		2. わりとそう	31.0	30.3	32.2	
		3. 少しそう	21.1	19.6	22.9	
		4. あまりそうでない	22.5	24.9	19.6	
		5. ぜんぜんそうでない	5.5	6.6	4.1	
26	教育に対する意見	学級の生徒数は30人くらいが適正だ	1. とてもそう思う	65.2	65.0	65.5
			2. わりとそう思う	21.9	19.9	24.4
			3. あまりそう思わない	9.4	10.4	8.1
			4. ぜんぜんそう思わない	3.5	4.7	2.0
		学校以外の職場を経験した方が教師の指導力や視野が広がる	1. とてもそう思う	33.7	36.0	30.7
			2. わりとそう思う	40.0	37.5	43.5
			3. あまりそう思わない	22.0	22.4	21.3
			4. ぜんぜんそう思わない	4.3	4.1	4.5
		教科書の検定や学習指導要領をなくした方がよい	1. とてもそう思う	15.5	15.8	15.2
			2. わりとそう思う	29.0	27.8	30.7
			3. あまりそう思わない	47.1	45.6	49.6
			4. ぜんぜんそう思わない	8.4	10.8	4.5
		教育委員会や文部省はもっと縮小し、学校に教育の責任を任せるべきだ	1. とてもそう思う	23.7	25.9	20.6
			2. わりとそう思う	41.9	39.6	45.2
			3. あまりそう思わない	30.8	31.0	30.5
			4. ぜんぜんそう思わない	3.6	3.5	3.7
	習熟度別クラス編成は多様な生徒のニーズに応えられる	1. とてもそう思う	21.8	23.7	19.5	
		2. わりとそう思う	41.2	40.4	42.7	
		3. あまりそう思わない	29.7	27.1	32.9	
		4. ぜんぜんそう思わない	7.3	8.8	4.9	
	複数の教師でクラスを指導する	1. とてもそう思う	24.8	26.3	23.0	
		2. わりとそう思う	39.9	35.6	45.4	
		3. あまりそう思わない	27.3	30.8	23.0	
		4. ぜんぜんそう思わない	8.0	7.3	8.6	
	教師の勤務条件は必ずしも労働基準法が守られなくても仕方がない	1. とてもそう思う	7.6	9.5	5.3	
		2. わりとそう思う	30.0	30.3	29.4	
		3. あまりそう思わない	36.3	34.3	38.8	
		4. ぜんぜんそう思わない	26.1	25.9	26.5	
	体罰も時には有効な指導の1つである	1. とてもそう思う	12.7	13.9	10.7	
		2. わりとそう思う	32.0	32.3	31.7	
		3. あまりそう思わない	30.7	32.9	28.0	
		4. ぜんぜんそう思わない	24.6	20.9	29.6	
勉強は塾、心の問題はスクールカウンセリングでは、教師のやりがいがない	1. とてもそう思う	18.0	18.7	17.2		
	2. わりとそう思う	26.5	26.6	26.2		
	3. あまりそう思わない	38.2	33.8	44.3		
	4. ぜんぜんそう思わない	17.3	20.9	12.3		
校長の権限を強くし、独自の学校経営ができるようにする	1. とてもそう思う	7.0	9.6	3.7		
	2. わりとそう思う	21.6	26.1	15.5		
	3. あまりそう思わない	41.5	36.9	47.3		
	4. ぜんぜんそう思わない	29.9	27.4	33.5		

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
27	自分の役職や教職経験年数	役職	1. 校長	1.1	1.6	0.4
			2. 教頭	1.1	1.9	0.0
			3. 教務主任	5.6	9.1	1.2
			4. 学年主任	14.6	18.9	8.8
			5. 生徒指導主任	3.5	6.3	0.0
			6. 学級担任	47.1	54.7	37.3
			7. 副担任	28.1	26.1	30.9
			8. 講師	19.3	13.2	26.9
			9. その他	6.2	6.6	5.6
		部活動顧問	1. している	76.0	86.6	62.0
			2. していない	24.0	13.4	38.0
		校務分掌	1. している	81.2	87.1	73.9
			2. していない	18.8	12.9	26.1
		現任校の年数(平均)		4.2年	4.2年	4.1年
		教職経験年数	1. 5年以下	9.1	7.3	11.5
			2. 6~10年	15.5	11.1	21.3
			3. 11~15年	24.2	27.3	20.1
			4. 16~20年	21.6	28.2	12.7
			5. 21~25年	15.5	15.6	15.6
			6. 26~30年	8.4	7.0	10.2
			7. 31年以上	5.7	3.5	8.6
		出身大学	1. 教育系の大学	21.5	21.8	21.2
			2. 国公立4年制大学	8.2	7.3	9.0
			3. 私立4年制大学	59.8	63.7	55.1
			4. 短期大学	4.8	0.6	10.2
			5. 大学院	5.2	6.3	3.7
			6. その他	0.5	0.3	0.8
	年齢	1. 25歳以下	4.1	3.2	5.3	
		2. 26~30歳	10.0	7.6	12.8	
		3. 31~35歳	13.2	10.8	16.5	
		4. 36~40歳	24.0	33.2	12.3	
		5. 41~45歳	18.9	21.2	15.6	
		6. 46~50歳	13.2	13.6	12.8	
		7. 51~55歳	9.1	6.3	12.8	
		8. 56歳以上	7.5	4.1	11.9	
	結婚・子どもの有無	1. 未婚	23.8	22.2	26.0	
		2. 既婚・子どもなし	12.9	13.3	12.2	
		3. 既婚・子どもあり	61.9	62.9	60.6	
		4. その他	1.4	1.6	1.2	
	高校までの成績	1. 上の方	24.7	14.7	37.5	
		2. 中の上	41.5	42.7	40.0	
		3. 中くらい	25.5	30.8	18.8	
		4. 中の下	5.8	8.0	2.9	
		5. 下の方	2.5	3.8	0.8	
28	学校の雰囲気	受験指導に熱心	1. とてもそう	6.6	6.0	7.4
			2. わりとそう	37.3	37.7	36.6
			3. あまりそうでない	51.6	52.2	51.1
			4. ぜんぜんそうでない	4.5	4.1	4.9
	部活動がさかん	1. とてもそう	19.2	16.1	23.3	
		2. わりとそう	44.9	44.4	45.7	
		3. あまりそうでない	32.3	34.8	29.0	
		4. ぜんぜんそうでない	3.6	4.7	2.0	

資料2 基礎集計表

質問項目		全体	性別			
			男性	女性		
28	学校の雰囲気	生徒指導に熱心	1. とてもそう	14.3	13.0	16.0
			2. わりとそう	58.6	57.8	59.7
			3. あまりそうでない	25.5	27.0	23.5
			4. ぜんぜんそうでない	1.6	2.2	0.8
		保護者が協力的	1. とてもそう	12.1	12.1	12.1
			2. わりとそう	50.3	48.0	54.0
			3. あまりそうでない	33.6	34.5	31.8
			4. ぜんぜんそうでない	4.0	5.4	2.1
		学校の運営が民主的	1. とてもそう	8.7	8.3	9.2
			2. わりとそう	62.0	65.1	58.2
			3. あまりそうでない	25.9	22.1	30.5
			4. ぜんぜんそうでない	3.4	4.5	2.1
		生徒がのんびりしている	1. とてもそう	21.6	19.9	23.9
			2. わりとそう	58.8	60.5	56.8
			3. あまりそうでない	16.4	17.1	15.6
			4. ぜんぜんそうでない	3.2	2.5	3.7
	校区の特徴	1. 商業地域が多い	26.7	26.1	27.3	
		2. 工業地域	3.0	2.5	3.6	
		3. 農山村地域	4.0	4.1	4.0	
		4. 漁業・港町	0.5	0.3	0.8	
		5. 新興住宅街	16.0	14.8	17.3	
		6. マンションなど集合住宅街	29.5	29.9	29.3	
		7. 昔からの住宅街	45.0	45.0	45.4	